京城日報

最新中學講義

學長 法學博士 農學博士 新渡戸稻造

業務の傍ら中學校が完全に卒業出來る！

□最新最優良の講義錄
□最低廉の學費
□一冊毎に讀切の編輯法
□專門諸大家が講述
□僅か十五ケ月で卒業
□講義簡易平明で徹底的
□挿繪豐富內容充實

右の諸特徴を具備した最も信頼するに足る本講義により出世成功の基礎を作れ

內容見本申込次第送呈

目下入學の最好機―諸種の特典あり―直ぐ決心せよ 成功したい人は―

一第一に最新中學講義に學び
一第二に確かな頭腦を作り
一第三に堅忍不拔の精神を以て而して新しき活動に入れ

◇學費一ケ月金八十錢

課目 國語・漢文・文典・作文・習字・圖畫・歷史・地理・博物・生理衞生・英語・代數・幾何・三角術・物理・化學・法制經濟

發行所 東京市神田區猿樂町十 鐵道青年會教育部 電話神田四八五〇 振替東京五〇一二〇番

加藤美命氏鏤心彫骨の著

四六判美本 各冊六拾錢 送料各冊四錢

卅六版 東洋哲學 老子から王陽明まで

魂を吹返した支那思想 觀世界の沸騰的人氣

疲れ果てた世界の神經が今一齊に東洋に向けられてゐる。そこには取殘された悠遠の哲學が太古の森林の如くに蒼々として茂つてゐる。吾等が新しき心眼を開いて支那思想の故郷に遊べ。政治の解放、民本革命、超然虛無、あらゆる思想が、二千年前の支那に燦爛として瞬いてゐる。此一卷、要領は萬卷を壓し、まづ讀め！新人も讀め！舊人も讀め！

內容大觀 虛無主義の老子▲平和主義の墨子▲個人主義の楊子▲宿命論の列子▲道德主義の孔子▲超人主義の莊子▲法治主義の韓非子▲陰陽說の鄒衍▲直覺主義の王陽明

定價六十錢

三十版 哲學概論 常識としての哲學

喧嘩がれた哲學大系！ 現代人の心の姿態！

芝居の一幕見をするやうな輕い氣分で、いと高き哲學の殿堂を覗きみられよ。古往今來數千年、人類の聰者に依て築き上げられたる精神文明の絢爛に眩惑さるべし。哲學は學者の玩具でもなければ唐人の寢言でもない。現代人の常識として消化され、心の生活を豐潤にする活學問である。希くは無精を一擲して御一讀あれ

內容大觀 哲學の發生▲宗教と藝術▲論理學と哲學▲哲學の內容は何だかやかましく云はれ▲唯物論と唯心論▲此の世の本體は何か▲過去現在未來▲宇宙の人生觀▲心理學と論理學

定價六十錢

十版 比較宗教 世界の宗教を觀る

史實と教義より觀たる東西の代表的諸宗教！

世界的な大宗教だけでも六つある。其中にまた宗派が無數にあつて、お互に排斥し、敵視してゐる。佛教道教印度教佛教基督回教それ〲の教義と歷史と對立せる信仰を指てある。それが、どう違ふか比較紹介した本である。一面世界宗教史であり側面列傳である。

內容大觀 人間の住む所宗教あり▲儒教と道教▲孔子と老子▲印度教と吠陀▲婆羅門教と佛教▲釋迦の生涯▲佛教の眼目▲猶太教と基督教▲マホメット教

定價六十錢

十版 日本文化 吾等の佛教常識

千四百年の日本の文化を培養する佛教發達史

木佛金佛石ぼとけ、佛臭いこと世界無比の日本に住んで一通りその知識を持たぬは心細い。本家に衰へて日本に榮えてる次第はどうか。佛教、弘法、法然、親鸞、日蓮の傑僧を排出し、政治的にも、民衆的にも日本のあらゆる文化の基調は佛教に在る。其歷史雜多面な全體を縱橫に物語つた本書は正に江湖の感謝に値すべし。

內容大觀 佛教の印度に生る▲天竺の佛陀▲釋迦の性格▲佛教の傳來▲法相と三論▲弘法と天台▲淨土宗▲法然と日蓮▲禪宗

定價六十錢

發兌元 東京市神田區通新石町 振替東京一四三一番 電話神田二三三 朝香屋書店 賣捌所 全國書店

種禽種卵雛分讓

白色レグホン、ミノルカ、コーチン、オーピントン、ドムソン系、プラマ、名古屋、ロック、七面鳥其他

價格御照會次第報知

大邱府東雲町百十一番地 東京園養鷄場 主任 村越一郎

最新刊

西川一草亭	支那經濟綜覽	二、六〇
中井錦城	無用の書	一、六〇
高畠素之	此世は如何にして終るか	二、二〇
高畠素之	マルクス大將理論	一、六〇
石川三四郎	チュルチス夫人	一、九〇
井上雅二	改造途上の世界	四、一〇
山內繁雄	家庭生物學	三、五〇
澤田謙	國際聯盟概論	三、八〇
三上於菟吉	蹄音たかける	三、〇〇
同	妙齢	一、二〇
井上紅梅	匪徒	一、七〇
前田晁	遠	一、九〇

振替京城 二五七三 慶尚南道 鎭海 本局 六八四、二、六八〇

大阪屋號書店

中村眼鏡店 京城本町二丁目郵便局横 電話二一七番 振替京城三四六番

◆創立十ケ年の經驗に基き受驗本位に講述せる模範的本會講義錄を看よ◆

普通文官養成講義錄

甘二新學期開講

小學卒業生諸君

中學に入る能はざるを嘆く勿れ。諸君の向ふべき唯一の進路あり。そは實に官界也。小學卒業の學力にて容易に就職し得るは唯普通文官の職あるのみ。諸君は職務の傍ら斯界の權威たる本會の指導に依り僅少なる學費と一ケ年の短時日にて中學卒業以上の資格ある判任官たるを得べし。

財界の不振に伴ひ、就職難の嘆聲天下に滿つるの時、獨り我官界は、這般の老朽淘汰に伴ひ、多數の新人を採用しつゝあり。赤手空拳、以て大に飛躍せんとする青年は、宜しく此の好機を逸せず、速に官界に入るの志を固め、斯界唯一の本會講義錄に學べ!!! 本會講義錄の平易懇切なるは、天下既に定評あり。斷じて他の追隨を許さず。されば畏くも攝政殿下の台覽を忝うするの光榮に浴せり。

講義の價値は講師にあり本會講師は次の如く何れも斯界一流の大家のみなり。

法學博士 中村進午
法學博士 清水澄
法學博士 横田秀雄
法學博士 小林丑三郎
法學博士 山岡萬之助
法學博士 板倉松太郎
法學博士 岩田一郎
法學博士 柳川勝二
高等工業教授 笠原留七
文學博士 大類伸
明治大學教授 久保天隨
日本大學教授 野口保興

見本つき會則無代進呈

會長 勝田主計
名譽顧問 尾崎行雄

東京市日本橋區濱町二丁目 日本大學法制學會 振替東京二三四五六番 電話濱町二〇一一六番

十周年記念

民衆法律相談所 無料 設置

所長 日本大學法制學會主幹 澤野民治

專任辯護士

法學士辯護士 杉宜陳
辯護士辯理士 伊藤修
辯護士 奧田三之助
辯護士 兒玉忠雄
辯護士辯理士 三浦寅之助
辯護士辯理士 明禮輝三郎
辯護士辯理士 小村義卯
辯護士 及川幸左衞門
辯護士 北川一雄
辯護士 家近滿直

朝刊

十頁 夕刊合せて十頁

本紙定價 一ケ月金壹圓 三ケ月金二圓九十錢 六ケ月金五圓七十錢 一ケ年金十一圓

廣告料 五號活字一行金壹圓二十錢 特別 二號活字 ...

發行兼編輯人 宅谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

寫字員

文化的事業 [illegible]

松影社 大阪市西區南堀江 電話西二〇四五 振替大阪五〇九〇

メイトル換算早見表

東京工學教授 桐淵、七條、古澤三先生著

本書は我邦に現在用ひらるゝ度量衡及貨幣をメートル系の度量衡に換算し [illegible]

大日本工業學會 東京小石川表町一〇八 振替東京六八〇二番

五萬部限り無代贈呈す

財產增殖研究號

本號目次大要

[illegible]

東京市日本橋區坂本町一九 經濟之日本社

寸鐵 五月號

定價三十錢 送料一錢 東京市本石町 博文館

科學の力で壽命は延びるか ……立原敬
野球選手に適する體格の研究 ……[illegible]
植物から採る性病健胃の醫藥 ……[illegible]

寸鐵時評

私が我慢した實例
創作家 泉鏡花
宗教家 新井智巖
新內家 富士松加賀太夫
衆議院議員 河野廣中
洋畫家 岡田三郎助

刹那の白骨 元帥ルフェブル

私の苦學法

林西城下脫出記 ……小泉猛
風雲半年の旅 ……頭山滿
船客ボーイの密航
南米に行く青年へ ……大島正一
神經質の人と飲食物 ……杉田博士

近世小說 山岡鐵太郎 山田早苗
長篇探偵小說 呪の穽 ランドン
短篇小說 路傍に飢ゑる 大木篤夫

四大懸賞募集

著名の雜誌 七割引

目錄進呈

料理の友 五月號

婦人の態と修養
女性改造
文化生活と自然
日本人が苦しむ一つの問題
武者料理
會席料理
晩酌料理
和洋折衷
お辨當の栄
日日の御馳走
金屏風 ……上司小劍

大日本料理研究會

京龍醫院

內科 小兒科

京城府漢江通三番地（練兵町）四七號地 宅診夜十二時迄 電話龍山七五四番

特製 サクラビール

ミヨシノサイダー

優良なる美味なる品質本位

文化生活 五月號

法學博士 森本厚吉監輯 金參拾錢

▲飛躍後の本誌を見よ▼

本號より一區劃を示したる文化生活運動◆

本號執筆者 有島武郎、泉法學博士、コロンビヤ大學教授ベアド博士、今際學博士、湯原校長、石本男爵夫人、女史、本誌監輯森本厚吉諸氏其他有名賢の口繪、生活に關する新知識

發行所 財團法人文化普及會出版部

ヒシ印ミルク

咀嚼濟 含味濟
十有余年間 醫家や識者に試驗濟の育兒食料

23―55

日立モートル

京城府南大門通三〇九 富田商會

此世は如何にして終るか

佛人 フラマリオン作 高瀨毅譯

科學小說出づ

新生を強く把握し新道徳の黎明を告ぐる一大豫言（著者は世界に於て有數なる天文學者です）

宇宙人類の向上と完成を希ふ新らしき思想の飛躍と共に、世界は正に更新の一大轉期に面接しつゝある。現下混沌として歸する所を知らざる濁世に喘ぐ現代人は、如何にしてヨリよき未來の生活を建設すべきか、一千萬年後の道德は如何に變化するか、人類文明の極致は如何、飽くまで嚴正なる自然科學原理を經とし、深奥なる精神科學の哲想を緯として科學の奥に潜める人生の虛無を斷じ「たゞ戀愛のみぞ時空に超絶せる太陽の永劫不滅の絶對生命なり」と叫べる處、將に來らんとする新道德の黎明を告ぐる霹靂的一大豫言の戀愛科學小說なりとす。新時代の青年淑女、本書により如何なる新生を把握せんとする。

世界滅亡觀 人類終焉記 から見た一千萬年後の社會を見よ

四六判上製 定價二圓 送料十七錢

東京芝愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

佛獨協定は先決問題として
獨の自覺を要する
佛首相の演說要領

【巴里廿四日發電】ミューズ縣ダヴオアーに於ける歐洲大戰死者記念碑除幕式の席上首相ポアンカレー氏は佛獨協定は之が出來れば好い事は認めてゐる併し先決問題として獨逸は諸條約を嚴格に承認し其調印を確保する誠意を示さなければならぬと切言し賠償金を得る見込がつく迄はルール占領の政策を繼續すると斷言した

墨政府承認會議米委員任命

【華盛頓廿四日發電】米國々務卿ヒューズ氏は前駐日米國大使ウオーレン氏及びペイン氏をメキシコ現政府承認の爲め開かるべき會議に於ける米委員に任命した

世界裁判所加入は
共産黨の公則に調和する

【紐育廿四日發電】米國大統領ハーデイング氏は紐育に於ける午餐會の席上演說して、米國が世界裁判所に參加する事は共和黨の公則と調和すと述べ右參加は米國が國際聯盟に參加する第一の端緒と見る事は出來ぬと語つた

米海員團船舶拂下要求

【倫敦二十四日發電】米國海員團は各國に對し米國船舶院の船舶三四隻を拂下ぐる事を要求した右は同盟會自身の爲め三十四隻の船舶を得る端緒とする爲で右同盟會の各團員は五百弗宛を醵金する筈である

チェスター團利權問題
上程當日米代表の聲明

【ローザンヌ廿四日發電】近東講和會議は米國チエスター團が獲得した利權に關する問題を臨時に上程し米國代表者グリウ氏は全權會議に於て聲明して曰く、余は米國を代表し又は之を代表して發言する全權を有すし米國は會議に參加國又は條約締約者として參加するのではないと云つた

英米兩國領事浦鹽引揚說

【浦鹽二十日發電】確聞する所に依れば最近浦鹽駐在米國領事と露國官憲との間に紛議起り米英兩國領事の引揚說傳へらる

內閣不信任案審議

【北京廿四日發電】內閣不信任案は二十五日の衆議院秘密會で審議する筈であるが若し之が通過せば張紹曾內閣は的確上根據なきこととなり各省は引退すべく準備をして居ると

國會議員日給制度
缺席を防止すべく支那政府の計畫

【北京二十四日發電】國會議員缺席防止の一方法として議員の歲費を月給制度に變更し月額四百元を毎月の開會を十二回とし約三十元宛に當るを以て出席議員に對しては其都度歲費を支給し缺席議員を制限せんとする新方法を案出し近く實現すべく目下成案中であると此制度は外國に其例なく支那今回の企てを以て最初とする

劉氏借款を申込む

【北京二十四日發電】劉財政總長は此程在北京中法銀行の責任者に對し借款の交渉を開始した同銀行の責任者は同行と關係ある日本の某方面に電報して目下回電を待ちつゝありと

敗因は那邊にあるか
吳氏軍器彈藥要求

【北京二十四日發電】吳佩孚氏は廿四日中央政府に急電を寄せ沈鴻英氏今回の失敗は主として軍器彈藥の缺乏に因れるを以て中央政府は速かに漢口、上海其他各地の兵器廠より軍器其他を急速に輸送する樣嚴命すべき旨督促して來た

時局軍事會議終る
各旅相亞いて出動

【奉天二十五日發電】過日來開催中の臨時軍事會議は一昨日を以て一先づ終了せる模樣であるが其內容は秘密なるも討赤的方針の下に攻勢的態度を執へるにあつて張宗昌氏の率ゆる第三旅は既に錦州方面に出動し[illegible]も續々出動して[illegible]

日貨排斥影響少し

[illegible]れるが其經濟的影響に至つては今日迄の處では左程大なる程度に非ずして輸出貿易の如きも大した[illegible]で[illegible]と云ふ[illegible]在荷の減退[illegible]とから[illegible]入れて[illegible]

專任海軍大臣
村上格一大將に內定

【東京至急電報】海相の椅子は久しく加藤首相に依つて兼攝されてゐたが愈々專任海相として現吳鎭守府司令長官村上格一大將を任命すべく二十五日內定した(號外再錄)

北京公使團の要求

【北京廿四日發電】廿三日公使團會議の決議に基き葡萄牙公使は外交部に赴き臨城事件、湖南戰爭、福建、廣東戰爭及び揚子江沿岸其他最近の狀況につき詳細な質問を爲し卽日各省長に打電して各地在留外國人の生命財產を嚴重に保護すべきことを要求した

歐米人、津浦鐵借款を慫慂

【北京廿四日發電】津浦鐵道借款の有利なるを認めた歐米人は之を手に入れる方法として該借款を抵當に千六百萬元の借款を爲すべきことを支那政府に申出でたので政府は考慮中である

笑顏つくつて喜ぶヨ氏
―暗號電報の使用を許されて―

【熱海電報】ヨッフエ氏は來朝以來日本政府より本國政府との間に暗號電報の發送を禁止されゐたるより非常に憤慨してゐたが二十四日後藤子から許可の旨傳へらるゝや會心の笑を浮べて感謝の意を表してゐた去る七日ヨ氏の使命を受け北京に赴きたるホルツマン氏は廿五日歸り來り旅裝も解かず其まゝヨッフエ氏の病室に入つたヨ氏の腎臟病研究の爲め滯京中の金澤醫學博士は午後五時頃研究の結果を纏める筈であるが其結果は從來の病名を認めなかつたと

ヨ氏の轉地期

【東京電報】熱海にあるヨッフエ氏は今月末頃東京へ移り靜養することに決した

ヨ氏との會商顛末
後藤子密かに報告

【東京電報】後藤子は二十五日首相官邸にて加藤首相、内田外相と會見し主として日露の私的會商の顛末を報告し其目的及其會商の經過に付說明する所あつたが大體別報の如きものであつた。ヨッフエ氏と私的會商を開いたが後藤子は約二時間に亘つてヨッフエ氏來日の[illegible]するに内相と協議した經過を報告した[illegible]のであつた

後藤子の辭意
突然辭表を提出した

【東京至急電報】東京市長子爵後藤新平氏は二十五日突然辭表を提出した(號外再錄)

ヨ氏の來朝に依つて赤化宣傳の恐るゝに足らざる事が今判つたか……と
―後藤子語る―

【東京電報】露西亞關係の實業家及ロシア通等より成るロシア研究會四月例會は二十二日午後六時、築地精養軒にて開會後藤市長を招待しヨッフエ氏を中心とする日露交渉の現狀を聞き會員數名の質疑ありて午後九時散會せり後藤子は語る

◇長春會議 後ヨッフエ氏は支那に根を張り露支關係は非常に深くなつてゐる日本は英米と對等の地步を占めるとは外交當局の放置を退けて單りシベリヤに出兵した位日本はロシアとは全く特種の地步にあるのみならず

一、ロシア關係は實は對露支策の一三國の關係でありこれが解決は日本の一切の外交關係の解決さる

二、ロシアを承認すると云ふ事は何も彼に恩惠を施す事でも何でもない實は西伯利の經濟的接觸に先鞭をつけ一歩を踏み込んだ事になる

◇西伯利の開拓 については日露協商の切り出しに出る事に變りがない日露協商の方でも日賀田男が主唱して奔走したけれど今日の日本の政府の現狀では或る政策にドレだけの利權を分與せねばならぬと云

◇自分に交渉 頼んだ譯でも何でもないが實は去る三月二十九日、自分は始めて政治上の談判を切り出した何分にも向うは一國を代表してゐる大官であり自分は一布衣にすぎないので其點上はこちらの政府がうごき出せばよいのであるところが却々腰をたゝかれて始めて眼をさますやうな連中許りがそろつて居る、何しろ外務省は[illegible]では非常に態度があらたまつて居るの意見によらねばならぬと分り最近交換にしても將來は極東總代理ヨッフエ氏を通じてモスコウに云ひ送つた當時でも日本側から漁業のベリスキーをられて代りの人がモスコウから來ると云つて居たのが漁業交渉に一拐(?)ェは何の權利もない今に止めさせ田中次官は國際通信の記者にヨッフエ津浦人だのと官僚した外務省は現にもなかつたその中始めはヨッフエを會したり會談をつかつたりしたが何締する權はないかとトランクの鍵をやつたあげく揚げで居ることを[illegible]がさわぎ出したと[illegible]

◇恐赤病に罹た 内務省のとこの三段の答へから信用内閣は行つた日本は開國以來同じ[illegible]一、日本の主張は[illegible]た[illegible]居るのは吐いた人を見よう[illegible]來るさうだと分つたので[illegible]よつては拔いて日本にうつす事も出來ないと[illegible]動をして居るヨッフエ氏も出やうにもなかつた支那で根を張る話は全くなかつたやうな話になり勝ちでどうも[illegible]

新領土經濟調査會
近く官制を發布される

【東京電報】政府は朝鮮、臺灣、樺太、關東州等新領土に於ける財政經濟の狀態が年々複雜となるに鑑み各新領土の經濟的開發に關する重要事項を調査審議するため臨時新領土經濟調査會を設置する事に決定し近く官制の發布ある可く會長は多分加藤總理大臣がなるであらう

◇思想の防止に 向つて日本の警察力が如何に國家を護らむるからこまつたものだロシア研究會の如き研究團なり觀察團のロシア派遣を許して政府を監視せねば知らずなりを恐れて[illegible]するにヨッフエ氏の來朝によつて赤化宣傳の恐るゝに足らぬ事は分つたであらうし又ために一一時[illegible]團體はあまり心配せずに勉強したのでも[illegible]改造[illegible]一の原因を[illegible]いた人形にも似せぬことが分つたらうまた何か其他にどう云ふ獲物があるかといふ一週間が見物だ

樞府會議休會

【東京電報】今二十五日は樞密院會議なる筈の所[illegible]議すべき議案なく且陛下攝政殿下御不在中につき委員會も休會した

安東に無線電信
張作霖氏の計畫

【奉天電報】張作霖氏は昨年の奉直戰後特に東三省內に無線電信設備の[illegible]

滿洲事情講演

【東京電報】政友會は廿六日午後一時より本部で[illegible]滿洲大連商業會議所會頭相生由太郎氏から滿洲の事情に關する講演を聽取する筈である

辭令

【東京電報】
歩兵大佐 依願休職被仰付 參謀本部員 歩兵少將 佐藤[illegible] 歩兵大佐 下山源平 朝鮮軍參謀 歩兵大尉 鈴木[illegible]

肥料需要增加

不和雷同の現象を見ぬやうに努力したいと思ふ。蓋し此點は一部のものゝみに依つては到底實現さるべきことでないから關係者總ての人が此ことを理解し全力を傾注せられねばならぬと信ずる

米價不振の爲め農家にては一般に肥料購入を手控へ中なるが、肥料の需要期も近づきたるを以て一時に買出せしものゝ如く之れが爲め何れも三月以來分乃至一割の值上を見るに至り京城渡しで一叭二圓二十五錢、大安一叭五十錢となり尙過燐酸は內地肥料會社にて揃つて生產制限を實行し居れるより昨今頗る騰貴を見せ居れるが大體より云へば需給合ひならんと

刻莨艸々出廻

專賣局にては本年度中刻み煙草の不足のため動もすれば市中刻み煙草の拂底を來しつゝありしが其後內地專賣局より原料の讓與を受け最近に至り漸く出廻りを見つゝあるが近來家庭に於ける婦人の刻み煙草の需要者を增加し益々賣行き良好を示しつゝあると

米國海軍の擴張
豫定のプログラム通り進行
海軍競爭再發の兆

米國海軍の擴張計畫はヌンズ艦隊改正問題が騷りに論議されてゐることだから實現されるかは未知數であるが米國の豫定のプログラムによつて具體化されて行く、その米海軍擴張の第一の巡洋艦二十二隻、大型潛水艦四十隻、航空母艦二隻の新規建造でその第二は桑港外三箇所の軍港、西印度の五箇所の要港及布哇、巴奈馬の新設根據地大擴張案である。前者は米國海軍協會長で海軍分科委員長であるケルーの公示したもの、後者は前海軍委員長ロドマン提督の成案で海軍當局者は右の成案に基いて米議會に必要な豫算を要求するだらうと傳へられて居る規模の頗る大きいアメリカの有の計畫 がどの程度にまで實現されるかは未知數であるが米國海軍政策が主力艦も補助艦も總て五五三の比率に甘んずるにあるのだから現に英國が第一線に立ち得る巡洋艦五十隻約二十六萬噸を有し日本も建艦中のものを合せ二十五隻約十五萬噸以上の巡洋艦を維持運用せんとするはデンビー氏やシムス提督の說に徵して明白である、茲に補助艦競爭の端を發したわけで華府會議終了後二年、條約批准未了の裡に早くも破綻の萌芽を見んとするに至つたしかも補助艦競爭の端を開くものは米國であつて其「世界一の海軍國」たらんとする傳統的に依つて見る、然し米國旅の論議によると米國に好都合な 事は總て正義で假令の制限政策問題でも必要だと見れば華府條約はその精神に於ても米國の條文に於ても米國海軍を制限する建艦を禁止してゐない海軍條約は唯主力艦の建造を禁止するを規定せるもので補助艦の改造は決して差支ないのである

と議論してゐる、口は開選なものとして置いて最近度肉に感ぜられることは米國に於ても今度の如く華府會議に對する失敗を攻擊する幾多の論客を散見することで頻りに補助艦制限を攻擊し假令日本で五五三の比率の兵力を有して居ても太平洋に於ける勢力を蓄く主張する者があるのを利用し米國に於ける艦隊の動機と理由を之れ上げてゐる者で殊に米國で持て囃されて居る米國海軍記者バイウオーター氏が『大西洋月報』四月號に於て日本の華府會議を論評して太平洋に於ける米國海軍競爭 が好箇之の好題目であるが米國の海軍戰略が太平洋に於ける想定敵たる日本と戰ふにあるや否やは知らないが、日本の補助艦計畫が一般に脅威を與へるといふ見當違ひの理由を以て米國の海軍補助艦擴張計畫が世界平和のため米國當然の使命なるが如き主張を甘受する道理は日本に毛頭ない、日本を敵とするものは華府會議でもなければ四國協約でもない

合計九千九百八十七艘で艦艇の一五十一艦と云ふが如く毎月の十分の一二千四百三艦に比し二千五百餘艦に過ぎざるが如きは[illegible]

藤山氏の一行
米國で大持て

【ソルトレーキ廿四日發電】東京實業團一行藤山雷太氏一行は本日當地商業會議所會頭の歡迎晩餐會に臨んだ

有吉政務總監
五月二日歸城

【東京電報】有吉政務總監は廿六日午後七時東京驛發途中京都大阪に立寄り神戶に一泊二十八日宇品より大船に乘船し翌日下關に上陸し京城着の豫定である

朝鮮は案外穩かである
鳥民會理事海軍中將 宮崎直記氏談

此度鳥民會巡回講演の爲め約二週間朝鮮に於て主に朝鮮在住の內地人に對し鳥民會の主張に就て講演を試みたが各所共主旨の徹底を期したやうに思はれる、鳥民會としては朝鮮の巡回講演は最初の試みであつたので今回の巡回講演は多少の危惧なき能はなかつたが幸に相當の成果を收めたのは喜ばしい次第である。然し私が第一鮮人の[illegible]を與へる前に多少不穩なる空氣の漲つてゐる所が多い、又米人宣教師支那人等も非常に多いし多少不穩なる空氣の漲つてゐる所があると聞いてゐたので[illegible]事件も[illegible]思つたが、豫期に反し鮮人にも鮮人中には無論內地人が多いけれど、平壤の鮮人が一番多く解する者もある關係上、朝鮮人も會場中に相當見えたし米人宣教師又は支那人等も多數來會して居たので講演が試みられるかと心配したが、少しも反感を表した事もなかつたのは望外であつた

して講演が試みられるかとて居たが一般に静肅なる態度で終了したのは幸ひであつた、日時も僅々二週間に過ぎぬから朝鮮の事情の眞相を知る事は到底至難な事であるが、予の見た所では勿論表面に現れた事柄のみではあるが、所謂不逞鮮人等と云ふ徒輩も見えず、思想惡化の風潮も新聞紙上に表現される程でない、不安な感じを抱くやうであるらしい朝鮮人中には多少不穩分子の含まれて居ることは致し方があるまい、されば茲に於いて吾々は之等思想の保有者を善化し、共存共榮の實を擧げなければならぬ、朝鮮人中には鮮人分離の主旨目的を諒解してゐるものも少くないから、鳥民會といふ名稱云々に一切拘泥する事なく、朝鮮には朝鮮獨自の鳥民會の如き機關が設けられ五の鳥民會を通じて將來全く內地人と朝鮮人との[illegible]

咸北兩地築港
起工式日決定

咸鏡北道城津港の築港起工式は愈々五月二十五日、淸津は同月二十九日擧行のことに決定し旣に其準備を急いでゐるが當日は總督府土木部長も出張臨席の豫定となつてゐる

速記講習會

目下來城中なる日本速記學創始者日本速記協會名譽會長田鎖綱紀氏は客冬釜山大邱に於て速記講習會を開催し多大の成効を收めたるが五月一日より二週間京城に於ても速記講習會を開催する由內地に於て講習會其他詳細は一兩日中に決定するであらうと

白秤中學生仁川視察 大分縣白杵中學五年生二十名は教諭引率され二十五日朝來仁外一名に引率され二十五日朝來仁豆取引所築港其他を見學即日歸城に引き返した(仁川)

人事消息

▲大淵龍十郞氏(群山商議會頭)五日朝退城
▲向井忠氏(朝鮮銀大連支店次席)二十五日入城不知火旅館へ
▲齋藤小一郞氏(仁川郵便局長)廿四日入城卽日歸仁
▲釜瀨富太氏(仁川稅關長)同上

瓜哇巡りの記 (三)
ハドソン到著
エス生記

馬來語とオランダ語の外英語すら通ぜないの此瓜哇で懷かしい日本語をこの島から聞かうとは思はなかつた、七時半に植物園の傍バイテンゾルフに着いた。日本人經營旅館が三四軒ある。有らゆる植物が世界に類を見ない大森林の空氣が僅か一區劃中に集つて居る植物園の傍に大小動物園が此から見る、其方が樹の樹木の間を歩いてゐる樣な氣がしたある、黒猿、白猿、長猿、其他種々の名も知らぬ猿や、二頭の蛇、それから各種の獸が居る、黒猿、白猿、黄猿、現代人類の高い大型猿等が揃つて居るが、猿類の社會では黄色の猿が優勢であるかの如く黒猿は人間的な商山や樹の幹に黒猿は人類的な高山や
[illegible]に懸けた叢林に伴うて餘喘を

保つて居るに過ぎないんださうな、此に依つて之を觀るに猿類間では色の白い事と鼻の高い事を貴重する程度は人類社會のエスキモーを保護する程度であらうと想像される

午前十一時バンドンに向け出發した汽車の窓から眺めると椰子が三保の松原の數倍も繁つて居る植子林までは水田であるカラテンで紅茶は收穫しデボクでは茶を植えドデスでは青々と成長して居つた一年に三作するとの事だ瓜哇の地勢は一面の平野に縱貫的に火山脈があつて高い火山が何時の世にかボカン／＼と吹き上げたのであらう、いくつも／＼天空に聳へて居る。この火山が數の限りなく水蒸氣を吐いて炎天に勇ましくもクツキリと姿を現して居るのを眺め大稚野から絶頂まで見上げた時には、サブライムに打たれたのが然り

(小さな人間の野心が脆はしくなつた。

瓜哇の全土は火山灰に覆はれてゐるのだらう、地味が頗る肥沃であつて之れに適當な溫度と濕度とがあるのだから植物の繁茂は夥しい內地で見る樣な赤土や禿山とか岩壁とかは見られない。山の中腹には茶を植ゑ平野には稻と甘蔗とを、畑にはバナナを、陸地に椰子を並木にはタマリンド其他は唯蘇木

として居る。
午後二時瓜哇スカブミに着いた避暑地である處だ。用氣が吹いた紙片が凉風に舞ひ上がつて、プラットホームの前後の笠にとまつて白濁の大きな鐵線のある莫大小シャツを着た澄臉夫が内地鐵道の帽子を被つた驛長も、さては旅客もキヤツ／＼騷いでゐる。この位凉しい風が吹いて居れば瓜哇は一口に熱いく／＼と云ふことは出來ない。

ラムベガンの隧道を裝い聲を立てゝ通過してすぐ次の驛でスンダ少女人が僅三名乘り込んだ。金色燦たる裝ひを凝してゐる澄んだ眼と黑い髮タスンダ白い顏、豐々として恰んで瞬眠のある、スリッパを穿いて居つた。

バンドンに着く一時間許り前から和蘭人の娘や、合いの子や男女の一團が數組も乘り込んだ。今夜は土曜日だから夜の明けるまで踊り拔くのであらうなど色々想像を馳らせて居るうちバンドンに着いた。午後七時。

バンドンは瓜哇の勝地の首府であるから市街の設備も立派に完備して歐米都市の樣な趣きがある停車場を出るとすぐにホテルの自動車が扳を渡して横付けになつて居る。雨もシト／＼降つて居たが冬服にオバーを重ねなければならぬ程冷える。瓜哇で有名なマンデイ(水浴)をする勇氣も出ないで、ホテルホーマンの新館に疲れ切つた身體を横たへた。瓜哇では夜汽車がない。これは瓜哇人が盜賊だからださうな。それで夜は是非共旅館に宿を取らねばならぬ。旅館は可成大規模で淸潔で立派ではあるが、寢臺には枕及び抱き枕と綿に小さな毛布がある外何も掛るものがないのには困らせられた。バンドンには陸軍省、參謀本部、兵器廠、電信局等がある。それに和蘭まで通ずる無線電信臺があるのも見逃せない。それで政府は瓜哇人は流石に兵士にはなるが仲々志願しない。それで政府は巡査の四五倍の給料を拂つて兵士募集をして居る。その兵士達は夫婦でないと入營しないので、兵營は宛然夫婦なく住居するのは他に見られない圖であらう。

登記公告

一、株式會社大同銀行(變更)〇取締役杉崎友八ハ大正拾貳年四月拾日辭任シ其住所ヲ大阪府西成郡神津町木川參百參拾壹番地ニ移轉ス
一、株式會社大同銀行(變更)〇支配人杉崎友八ハ大正拾貳年四月拾日其住所ヲ大阪府西成郡神津町木川參百參拾壹番地ニ移轉ス
一、合資會社協同組(變更)〇無限責任社員奧村一雄ハ大正拾貳年參月參拾日死亡シタルニ因リ左記ノ者家督相續ニ因リ其持分ヲ取得シ同人ハ無限責任社員トシテ入社シタリ右變更ス
仁川府仲町參丁目參番地 奧村英雄
一、平安南道金融組合聯合會(變更)〇出資一口金額貳拾圓也出資總口數四千五百拾五口四拾五錢ト變更ス
一、平壤北金融組合(變更)〇理事林長太郞ハ大正拾貳年四月拾五日其住所ヲ平壤府上水口里百九拾參番地ニ移轉ス
右大正拾貳年四月貳拾壹日各登記
平壤地方法院

法人登記公告

一、鎭南浦金融組合登記事項變更〇出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額ヲ左ノ通變更ス
一、出資ノ總口數 四百拾壹口
一、拂込ミタル出資總額 參千八百八圓拾六錢
右大正拾貳年四月貳拾壹日登記
平壤地方法院价川出張所

法人登記公告

金川金融組合登記事項變更
一、監事任期滿了ニ付大正拾貳年四月拾四日定時總會ニ於テ改選ヲ行ヒ左記ノ者重任シ李炳九ハ辭任シ左記ノ者新ニ就任セリ
金川郡金川面金陵里百參拾參番地 安[illegible] 大
海州地方法院金川出張所

法人登記公告

旌善金融組合登記事項中
一、出資總口數八百貳拾口拂込ミタル出資總額ヲ五千十二圓六十二錢トス
右大正十二年四月十四日登記
京城地方法院旌善出張所

法人登記公告

黃州金融組合登記事項變更
一、了波金融組合登記事項中變更
一、出資總口數壹千七拾七口
一、拂込ミタル出資總額金貳萬七百參拾參圓
平壤地方法院黃州出張所

法人登記公告

一、了波金融組合登記事項變更
一、出資總口數壹千七拾七口
一、拂込ミタル出資總額金貳萬七百參拾參圓
平壤地方法院黃州出張所

法人登記公告

一、了波金融組合登記事項中變更
一、出資總口數壹千七拾七口
一、拂込ミタル出資總額金貳萬
七百參拾參圓
監事馬應乾、朴在寅、金元鎬ハ任期滿了ニ付大正拾貳年四月拾五日定期總會ニ於テ改選ノ結果何レモ再選重任ス
大正拾貳年四月貳拾日登記
平壤地方法院成川出張所

金融組合登記公告

雲峰金融組合變更
出資ノ總口數五百拾四口ニ拂込ミタル出資ノ總額ヲ貳千八百四拾八圓七拾錢ト變更ス
大正拾貳年四月貳拾參日登記
全州地方法院南原支廳

法人登記公告

瑞興金融組合(變更)
監事李光賢、康聖昌、金映健ハ任期滿了ノ處大正十二年四月十五日再選重任ス
大正十二年四月二十日登記
海州地方法院瑞興支廳

法人登記公告

龍北金融組合(變更)
監事金昌任期滿了ノ處大正拾貳年四月拾四日定時總會ニ於テ金徹述重任シ且ツ左記ノ者當選就任シタリ
全羅北道井邑郡北面九石里七拾六番地 監事 金甲秀
全羅北道井邑郡北面新泰仁里五百七拾壹番地 監事 金東運
大正拾貳年四月拾七日登記
全州地方法院井邑支廳

法人登記公告

文化金融組合登記事項變更〇出資總口數ヲ壹千貳拾壹口ニ拂込出資總額ヲ金壹萬貳千參百五圓ト變更ス
右大正拾貳年四月拾九日登記
海州地方法院信川出張所

法人登記公告

黃州金融組合(變更)出資總口數千五百四拾口拂込ミタル出資總額金七千拾貳圓七拾六錢
右大正拾貳年四月貳拾日登記
平壤地方法院黃州出張所

法人登記公告

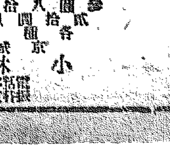
一、潤安金融組合登記事項中變更〇出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額ヲ左ノ如ク變更ス
一、出資總口數六百五拾六口
一、拂込ミタル出資總額金五千貳百九拾貳圓
一、監事金汝鐸、申鳳翰、閔在冕ハ任期滿了ノ處大正拾貳年四月拾四日再選重任ス
右大正拾貳年四月拾八日登記
全州地方法院鎭安出張所

商業登記公告

合資會社木村商店(設立)
大正拾貳年貳月拾日左記ノ者清算人ニ選任シタリ
大邱府下馬場町四拾八番地 大谷政二郞
右大正拾貳年四月貳拾日登記
全州地方法院群山支廳

法人登記公告

大和金融組合登記事項中出資口數九百四拾五口拂込ミタル出資總額七千八百貳拾圓八拾五錢ト變更ス
右大正拾貳年四月拾九日登記
京城地方法院平昌出張所



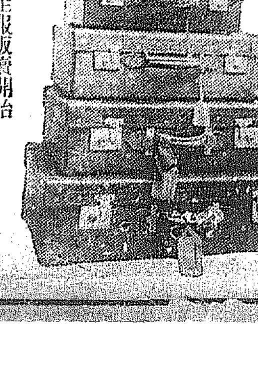
確實な賣用靴より紳士用に至る迄
參圓八拾錢以上 拾圓以內 上等別誂[illegible]
地方は形ヒーク進呈 市内は店員參上
京城 小林靴店

ーレミーコンミノエコ
富貴炭
奧樣の忠實なる助手として文化の生める富貴炭
一、無煙無臭七輪に火鉢に
一、便利で經濟
一、木炭に比べ五割の節約
金壹圓四拾錢也 容器附貫目(石油函)
府内黃金町(?)江通り十三番地
合資會社 富貴商會
電話本局(一九五〇番 二三四番)
電話で御申込み次第迅速に御屆致します

魚釣具 投網
各種用 スカミ網
京城永樂町二丁目
投網 四分目二號貳拾八貫匁一貫 壹圓四拾五錢
同 五目二號絲壹貫 壹圓五拾五錢
前金送料 五十錢代金引換五拾五錢
極上綿絲製 捕鳥用カスミ網
高六尺三間一圓三十錢
高六尺三間二圓四十錢
前金送料負擔 代金引換 貳拾八錢
チエロ化粧料卸販賣 卸商 吉備商會
電話本局二三二四番 振替京城四〇三八番
御小賣共御申越次第定價表進呈

箱型 幌型
ミカド自働車部
京城黃金町二丁目
電話本局三四三三番

舶來手編用
毛糸見本帖進呈
安く賣ると儲かります―信條
親切第一―標語
ゼネラル毛糸店
大阪市東區平野町四丁目
電話本局(二三一七番 二三三五番)
振替口座 二九一番
住友銀行備後町支店

鞄―靴―洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
京釜線大田春日町一
製造販賣
合資會社 朝鮮革具會社
電話一七二番 振替京城九八〇七番

…家の肚次の如し……時實事件は各地に於て散撒せられ之……傍觀的態度を持する如きも此は……の成行を期する事實の上に行び得るやは疑問……せられたが現在に於ても……は却て敢へたとの報があつた。今回……の影響地輸出状況を見るに云はれてゐる……する上海漢口等が僅に百七十又は百……を見るかも知れず日貨排……方の方が寧ろ……の盛んな……運動は國恥記念日の前後が尤も盛……

攝政宮殿下 （臺北神社に御參拜あらせらる）

攝政宮殿下の御動靜

北投溫泉に成らせらる

元祿年間から人に知られた 獨逸商人が有効な事を世に紹介した

本日行啓あらせられた北投は台灣で日本の元祿年間から人に知られ明治二十七年獨逸商人がこの溫泉の效能を世に紹介し二十九年日本人の手により大々的に經營に着手された地で今は臺北衞戍病院分院があり又鐵道部の旅館がこの地に一大浴場を經營して公衆の入浴に便してゐる、併して廣く世に知られ、目下公共浴場、山間入浴場等あつて浴客の絶え間が無い所である（臺北電報）

兩陛下のお土産お買上げ

生蕃の織つた布や 見事な籐椅子を買上らる

東宮殿下には御渡臺後臺灣に於ける種々の風物に接し給はつたが其中の珍しい物を兩陛下並に御弟宮達に御土產として御持歸りになることとなつた、其の御土產品の中に生蕃の織つた布を御買上になり又本島人の作つた籐椅子の見事な者をも御買上遊ばされた之は兩陛下の御用として御土產にせらるゝのであると又殿下の御土產品として生蕃の作つた丸木船を三つ御買上になりてゐる其御心のやさしさに何人も感激してゐる又殿下にはパパイヤを非常に好ませられてゐた所から之を殿下に供し來つたが更に之を兩陛下に御土產に遊ばさる事になり總督府では目下土產品を集めてゐる又高雄では竹筏に御感興を引かせ給ひ之を兩陛下の御土產として御持歸りになる事となり高雄に製造方を命じたので早速職工を督勵し既に御召艦に積込を終つた葉山御用邸の海に浮べさせられて兩陛下の御覧に供せられるのであるとそれが爲め西園寺八郎氏は其操縦方法を練習した此の竹筏は兩陛下を上陸させる時に使用したもので殿下に興を掛けた樣な船である（臺北電報）

お氣に召した全島學生の運動會

昨二十四日松山公園で御覧に供した全島學生の運動會は實に見事なもので殿下は二時間に亘つて御倦きもあらせられず御覧になつた樣に拜察せられたが其活動寫眞を兩陛下並に御弟宮殿下へ御土產として御持歸り遊ばさるる事になつた又殿下には二十五日臺灣體育協會に對し金盃一個を下賜された（臺北電報）

東宮の御招待 臺灣の官民約一千人を

東宮殿下には廿五日御泊所に於て總督府官吏二百七十九名以下官民六百七十九名に御茶を賜はつた（臺北電報）

乃木神社上棟式 嚴に行はる

大和魂の象徴家乃木將軍を祀る赤坂に建立中の乃木神社の上棟祭は[illegible]二十五日嚴かに行はれた（東京電報）

巽淸次郎氏演奏會 三十日に一般公開か

樂壇の異才として柴田環夫人と並び稱へられてゐる巽淸次郎氏は師であり後援者であるシーモア氏と共に廿五日夜大連より入城し天眞樓に投宿した。氏が來る二十七日午後八時より旭町メソヂスト教會に於いて獨唱會を開催すること既報の如くであるが、或は來る三十日を期して長谷川町公會堂で廣く音樂愛好者に提供したいとも計畫されてゐる

衞戍病院の庭内を開放す

龍山衞戍病院内の二萬餘坪の庭内には二三百本の櫻樹が目下滿開見頃なので同院では今日から三十日迄開放して一般の觀覧を許すとの事であるが病院の事とて風紀を亂さない程度に觀覧され度いとの事である

職工を解傭して紛擾を釀す

廣島市外にある日本製鋼會社廣島工場にては昨年四月職工解雇以來紛擾を起し爾來兩者の間に充分の諒解なく昨二十四日に至り會社は又五十名の解雇を發表せしより更に紛擾を來し形勢極めて不穩であるが社會主義者も入込居ることとて廣島宇品の警官全部の非常巡査を招集して警戒し居れり

兩陛下の御仁慈浦項罹災民に及ぶ

慶北東海岸の暴風雨天聽に達し 御手許金を下賜せらる

天皇皇后兩陛下には慶尚北道東海岸附近暴風被害の趣を聞召され御手許金二千二百圓を救恤の爲め御下賜あらせらるゝ旨仰出された（東京電報）

皇后陛下葉山行啓

御豫定通り行啓あらせらる

皇后陛下には二十五日葉山に行啓あらせられた（東京電報）

大規模の密輸入團 首魁逮捕さる

神戸出帆の商船 臺南丸に潜んだ秘密

十八日神戸出帆の商船臺南丸に潜んで神戸水上署より大連民政署に手配してゐた密輸、密行團を檢擧して取調中のところ其首魁伊東庄太郎を逮捕した旨の返電があつたが伊藤等の背後に殆ど全國的に連絡ある大規模の密行團なることを發見し其中心が大連にあることが判明した（大阪電報）

溫突を改造し五割の燃料を節約する

京畿道全體で年四割 二百八十萬圓の節約

京畿道では豫定の通り二十四日午後一時から五時まで改造溫突に就ての講習會があつた聽講の爲め參集した聽講者は五十七名で内十五名は溫突築造業者四十二名は一般聽講者であつたが此一般聽講者中には態々忠清南道論山郡から出張した有志職員十七名もあつた又十五名の築造業者中には内地人が二名あるが何れも熱心に聽講した講師は道技術課の職有技師であつたが溫突改造の方法から改造に依つて生ずる燃料節約の實績等詳細に說明した此說明に依ると從來の溫突二時間に於て實驗した結果は從來三貫目の燃料を以て僅九時間しか保てなかつたのが改造後は二貫目で優に十三時間を保つことが出來た即ち從來より五時間四分の燃料を節約することが出來た又同郡德庄面事務所の實驗に依ると從來一貫目の燃料で十時間しか保てなかつたのが七百目で十五時間を保つことが出來たこれは五割三分の節約であるがこれを京畿道全體の上から見ると全戶數三十五萬が一戶平均二十圓づつの燃料を消費するものと見て平均四割を節約するとしても一年間に二百八十萬圓といふ多額の節約を見ることが出來るのである而も此節約は他の節約とは異つて少しも不便不自由を感ずるのではない却て非常な便利と自由とを得るのであるから如何なる人でも實行せざるを得ないのである改造溫突は尚治山治水の上に多大な效果を齎すのである朝鮮で山林の濫伐が行はれるのは燃料の不足が主たる原因であるが此濫伐の結果は洪水を生ずるのである又朝鮮の火災の原因の大部分が溫突であるところから改造溫突は啻に燃料經濟ばかりではない溫突から生ずる火災を豫防することが出來るのであるそこで道では林務課と保安課が協力して溫突改造の實行に努めて居る此度の講習會にも警務部保安課長が出席して聽講者一同に對し火災豫防に就て懇々說明した尚來る五月二日の第一水曜日には道廳で警察署長會議が開かれるから其會議に於て改造溫突の普及方を協議することとである

南山天滿宮祭 小學兒童の參拜（二十五日）

滿鐵の條件は 京城の演奏會に支障を來す

相當の會費で聽衆を濾過せよ

朝鮮ホテルが滿員の爲めに不慣れな旅を折つて師と共に天眞樓の七號室に落ち付いた音樂家巽淸次郎氏を訪れる、氏の表情は一種強烈な處がありその使ふ日本語は如何にも不自由で處々で英語が飛び出して來ると云ふ有樣で、恰も外國人の持つ樣なアクセントが出る氏は今度の獨唱會に就いて語る「今度滿鐵に招かれて來たのですが滿鐵の條件には大分約束したものと異つた處が有る樣ですから昨日は先方に行つて掛け合つて來ます」と、因に今回滿鐵が氏を招いた條件は大連に於ける凡ての條件が此處でも守られる筈であつたのに滿鐵は京城で催す演奏會に氏が出て極めて安價な入場料で獨唱會を鐵道學校に於て開催させ樣としてゐるので、滿鐵が自費を以て巽氏を招いて社員に安くて聞かせ樣と云ふのなれば實に結構な事で更に安い價で一般の人にも聞かせ得れば猶諸いのが一方メソヂスト教會が普通の會費を以て一般の人に巽氏を紹介しやうとする計畫には直に支障を來し又巽氏の獨唱會のみが特に突飛な安價で行ひ得たとなれば今後今日迄で標準から外れてゐた京城の音樂會に波瀾を起し又巽氏自身も決して愉快でないに相違なからう相當の會費を以て聽衆の濾過をする必要も考慮しなければならぬと今度の滿鐵對メソヂストの催しに關係した某氏は語つた

必勝を期して代表選手出發

極東オリンピック豫選大會へ

第六回極東選手權大會第二次豫選會に朝鮮を代表する横山秀勝、網干宗一、伊藤時次郎、峰岸昌太郎、瀨木竹吉の五氏（馬莽植氏は病氣のため不參加）は體育協會主事川津彦四郎氏引率の下に二十五日午後七時京城驛發列車で元氣よく征途に就いた（號外再錄）

『獨逸皇帝』原土木部長に面會を求む

三十年輩の紋付袴の狂紳士

二十五日の午後一時半頃肩書附の總督府土木部に原土木部長を訪れた紋付袴を着けた風采卑しからぬ男がある案内も待たず部長室の扉をあけると傾つ直に原さんの机の前まで進んで『獨逸皇帝』と記入した名刺を突き出したので二三鞭を以て聞こえた原部長すつかり面喰らつて了ひ男の顏と名刺の顏とを見比べて眼をパチ〳〵させてゐると件の男はまたそのまゝ文字も言はず退出して何處ともなく行つて了つた三十左右の年配と云へばまだ〳〵春秋にも富み給ふ身をもつて花に淫した陽氣の所爲か兎も角もカイゼルの位に即かせ給ふことでもお痛はしき極みではある

た此日向ふ側の山手には三越其他二三組の野遊會が催されて照り過ぎる位の炎天にも拘らず可なりの見物人

優良店員

履物組合で表彰式

京城履物商組合の春季運動會は奬忠壇公園内の芝生の廣場で行はれ……が集まつた二十數組の競技は天から大へと進展した……メートルが上ると共に興味の湧き上つた主人公が其まゝりかねて尻端し折つて驅け出すのもあれば婦人の提灯競走には紅い裾を蹴り散らして驚天の丸髷の女將もあつて見物を喜ばせたそれに福引籤等もあつて賑かに午後四時頃散會した因に同組合は運動會に際し前五年以上勤續の篤實なる店員の表彰式を行ひ今年左記三名を表彰し記念品を贈つた

本町一丁目伊藤乙彦商店々員 九年勤續 中西繁一（廿六）
旭町一丁目勉強屋履店員 九年勤續 小澤武平（廿五）
同店々員 七年勤續 田村榮作（廿一）

大輝丸事件の首謀者千田捕はる

檢事の取調を受け 直ちに市ケ谷刑務所へ收監

大輝丸事件の首謀者の一名にて大輝丸に乘込み北海道の水先案内となりたる千田成吉（三一）は二十五日札幌檢事局の監視の下に上野驛着直に東京地方裁判所檢事局に出頭鈴木、後藤兩判事の取調べを受けてゐるが夕刻までには市ケ谷刑務所に收監される筈である尚千田の逮捕に依り事件の取調べに一進展を見る外に早く豫審の終結を見るであらう（東京電報）

伊國皇帝の弟君重態に陷る

陸軍士官として軍艦に乘組中の伊太利公族アイモネデサボイア親王（伊國皇帝の御弟）は肺炎に罹り入院中であるが昨夜來重態だと傳へらる

大庭柯公氏を救出のため思想各團體より赤露に

荒畑寒村氏交渉に出發

大庭柯公氏が勞農露國で囚はれの身となつてから或は放還されたが再び囚はれて秘密に監禁されて居るとか種々取沙汰されてゐるが兎も角投獄されてゐるのは事實で東京市内の思想各團體は態々之を救ひ出す可く長文の抗議を露國に送る事に決定せるが一方荒畑寒村氏は數日前大庭氏救出の爲め秘密裡に[illegible]に向つた（東京電報）

郵便課野遊會

京城郵便局郵便課では課員全部の春季慰安の爲め來る廿八、九の兩日に亘り[illegible]に於いて盛大なる野遊會を催す由である

松竹座成る

道頓堀の偉觀

豫て新築中であつた大阪道頓堀の松竹座は愈五月初旬工を竣はり美裝を凝らした姿を道頓堀に見せる事になつた建築は近世復興式五階建で總坪數は一千五百餘坪であらゆる近世的文明施設を施した理想的のもので今後は續々來朝する各國の藝術家を招いて國際的の藝術家を紹介する筈であるが五月初旬落成興行を開くときは低廉な觀覧料で上演すると

香具師乘逃げ

府内西大門外香村洞四一番地香具師[illegible]は二十五日午後七時半頃本町二の三五番地竹下朝子方の自轉車一輛價格百圓位を家人の隙に乘じて乘り逃げしたのを發見され松金料理屋附近で追跡の上逮捕された

讀者優待『想夫憐』劇

二十六日から中央館上映

[illegible]の中央館では愈々大阪松竹本社に上映權ある『想夫憐』につき打合せをなし今二十六日から牛原虛彥氏脚色池田義信氏監督栗島すみ子嬢の想夫憐全六卷を封切上映するやうになつた

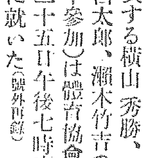
『想夫憐梗概』

中野清助（野寺）は家柄が卑しかつたので娘雅子（栗島）を、小泉修三（岩田）の許へ嫁がせた、男爵岩崎一彥の許へ嫁がせた、小泉はこの雅子の秘密の鍵を握つてゐるので、度々中野を強迫した雅子は貞淑な女であつたが、姑の百子（鈴木）と野心ある小西（藤間）と浪子（新川）とから、常に虐待された、雅子は小泉から金の無心を頼まれたが、手許に金がなかつたので、一彥から貰つた、岩崎家に傳はる指輪を、一時貸してやり姑から責められ、一彥からも疑はれ困まつてゐると忠婢のお玉が、自分がやつた事にしてお玉は故郷へ歸る、雅子は一彥の誤解の解けぬを悲しみ、彼の女は死を決し加茂川に投身しやうとした所を、實父の清助に助けられる小泉は、清助の切なる頼の言葉に、動かされ、はじめて悔悟し一切を懺悔して、哀れな雅子を救ふべく、清助を伴つて、岩崎家を訪れる、一彥は此の日、悶々たる惜を去らうとして、高山山中に隠棲を進めて、圖らずも想夫憐の琴の調を聞き新しかつた新婚の日を思ひ出してゐる處へ、小泉が來り、一切を告白し、その許を得る事を乞ふた、一彥は改めて中野清助の娘雅子を妻にすることを誓つた

右映畫は二十六日から晝夜三回上映さるるが本紙愛讀者優待券持參者は一等六十錢を四十錢に二等四十錢を三十錢に割引する尚此映畫はマーリン、クリッフォード嬢主演の『暗その寶石』を上映することになつてゐる

中央館
新派映畫『想夫憐』劇
京日愛讀者優待券
一等 六十錢 → 四十錢
二等 四十錢 → 三十錢
京城日報社

肺病 全治 御禮
私儀滿三ヶ年以上肺結核ニテ……服用致候處……全治……
福岡縣企救郡東谷村大字市丸 樋口竹藏



演藝

喜樂館 二十六日から特別寫眞『境界探險』 一卷 新派『木やり唄』 四卷 連續猛闘劇『チャップリンの僕へ跡』 保助劇『道中双六』 全六卷

黃金館 二十五日映畫差替へ 兒童向き童話劇『マイフレンド』 三端六卷の外『白虎隊』を上演

演藝案内

大正館 日活特約 毎日晝夜
去る廿五日より特別大興行
▲米國ホールルーム會社提供
▲コメデー『金要御用心』全二卷 ミカエール、デービー嬢主演
▲帝キネ本年度二月新撮影 嵐璃德一座大車輪
▲舊劇 猿飛佐助 全四卷
頭しも天正年間忍術の達人猿飛佐助は同じく名人霧隱才藏と共に眞田幸村の揮下に從ひ數度家康の大軍を惱まし德川勢を向ふに廻しての大活躍ぶり血湧き肉躍る大忍術劇
大好評の連續探偵活劇
▲第四回 見へざる手 七八篇四卷
鬼探偵ジョンシャープが爭鬪數度ひるむ色なく部下と共に鐵の手捕縛に向つたが其の裏面に惡漢の方では計を企てた？鬼探偵の運命は果して生？死？
▲名妓『照葉』主演[illegible]
▲大觀映畫劇 愛の扉 全十卷
八千代、萬龍と並び三大名妓とうたはれた名妓照葉がカメラの前に努力の結晶……都と鄙の自然の群集を沈潜する古都の公園を背景に……現代思想劇……一大驚異！再び見る能はざる大映畫なり！！

中央館 松竹キネマ特約 本町三〇一番
四月二十六日より公開映畫
▲アメリカン映畫 第五號
▲ヴァイタグラフ映畫 カーメル、マイヤース嬢 ウオーレス、マクドナルド氏共演
◎連續 快彈兒 第九篇第十篇 全四卷
◎パラマウント映畫 原作者ジョージ、ウエストン氏 主演者ドナルド、クリスプ氏 メース……
◎正劇 若者よ嘆くな 全五卷
○松竹蒲田撮影 ○監督池田義信 ○岩田祐吉 栗島すみ子 ○柳咲子 鈴木歌子 野寺正一 共演
◎大悲劇 想夫憐 全六卷

京城劇場 本町六丁目 電話二〇八番
四月廿五日より博多仁〇力劇團
一番目 新作二輪加 トランク事件 三場
二番目 新作二輪加 博多人形 一場
三番目 人形踊り 一場
四番目 新作二輪加 鼎の音より子は寶 三場
五番目 博多名物 總出 一場
右新狂言ほかに
入場料 特等一圓 一等[illegible] 二等[illegible] 三等[illegible]

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜
二十五日封切特別映畫週間
◎笑劇 全二卷
◎通俗 ファントマ 四卷
○史劇 白虎隊 五卷
○童話劇 マイフレンド 六卷

喜樂館 京城本町 電話[illegible]
二十六日より特別映畫提供
新派 木やり小唄 全四卷
大活劇 ハリチシハッチ 三卷
天活 尾上松之助外大一座

京龍座 電話龍山三二一番
來る四月十九日より寫眞全部取替へ
新派 藝者一代
舊劇 鬼の國平
大活劇 毒旋風

續き 新田漫遊記 全六卷

浪花館 明治町 電話二六〇番
四月二十六日より
浪花節 酒井雲來る
酒井雲

哈爾賓 北滿ホテル
氷が解けて春が來ました松花江もこれからです
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ます

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 （普通及隔離室）
京城府旭町一丁目四 島崎病院 院長島崎龍一
電話 病院本局二七六 院長本局三六九

眞の高麗人參
純正高麗人參エキス 御服用あれ
釜山辨天町 藤田藥舖 電話長一八番

無病長壽靈藥
人參ニ優ル強壯劑
インヤウクワク
淫羊藿エキス
通稱三枝九葉草エキス
神經衰弱症、貧血症、腎臟病、肝臟病、胃腸病、腺病、生殖器病、リウマチス、ヒポコンデリー、老衰、精力減退等に用ひて靈妙なる卓効あり
定價 四十五錢、一圓五十錢、二圓五十錢、三圓
一手發賣元 京城日報社代理部
特約店 京城 山岸天祐堂

櫻魂（サクラダマシヒ）

櫻正宗（サクラマサムネ）
釀造元 山邑酒造株式會社
發賣元 京城明治町二丁目

寫眞と自働車
京城寫眞館 京城自動車
電話一〇四番

[illegible]

懸賞當選小説

半島の自然と人間 (四)

富士澤けい子作　鶴田吾郎畫

やうやくの思ひで北朝鮮の人たちが郷にめぐり合つた。其頃にはどこでのうちでも、もうすつかり野菜物がなくなつて居た。土窖にかこつた分は長い冬ごもりの間に喰べつくしたまに殘つてゐる家でも、くさつてゝ喰べる事ができなかつた。けれど、種はやうやく半月も前に土に下したばかしで喰べる事はおろか、芽を見ることさへできなかつた。どこの家へ行つても野菜物の影も見ることができなかつたこれには誰もほとほと困つてしまつた。一難去つて一難來たとはこの事を云ふのであらうか。どこの家でも同じ事なのでどこから求めて來ると云ふこともできなかつた。

『あ、みづ〱した野菜物が食べたい。……』

と保子は咽喉の奥がかはき附くやうに思つた。海に近いので魚類はぴん〱はねつてゐるのが、どん〱上つて來たがふりむいて見る氣にもなれなかつた。

いつか話にきいてゐた、戰爭中など籠城のときは、兵隊が罐詰などの魚肉類ばかしを食する結果壞血病にかかると云ふ話を保子は思ひだしたのだつた。

『ほんとに自分もそんな病氣にでもなつてゐるんぢやあないかしら……』

と保子はなんだか自分の血管をめぐつてゐる血が、ねと〱として恐ろしくねばつこく、黑ずんで來て居るやうに思はれるのだつた。

丁度其頃からであつた。畑と云はず野と云はず、あぜと云はずを朝鮮人の子供達が、小さなくまとりのやうなものをもつて水鶏が餌をあさるやうにして、絶え間なく土を掘つては何かを取つてゐるのを保子は日に幾度となく見うけるやうになつたのであつた。

『いつたい何を取つてゐるのだらう……』

保子が不思議に思つて或時熱心に土を掘りかへして居る子供に近づいて、

『何をとつてゐるの?』

と聲をかけると、子供はチラと土を掘る手を止めて保子を見たが、一寸はにかむやうな樣子をしながら、掘りかへした土の中から小さな白いらつきようのやうなものを取りだして籠に入れた。持つて歸つて食べるのであらう。

彼等も野菜物の缺乏に苦しんでゐるに違ひなかつた。時には大人の女もまぢつて熱心にあぜを掘つてゐるのも見うけた。

『あんなに、まだ土の上にも出ず、芽をださない物まで掘りかへして取り出して行かなくてもよささうなものだのに……』

と保子は彼等が、野菜の不足になやまされてゐると云ふ事をよく〱承知しながらも、いささかの用捨もなく、まだ土中にある物までも掘りだして持ち歸らうとするのを見ると一種の漠然とした公憤を感じずにはゐられないやうな氣がした。

『あまりに彼等は自然の恩惠をむさぼりすぎる、用捨もなくくみ取りすぎる。あゝ恥しらずに、がつ〱されては自然の方だつて嫌になるだらう』朝鮮人は皆さうだ！自然に對してばかしぢやあない人間に對してだつてさうだ。この人は自分に對して厭惡をもつてゐてくれる、好意を持つてゐてくれる、寬大だと知ると忽ちつけ上る、ずるける人の寄せてくれる溫情を底までなめ去らうとする！……これは朝鮮人の本性なのだ彼等が自分の民族の心の底に、深く〱根をはつてゐる、この惡疾に自ら氣づいて覺めないかぎりは救はることはありはしないだらう……』

保子はこんなことを思つたのだつた。

江戸趣味 金ぷら 南山町の川長

寫眞 京城旭町一丁目 河原寫眞館 電本局二九八一番

皮膚科 外科 專門 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話三三五八番

京日文苑（投稿歡迎）

- 短歌 題「灯」 尾上柴舟選
- 俳句 題「金魚」 編輯局選
- 川柳 題「巡査」 西花坊選
- 締切 四月三十日（各題共）
- 賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
- 任意 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社「京日文苑」宛のこと
- 其他 各地會報歡迎。

短歌 尾上柴舟選

題「顏」 一五一

○山路 苳子（水原）
君が面に笑みの浮べばわれも笑み眉のくもればわが胸くもる

○西梅 村（龍山）
去年よりの病癒えたれば理髮屋の鏡にむかひ顏なでゝ見つ

時計ノ御註文ハ 村木時計店へ 電話四七一

○露 水（黑川）
別れなばいつあへるかといひし姉の顏浮び來ぬ夕暮の空

○村上 蒙威（京城）
ほてる頰に窓の戶締れば夜くだちて星の顏へもいとゞ淋しき
顏洗ふと廊下に出でゝ撒き水の凍れる見ればいよ〱寒しも

○寺門 秀峰（京城）
病いえて南に去りし吾が友の淋しき顏の忘れ得られようぞ

○石塚 鼠郎（龍山）
並び居る人の顏みな紅うして爐の山小屋暖爐は燃けぬ

○山口 喜信（京城）
妹の小さき顏に剃刀あて產毛剃り剃り口ずさむ

俳句 本社編輯局選

題「桃の花」 一八一

○龍山 巴來
雨あしの桃を散らして地に泌む

○京城 水蔭
桃畠や雞の餘散らす牛の蹼

○同 香仙
稍蠶に鶏雛を鳴く桃の里
桃咲くや女も交る道普請

○龍山 まさ子
分析の彩る管や桃の花

○瀛洲 耕人
桃苔すや丈六佛の想き顏

○京城 悠沼
ガタ馬車で一里桃咲く里に入る

○同 閑一
ふけし粉を桃に乾す湯の軒端哉

○同 青波
繪の具皿列べて綠や桃の散る

○同 抱二
水餅の崩れ干す箕や桃の花
桃の戶や搗き挟り立つ納屋日南
桃の戶に買ひ並べたる玉子かな

○金堤 碧泉
釘付けの背戶に緋桃の盛りかな

○京城 忠太郎
桃の陽に粉なびく驢馬の廻り苑

○同 右堂
丘一とところ桃青闇にぽうと浮く

○清涼里 大眼
桃咲くや少し汗ばみし足袋の底

春愁吟 篠原 空蟬

花に添ひて枯木の如き梧桐かな
萃灯の影我起座に散る鏡
綢せて散る緋桃や雨を踏む宵
花の柑菫たく吹かる雨の前
姑心涌は文花下に立ち何時迄も
狗兒旗り麥畑の施肥に倚りしより
迷ひ犬馴れて居付くや猝の雨
嚙りや髮梳く髮のソラ啓
春愁をつゝめる汝がエプロンよ
傴僂の兒の嘆きり袴卒業式

文鶴川柳集（上川）

題「電報」「櫻」

二點
電話へ花が散込む詫かき　しげる
電報と聞いた女房箸を投げ　龍男
電報の寄る郷里を案じ　正榮子
電報に眼鏡の曇る不仕合　赤島
電報で呼び戻される渡鳥　風來坊

三點
二階目に死ぬ電報を　風來坊
電報中に電報近所迄起し　箭棚子
電報ボーイに紹む食堂車　正榮子
櫻餅の皮をかいで捨て　同
好き語日を差し　しげる

四點
夜櫻へ七分女へ三分の目　時秋
電報で無心を頼む旅の宿　時秋
滿山の櫻に下戶も少し醉ひ　しげる

五點
電報の係をアゴで數へられ　赤島

▲文鶴吟社 次回宿題近所三三句吐五選▲締切五月六日▲發表例會席上（第一土曜）▲投句先仁川海岸町一の七菊川正榮子宛

新刊紹介

▲かち鳥（第四集）朝鮮で發行する「タ」一つの俚謠正調誌である所謂大家の不安（四袖生）を卷頭として鈴晉、鐵扇、土蜂、花葵、柴水、恥水、睦の家草人等の選に成る作什を滿載し卷末に十龍の獨語（本部）小唄地獄極樂を掲ぐ（非賣品京城南米倉町二一九齊鳥社）▲川柳芽やなぎ（第一號）第一線へ（同人）祝辭にかへて（大納言）詠史川柳（鵬坊）草詩室閑話（角鷗坊）其他例會句、一人一句抄等が主なる內容である。折角健實な發展を希望する（十錢京城本町二ノ四九芽やなぎ川柳社）▲川柳（三月號）一人一句、互選句趣風、沈殿子、赤島、古椋の選句其他募集吟等（十錢龍山漢江通十一龍山川柳研究會）▲アララン（第五號）丹波不知坊の主宰する川柳誌、可なりによく朝鮮の地方色が現れてゐる（非賣品慶北尙州アララン會）▲肉芽評論（四月）評の評、五職有石、閑葉要領、古今閑話談、證莊宗石等以上野澤五段說建の外甚客必藏の記事豐富（三十錢東京神田區錦町）▲商業界（四月）五十錢東京麴町區內幸町一商業社▲關西婦人（五月）二十五錢大阪府枚方町共榮閣社▲對馬時報（第九號）三十錢▲朝鮮農會報（四月）三十五錢京城黃金町二丁目朝鮮農會▲生の殿堂（四月）五十錢神戶市三宮町イシズエ會▲大正川柳（四月）四十錢東京芝區愛宕下町川柳會▲民神と氏子（五月）十錢京城南山公園京城神社々務所▲刀の研究（四月）五十錢東京小石川區南人社▲電氣之友（四月）五十錢▲民勞（四月）三十五錢東京下谷區上根岸町大和民勞社▲水產界（四月）三十錢東京本部▲內部生活（四月）▲詩集（四月）卅錢京都吉田町中大路其發行所

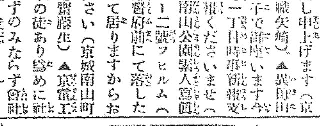
讀者

▲私は幼少の折から素顏ではどうも顏が黑いませんが白粉を使へばナマズの樣な白いタヽケになりまして非常に顏があれて白粉を使ふ度にホーカー液を使つて居ますが白粉下にはどうかして隱く方法は御座いませんか（京南生）▲私は昨秋當地へ參つた者ですがどなたかヴァイオリンをけいこしてくださる方はございませんでせうか。沖里龍山市內で。內地では當女の教論の方から之をそはつて居りました婦人の方を希望して居ります。（沖里龍ワト生）▲本町當方へ六十五圓六十錢の小切手及五十圓の貯金手形御遺失の方は當方へ御出くださらばお渡し申上げます（京城櫻井町一の二桶職矢崎）▲龍子樣御秘は石上榮子で御座います今の御住所を櫻井町一丁目へ御一報くださいませ（藥子）▲二十二日龍山公園紫入鶴城親會の節ブローニ二號フヰルム（既寫の分）一本總督府前にて落した方は左記に保管して居りますからお受取にお出でください（京城南山町二の一八殖銀社宅齋藤生）▲京電工員の淺慮一方ならずのみならず會社の直接に損害を蒙る甚大なり知るや知らずや幹部諸君是では到底此職績一の仕事は出來まい少しく考慮せられて無謀の徒を懲し改革を望む（一職工）▲局部に排でも受けた傷えがあれば若しも孔が極小さくとも一週間位前でも無論眼と見て開眼ひあらせん本社のエッキス線で切らずに綺に全治致します（乐）

色白くなる
色黑き方赤き方ニキビソバカス田舍やけした御方は三錢切手封入御手紙にて色白く美しくなる良法を秘密にお知らせ致します 東京本鄉湯島六丁目 久保とも子

てんかん病
コドモヒキツケは永年の病も自宅で治る。切手三錢送れ無代 名古屋市中區南小川町 救生館

そこひ目
そこひにて困難の御方に服藥にて功能正しき良藥あり切手封入知らす 鍼治療院 明石町 橫山博齋



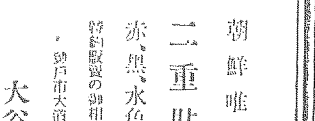
秋山組テント製作部
京城明治町（電話一二三二番）

花見
御辨當大勉强致します
仕出し料理 松福 京城南大門通五丁目 電話本局二六〇六番

入院隨意 京城南山町二丁目六番地 片山內科醫院 電話一九五一番 片山信夫

資本金 千五百萬圓
積立金 貳百五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

朝鮮總督府指定助產婦看護婦養成所
看護婦生徒募集
龍山鐵道病院
詳細は同院に問合せあれ



朝鮮唯一の
二重貼ゴム靴
赤、黑、水色其他色合各種
特約販賣の御相談に應じ申候
神戶市大道通り四丁目 大谷護謨工業所

肌理細かに眞底から美しくする
ホーカー液
紳士の隱化粧料に第一
（小二八、中五八、大一一五錢 直接御注文の際は三錢切手代用するも可、別に送料六錢）
黑々さ艷を增し生際や癖を直し思ふが儘になり芳香も申分ない
ホーカー美髮液
東京神田和泉橋際 ホーカー本舖 堀越嘉太郎商店

世界的大發見
齒痛新藥
南滿醫科大學教授藥學士 山下泰藏 大森齒科醫院長 大森佐重 先生有効御證明
齒痛新藥 ハイタトール
一、如何ニ激烈ナル齒痛、疼痛モ僅カ一滴ノ「ハイタトール」デ完全根治ス
二、本藥ハ在來賣藥ノ如ク齒牙ヲ腐蝕サスル事ナク安全ニテ僅カ一二分間デ確實ニ奏効ス
▲詳細ハ能書ニアリ▼
▲各地藥店ニテ販賣ス▼
▲定價金三十錢
五分間全治
製造本舖 奉天製藥所 奉天浪速町七 振替大連一八六六

お化粧順序
カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブゼリー クラブ白粉 牡丹はけ 水はけ ぬれタオル クラブ頰紅 クラブ粉白粉 美人

眞の化粧美に目醒めた悅び
此の徹底した化粧美を與ふる白粉よ
クラブ白粉

お化粧の仕方
手輕に美しく出來るお化粧の仕方は、先づ顏のアレぬカテイ石鹸と生地の美を增すクラブ洗粉とで御洗顏の後、皮膚の美を養ふお化粧下クラブ美身ゼリーを顏から首へかけて塗り、新時代の理想の白粉たるクラブ白粉を一擧に取つて指先でよく煉つてつけ、（顏は襟より少し濃くする事）牡丹刷毛で白粉を延はし、水刷毛で均らし、濡タオルで押へて白粉を落付かせ、お顏をホンノリ櫻色にするクラブ頰紅を目の下から頰へかけて薄く刷付け、クラブ粉白粉をセーム革につけて顏に薄く打ち、襟はポットに粉白粉をふくませて刷いた上をセーム革で輕く打ちますと、綺麗な美しいお化粧が忽ち出來上ります。

朝鮮郵船定期

[illegible]

大阪商船出帆

仁川出帆
◎大阪行（群山木浦經由）
△甲南丸 月 日午後三時出帆
△福州丸 月 日午後三時出帆
×大慶丸 月 日午後三時出帆
×第三世界丸 月 日午後三時出帆
◎南浦門司神戶大阪行
△先鳥丸 月 日午後 時出帆

元山出帆
◎浦潮行
◎清津丸 月 日午後四時出帆
◎釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
◎新潟丸 月 日午後五時出帆

大連出帆
◎上海福州基隆高雄行（但し○印は寶島寄港）
◎北京丸 月 日午前六時出帆
○臺南丸 月 日午後 時出帆

內地各港出帆主要航路
◎歐洲行毎月一回 ◎南米行二年一〇回 ◎濠洲行毎月一回 ◎北米行毎月一回 ◎孟買行毎月二回 ◎南洋行毎月一回
△印一等客扱 ◇印船客扱
大阪商船株式會社仁川支店 電一〇五五
京城 內國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り 鐵道組 電話三六番
事務代 仁川本町 鐵道組 電話二八四番
在郡 仁川港町 鐵田組 電話四二一番

三菱商事 仁川出入
◎住航 尾道神戶大阪
御崎丸 月 日入港 月 日出港
尾ノ道大阪神戶行
勝浦丸 月 日入港 月 日出港
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店 浦崎商店回漕部 仁川本町四丁目 電話長一〇八番

釜山（勝田原發）博多間
定期航路開始
隔日正午出帆
汽船 蛟龍丸 一千七百噸
釜山驛前 玄洋汽船釜山店 電話六六一番 同二二三九番

京城日報 夕刊

一部金五錢▲一ヶ月金一圓二十錢▲前金 … 廣告料五號活字一行金三十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長 … 振替京城三〇〇番

佛白ル協約締結
經濟關係確立の爲め

【倫敦二十三日發電】巴里來電に依れば佛、白、ルクセンブルグ間の經濟關係を確立する爲め今回協約が締結され右草案は既に脱稿し審議の爲め政府に提出された

土國チエスター利權を
ロ會議で討議を拒む
佛が討議を主張せば英は贊成せん

【紐育二十三日發電】ローザンヌ來電に依るとチエスター利權問題は會議に於て討論の主要問題となる模樣である土耳其側は主張してチエスター利權問題の討議を拒絶したが若し佛國が本問題を討議を提唱するならば英國は佛國の主張を支持する模樣である米國政府はチエスター契約を承認してゐるが同契約の內容が詳細に判明するまでは全然意見を述べることは差し控へるものと思はれる又少數民族保護問題につき從前の態度を固執し我が自由航行を主張するは米國として當然であらう

『土國は誠意を示した』

【ローザンヌ二十三日發電】イスメット、パシャは聲明して曰く土耳其は既に世界平和の爲めに盡さんとする誠意を表示した相互に讓歩を示せば會議は速かに成功するであらうと

丁抹の露國承認

【倫敦二十四日發電】コーペンハーゲン來電によれば勞農露國と丁抹間の假協約が哥本哈根に於て調印された、其結果丁抹は事實上勞農露國を承認し兩國間の關係を定め企業權利と財産を沒收されない保證を與へられた

伊首相人民黨閣員辭職承諾

【羅馬二十四日發電】首相ムツソリーニ氏は人民黨に屬する閣員の辭職を承諾した

和蘭領土防備維持

【倫敦二十四日發電】和蘭は海軍政府が海軍協約の廢棄に及ぼす効力に付いては明かに疑惑を抱いてゐるので國防委員會が海軍案に關する報告に於て和蘭政府は蘭領印度の防備に付いては從來の態度を維持す可きを勸告してゐる

米墨國交復活協議

【紐育二十三日發電】米墨兩國の國交を復活し米國のオブレゴン政府承認を阻害する障害を除去する爲め兩國政府は各二名宛の委員を任命したが右委員等は近く墨西哥に會して協議する筈である

加州日本人側辯護士の熱辯

【桑港二十四日發電】加州土地法私訴問題は二十四日聯邦大審院にて審理され米國辯護士タフト氏を始め多數の判事出席し日本人側辯護士マアシャル氏は一般に亙り在加州日本人が米國に對し誠實なること農業に貢獻したる實例等を引用して辯論に努め日本人土地所有の近狀を述べ更に人種的感情を害すと說き聽衆を感動させた尚二十五日再び辯論續行の筈

政府後藤子諒解成る
後藤子具體的に商議を進めん

【東京電話】政府より對露交渉の委囑を受けたる後藤子は內田外相に對し『政府は今回の交渉に際しサガレン問題に尼港事件問題を一括して解決せんとするの意嚮なるが夫れとも長春會議當時の主張通り露國に正當政府の獨立せる後ならでは商議せずとの方針なるかを明確にせざる以上交渉に應ずる能はず』と答へたるに外相は即答を避け何れ首相とも協議の上回答するとせしが其後首相外相は協議の結果既に對露交渉の端緒を擧げて後藤子に委囑せる以上長春會議とは全く其事情を異にするよりサガレン尼港問題の解決は事實上一般問題より切り離し正當政府の獨立後に主張するを正當とするも露國側より見れば又種々の事情もあれば後藤子今回の交渉に對しては政府も大局の打算より此等主張上の主張を放棄しモスコー政府並に其代表者にして眞に誠意と實行とを以て之が解決を圖らんとせばサガレン尼港兩問題を一般問題と一括し後藤子の交渉に委囑するに決し二十四日の閣議にて外相より其次第を報告し後藤子の要求は全部政府の承認するところとなれり依つて兩者の諒解成立し後藤子はヨツフエ氏の健康の許す限り具體的商議を進むる筈なりと

陸軍第三次 大異動
八月中旬迄に發表

【東京電話】當局にては軍縮に伴ふ第三回將校の大異動を行ふべく目下調査中なるが今其內容を仄聞するに整理總員一千三百六十一名にして其內譯は左の如しと

大將四名▲中將七名▲少將三十三名▲大佐百七名▲中佐二百三十名▲少佐五百名▲大尉四百八十名

右整理將校の退職賜金平均額は大將二萬圓中將一萬五千圓少將一萬二千圓大佐九千五百圓中佐八千圓少佐六千圓大尉四千五百圓總額一千萬圓にて八月中旬迄に發表さるべしと

再開の近東會議
廿三日ローザンヌに開會
各國の態度は妥協的

昨年十一月二十日より開會し本年二月四日決裂した近東會議は二十三日から前會議地たるローザンヌに於て再會することゝなつた、會議の參加國及各國代表は左の如くである

參加國 日本、英國、佛國、伊國、羅馬尼、ユーゴースラビヤ、希臘及土耳其の八ケ國、米國は前回同樣傍聽として參列

各國代表 日本落合大使（外に長岡公使、佐藤參事官）
英國 ホレース、ラムボルト氏（在君府英國高級委員）
佛國 ペレー將軍（在君府佛國高級委員）
伊國 未定であるが恐らく前回通りモンターニヤ氏
土耳其 イスメット氏
米國 チャイルド氏（駐伊大使）

會議の議題 は今回は前回の會議に於て決定したものは前回の決定を變更せざる限り除く事としたので主なる問題は左の四個である

一、賠償問題 聯合國側は賠償金一千二百萬土耳其磅內五百萬磅は土耳其が英國に註文した軍艦の手附金として英國に交附したもの內七百萬磅は公債の擔保として獨逸帝國銀行に在る土耳其の預金を要求し土耳其は支拂に應じない

二、司法制度 聯合國側は治外法權制度の存續を主張し土耳其は頭として之が撤廢を要求して居る

三、モスール問題 土耳其はモスール國境の後退を要求し聯合國主として英國はメソボタミヤ油田を控へて居る事とて之に應じない

四、對土通商問題 外人に對する租稅の免除、外國貨物課稅に對する特典及各國が前土耳古政府と締結した契約コンセッション等に關する問題であるが最後のもの特に佛米の間に二派となつた鐵道利權は問題の焦點となるのである

決裂の因由 前回の會議が遂に纏まらなかつたのは要するに以上の諸問題に對する兩者の要求が一致しなかつたからであるが兩者をして更に互讓に導き得なかつたのは一言以て蔽へば英佛兩國の近東政策の相違である。勿論土耳其が戰勝の餘威を以て新に擁立した主權の獨立、地位の對等々の要求を貫徹せんとする意志から其態度が著しく強硬であつた事は決裂の重大なる一因であつたが而も之をして妥協に導かしめず一層強硬ならしめたのは英佛の不協調であつた。近東に對する英佛の要求が異つて居る以上兩者の態度にも相違ある事は免れない所であるが之こそ土耳其の乘ずべき所であつたのは明かで事實に於て會議が何時も決裂に瀕したのは英佛の爭ひであつた事は明瞭である。而して英佛の意見が全く分れて居た所へ土耳其代表イスメットが前記の如き態度に出たから勢ひ會議は一層紛糾するに至つたのである。然るに兩者の互讓が次第に接近して來て英國代表カーゾン卿が條約草案を以て最後の讓歩であると聲明し漸く成立の曙光が認められやうとした時一月二十九日佛國代表ボンパール氏はポアンカレー首相から『條約草案は最後の讓歩ではなく、佛國は尚土耳其の主張を考慮するに吝でない若し土耳其にして欲するならば會議を續會するか或は一旦打切つて他日再開してもよい』と云ふ訓電に接して之を土耳其代表イスメット、パシャに傳へたのである之が爲めに土耳其の次第に讓歩的になつて來て居た態度は

俄然一變 して強硬の態度を加へたそして英國代表カーゾン卿は『之以上の讓歩は不可能なり四日夕迄に回答を得なければ歸國すべし』と告げ佛米兩代表の土耳其說得も効果なくカーゾン卿は四日夕本國に引揚げ續いて各國代表も遂次引揚げ最後に露土兩代表も七日歸國して了つたのである然し之を以て直ちに佛國の責任となす事は出來ない蓋し英佛兩國の間には既に其近東政策が異つて居る所へ更に獨逸賠償問題を介しての英佛の意志疎隔も影響を及ぼして居るのであるが兎に角英佛間の協調が破れたるが土耳其の態度を一層強硬ならしめ爲に可能なる妥協をも不可能ならしめたのは最大の原因である然も會議は決裂したとは云へ各國共に成立を期望して居た事は明瞭で土耳其代表も其去るに臨んで『去るのは本意でない』事を語つて居た位で過般來土耳其はイスメット、パシャをしてアンゴラに向つて交渉せしめ更に今回聯合國側から要求した事項中要償は拒絶するが關稅の減額に就て讓歩して居ると云つた言質は妥協的精神を暗示して居るものと見るべきである。之を要するに兩者の要求には尚全然相反するものもあるが各國の態度には妥協的傾向を認め得る、されば一味の協約の成否は一に妥協的傾向が奏功するか否かにあると云ふべきである（東京）

各國の態度

今回の會議に對する各國の態度に就ては特に著しい變化も認められない即ち英國は依然として強硬なる態度を持し特に自己の利害の關する限り左纏であるが前回に鑑みて若干協調、妥協的となつた事は認められる佛國は常に親土政策を以てモスール、ガリポリ土耳其兵存置問題等に對して英國に反對して居たが其後モスール問題を除く外は悉く英國に讓歩し同時に佛國の利害を主張し始めたそして土耳其の對佛態度が餘りに強硬な爲次第に其親土的傾向を改めるやうになつて來た所へチエスター特權問題が起つて一層憤り以前の如き親土的傾向は認め得られなくなつた即ち英國の對土根本方針は依然強硬であるが佛國の親土的傾向は反土とまでは行かないが強硬なる態度に變つて來て居るされば佛國も前回と異つて妥協的態度に轉じたものと見られる又英國も親土的態度を再びする程の事もなからうし從つて却て英佛間の協調に好影響を齎すものと思はれるから日本は先に一言した如く兩者の對土要求が異つて居る限り共協調も果して保たれるかは疑問である次に土國の態度は最近メソポタミヤ、シリヤ附近の駐兵（現在五六千）を增加したり或はアフガンと協定して其アンゴラ駐在公使ならばアフガンは英國との協約を破棄して英國が施した土耳其を駆逐すべしと云ふやうな聲明をさせて其の極度に強硬振りを宣傳して居るが然し反ケマル派議員の主張に據つた態度は主として強硬であつた態度は

土國の態度

は最近メ…

元松海底線復舊

元山松江間の海底電線が修理船小笠原丸に依つて修理されつゝあること既報の通りであるがいよ〳〵二十四日午後零時二十分全通した旨遞信局へ報告があつた內鮮間海底電線は一時不通で此度始終何等か故障を免れないのであるが今回は珍しくも全部完全に通ずることになつたのである

奉直戰機切迫せず
尤も四五月は支那の內亂期

支那に於ける動亂は四五月の交に勃發して居るのでこの時機を支那人は支那內亂期と見做して居るし湘鄂、粤桂等の各方面でも時機に達する毎に歩調の好い各軍閥は四辯の作戰を爲す等の事が頻る新聞に報道されて居る時局に照して直隸に於て何時でも起る點は未だ見られないのであるがこの時局に關する憂慮すべき事實を見るに所謂

直隸派は 內部の結束を強めるため叉中央政府から金の支出を見る爲め直隸的鬪爭の騰貴は最近奉直間の危機が說かれて居るが兩派間の關係を綜合して見れば大體左の如くで目下直に開戰を見るが如き切迫せる形勢にはなつて居らない即ち

奉天派の 作戰計畫であるとか奉天派が今次錦州附近で大演習を行ふ計畫であつたのを止めて錦州以西に對する奉天派の作戰計畫を爲したのを直隸派に通報されて居ること更に大連九江の安直戰爭、昨年の奉直戰爭なども何れも…

軍隊移動 の情況を見るに奉天派は第一軍が…

總督招待

總督總監は二十五日午後四時より米國大使館附武官ハーネット氏夫妻を官邸に招待し茶菓の饗應をした、引續き二十六日は今回來鮮した東京帝國大學教授を囑託された久留博士及東京工業大學教授細木部前成氏の二氏を正午官邸に招待し午餐の饗應ある筈

一張一弛

吳佩孚の有隙であるが…の難局は吳佩孚が實鍵を大總統に推すに至るまでは開始されぬものと見るが至當であらうと（奉天）

吳佩孚が

四川、福建、廣東の四省に於て微妙な地歩を占めて西南を一掃し更に國會に迫つて曹錕の大總統を實現するの擧に出づる事は何時なるの意を打つのには曹は云へ昨年の復仇と大總統問題の政治的作用に基いて居らないとは云へ…

有吉總監歸期

政府委員として久しく東上中である有吉總監は議會終了後も…ら歸任の豫定なり、政府委員として久しく東上中であるが…に招待し午餐の饗應ある筈

效果の見えて來た
朝鮮米の宣傳
然し今一息といふ處
大日本米穀大會に出席した三井殖産局技師談

朝鮮米宣傳の爲め東京で開催中の大日本米穀大會に出席中であつた殖産局三井技師は二十四日歸任したが左の如く記者に語る

今回の大日本米穀大會は四月十一、十二、十三日の三日間上野で開催されたのであるが各出席者は全國の米穀生産者取引者及び關係官吏其他約五百名であつた。朝鮮からは京城、群山、仁川、釜山、大邱、木浦等から約二十名ばかり出席した。會議の目的は生産の增加、取引の改善と云ふ樣なものが主なるものであつたが

我々の任務 は勿論朝鮮米の宣傳にあるので其宣傳に就ての一切の施設は穀物商組合會でやつたのであるが之に就ては總督府も大に援助したのである。其方法としては先づ米穀大會が開かれる場所に朝鮮米の販賣品評會が行はれ各府縣から米が寄せられたが朝鮮からは京畿、全南、全北、慶南の各道の米を出品し尚現在內地に在留中の米を陳列した。次で

鮮米試食會 を開催し此の米を試食した人は東京市の人を除いて十二日には鮮米を品評會の見物人に提供したが之が田舎から出て來た人のみで約千四五百名もあつたが何れも非常に好評を博した。續いて十四日には築地精養軒で新聞記者の歡迎會を開催し新聞記者にこれを試食させ又市內の料理店、飯屋等にも朝鮮米を配給した…

宣傳の効果 があつた樣であつた然し今回の大會を通じ痛感した事は比較的正米筋には鮮米の價値が徹底して居るが期米筋にはどうも充分徹底して居ない憾みがあつた。現に三月の受渡にも不合格米があつた、これは今後と云ふ有樣であつたが、これは內地の期米取引所と朝鮮の期米取引所とが全然關係がない爲めから來る事と思ふ。それが爲め大阪、神戶等の期米筋には未だ充分徹底して居ないのであるから朝鮮米も今後は

不合格の憂目 に遭遇するかと云ふに朝鮮米に限つて頭から斯くの如き結果を招來するので朝鮮米として王道を行ふことは蓋し必ずしも上等米になるとは限らない…のばかりはない上等米にならんと云ふても必ずしも品質が劣等なのではなく…內地の上等品と比較して遜色のないものもあるのであるが此の鮮米が受渡しされると云ふ事が殆んど無い…米にとつては何よりも肝要な事であるから

受渡規則を 改正し例へば內地に於ける秋田米だ肥後米だと云ふ如く其の地方〳〵に分けて受渡をして貰ひたいと力說し大いに其の注意を喚起して置いたが、それと同時に先方の希望も充分酌取し注文等に際し…

我財界は
正當なる道を歩いてゐない

景氣が立直つたとか、或は中間景氣に過ぎないとか云ふ話も大分喧しくなつたが自分が今度東京で會つた實業家や政治家等の中にも之に關し種々な見解があつた併し結局物價指數等の點から見て目下日本の財界は正當な道を歩いて居ないと云ふことに歸着した。殊に勞銀の如き自分の私見から云ふても甚だ面白くない點が多い。內地の勞働者の中には種々歐西の勞働運動の外觀のみを模倣して勞働時間を短縮しろ、賃銀は殖せと云ふものが少くない。其結果は生産費の增加となり物價が未だに世界の首位にあるのも多くは之れに起因して居る。之れでは再び輸出の不振、産業の衰退となる日が來ずにはすまない。徒らに勞働時間の短縮と賃銀の增加とを希望するは自分で自分の生命を縮めるやうなものである。それが爲めに鮮人勞働者の內地流入が漸次多くなつて居るのは誰れと云つても然りである。使ふ方では誰れと云つて分けへだてはしないが自然貸銀が安くて能く働く支那人を使ふやうになり既に之れを忘却して了つて以來秋田地方の勞働者は…しく見える。徒らに消極說を唱へるのはよくないが物價勞銀が外國に比し遙かに高位にある我國として是非共節約の精神だけは決して忘れてはならぬと思ふ（志賀商銀副頭取談）

朝鮮米別建

問題の提案が大阪側から出た時には相當反對もあつたが、これは誰れも後者も多くの注意を拂すれば甚だよい事かも知れぬ。問題の解決は朝鮮米を研究して居るものゝ一つの餘地であると云ふのであるそれと大阪側から朝鮮米を證券で受渡をしやうとして居る問題の希望としては證券取引所に於ける朝鮮米の價値標準を附するに就て必ず鮮米を以て信用ある品を出す事に心掛けねばならぬ

大いに歡迎

された現に九段の分が昨年の展覽會に出品した當時からも非常に朝鮮米の智識が向上して居る事を答へて置いた以上は鮮米の取引關係に於ける朝鮮米の狀況を見るに自ら非常に朝鮮米の智識が向上した事が窺はれる…にも淺草にも立派に朝鮮米と銘打つて販賣して居る商店があり九段の如きは一ケ月二千俵も販賣して居る商店がある。殊に最近の傾向として大阪は蔡よりであるが神戶等も非常に增加し又主な大阪、東京、神戶、名古屋等と云ふ取引所の取引では朝鮮米の取引が八九分通り上り其の取引は非常に盛熾なものである唯遺憾な事は一般の商人には…

諒解された

かまだ一般消費者の間には充分に諒解されて居ないのである。これが爲め一般商人は現在では行かぬと云ふ商店が朝鮮米を販賣しながらも朝鮮米の宣傳で今一步の努力が大に肝要である云々

中鐵新線開通

朝鮮中央鐵道にては慶北線浦項鶴山間工事竣成に付五月一日より營業を開始する由同線營業全線は百二十二哩にて浦州安東間十四哩一分なりと

簡易保險增加

簡易生命保險三月末現在の契約件數は四百二十一萬七千六十二件保額金額四億七千九百十一萬九千二百九十七圓にして之れを前月に比すれば件數に於いて百十萬九千八百五十二件保險金額に於いて一億五千十萬八千六百四十五圓八十錢の增加なるが此の內新契約件數は十八萬七千八百四十五件なりと

渡邊中將入城

朝鮮軍參謀長渡邊中將は二十四日午後七時五十分入城釜山鎭海方面視察を了へ東京より着任の爲め…吉野同官邸長官邸にて午餐會に臨み同夜十一時發列車にて元山行き

安州電話事務開始

平安南道安州郵便局が電話交換業務を開始することは既報の通りであるが五月一日から開始することになり目下電話加入者を募集中なりと

京城客年電信收入

大正十一年度に於ける京城郵便局取扱に係る電信收入は十五萬八千八百四十五圓二十九錢にして前年度の十六萬二千五百二十七圓五十六錢に比し一分八厘の減收を示し又電話收入は九十一萬一千七百七十三圓四十六錢にして前年度の七十八萬四千五百四十四圓八錢に比し一割五分一厘の增收を示せりと

金昇風百雙會

下關の美術家…等の組織する觀美會では京城に出張所を設けたる披露の意味で本日社會部後援にて全鮮金泉…四十餘口の書畫を陳列中にて既に四十餘口の申込みあり…

米武官退城

米國大使館附武官パーネット中佐は二十四日夜釜山より入城、朝鮮ホテルに投宿し二十五日は軍司令官を訪問した後步兵第七十八聯隊を視察して正午米國領事館に於ける領事の午餐會に臨み同日午後四時總督を訪問し午後七時より軍司令官邸の晚餐會に臨み同十一時京城驛發列車にて…

安藤局長披露宴

京城管理局長安藤理事は新任披露の爲め二十六、七の兩日に亙り在城官民の主なる人々を朝鮮ホテルに招待して披露宴を催す由

横濱市會議員

横濱市會議員…他二名及び橫濱市商工課長田中氏の一行は二十五日朝釜山著市中を視察し午後北行せり（釜山特電）

委託生規則改正

中等學校委託生規則中二十五日附を以て左の通り改正さる
第三條中五十圓を四十七圓に改む
附則
本令は大正十二年度以後の給與に付之を適用す
（參照）第三條委託生には月額三十圓の學資及五十圓の被服費を給與す

人事消息

▲三井榮長氏（殖産局技師）東京にて開催の米穀大會へ出席中の處二十四日朝歸任
▲倉橋鋭氏（總督府文書課長）臺灣視察中の處二十四日朝歸任
▲大橋次郎氏（赤十字社朝鮮本部主事）二十五日朝東京より歸城
▲伊藤正懿氏（新任慶尙北道理事官）二十六日午前十時京城發赴任
▲齋藤作氏（慶北內務部長）二十五日朝入城朝鮮旅館へ
▲臼井水城氏（辯護士）二十四日奉天より歸城
▲釘本藤次郎氏（京取社長）二十六日朝出發途上大阪商信出張所檢査を爲し東京に赴き五月五日歸城の豫定
▲賀田直治氏（殖鐵常務）東上中の處二十六日夜歸城の筈

茶話

ヨツフエと云ふ男は餘程旅行手際の好い男と見えて旅券査證問題で日本を困らせそれで外交官待遇を狙つたが▲それがベケになると今度は日本郵船領事の公文暗號電報の發送を禁ずると來た▲さうして外交官待遇を交換的に獲得しようとして居るが▲其上吐方の北樺太占領問題に就ては全然會議の主張を棄てゝないとある▲先方が其氣なら此方にも大分言草があるのだからお氣の毒だがさう浮々と第三回會議が開かれるもんじやない▲支那の衆議院も大分內閣不信任で騷いで居るが今度こそ愈々政府黨も手古摺つて居るらしい▲愚ぶなるとボチ〳〵面白くなつて來たワイ▲在外不逞鮮人の近況がスッカリ警務局で發表された▲大分大袈裟な喧嘩でもあるかと思つたら何の事つたい喧嘩事を見た樣な全で問題にならぬものばかりだ▲此莫迦似事を見た樣なものに同情する大馬鹿ものは片ッ端から引括へてよろしく極刑に處すべきである

和服裁縫講習會

…に於て和服裁縫講習會を開催す…（大邱）

前組頭に紀念品

…前組頭…に紀念品を贈呈…

京日案內

讓店 市內明治町二丁目通そば…支店へ 御希望の方は電本局一四七五番へ

女中 至急入用 但し經驗なき者にても宜し 京城旭町 …電話本局一一一五番

株券 金融 自九時至五時 …明治町二丁目 電話本局二一四〇番

讓店 京城本町…

採用 外務監督採用 …

高給 外務監督採用 …

恩給 年金恩給證書擔保貸出 …

電話 至急高價買入 …

ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町二丁目 柔術道場

恩給 年金退職料扶助料即時低利 …

貸家 工場を求む場所南大門外方面 …

募集 事務員外交員二十名 …

女給 二十名入用 南大門通三丁目…

住宅 右內地引上の爲め至急賣却 …

寫眞 技師至急入用 …

特別欄

雨傘 おろし所 京城旭町一丁目 立山提灯店

獨逸ハルダー會社製
ゾーリンゲン
REZORS.
レザー
西洋刈刀
ニ庭家御ニ行旅
何卒御忘ナク
獨逸直輸入
京城本町四丁目二番地
盛昌商會 小賣部

各種自轉車 並タイヤ付屬品 度量衡器修繕
平壤大和町
宮崎自轉車商會 電話四四番

驚クベキ特効藥
酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、胃腸病、慢性腦病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮

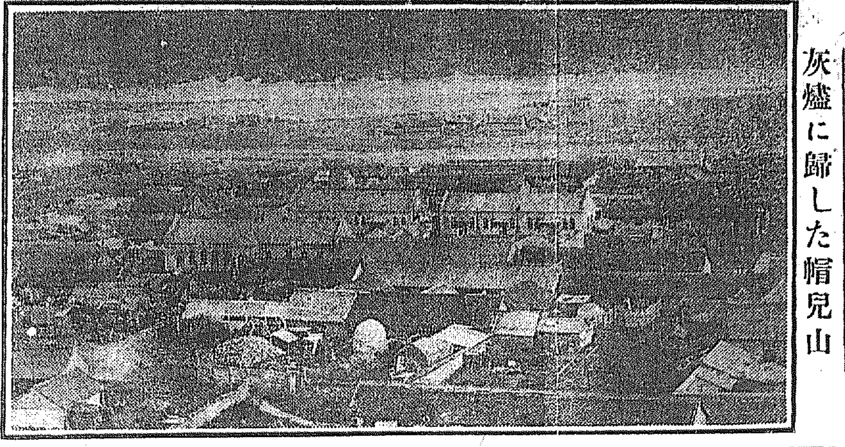
一杯の力
蜂印香竄葡萄酒
食慾を増し消化を助け
血を増し 肉を肥して
元氣健康を增進し 心身ともに活氣旺溢す！
品質本位
美味に最も快美にして萬人の嗜好に適し滋養に最も豐富にして氣力と體力を增す
近藤利兵衛商店

三百數十戸燒く
東京大久保の大火
北東の風強く消防も其の効を奏せず

二十五日拂曉府下東大久保五十六番地より發火し折柄細雨中北東の風激しく火は見る見る四隣に燃え擴り警視廳其他より自動車ポンプ驅け付けたが水利惡しく火の手は五百二十七、五百三十、二百二十六番地を舐め更に角筈七百七十、七百五十番地を燒き全半燒三百數十戸を出し二時五分漸く鎭火した死傷者ある見込なるも未だ判明せず（東京電報）

一市街全滅
臨江縣帽兒山の大火
火元は支那民家—損害五百萬圓

臨江縣帽兒山は廿三日午前十一時頃より失火し二千戸全燒したが當地領事館に達したる入電に依ると支那人家屋より失火し折柄の暴風に煽られ火焔は見る見る四方に擴まり支那縣公署知縣及採木公司分局其他主なる官公衙は悉く燒失したが同地は水利及消防機關の不備と風の強かりし爲め市街は全く全滅の狀態である同所は鴨綠江の流域中安東に次ぐ大都市にて人口約一萬餘を有し大正八年にも大火あり市街は新建築物多く今回の損害は約五百萬圓内外で原因は馬賊か不逞團の放火らしいと見られてゐる（安東電報）


灰燼に歸した帽兒山

咸興平壤 歸還飛行
濃霧で方向を誤る

【咸興】平壤咸興間往復飛行は二十四日午前九時五十分咸興出發城寺少尉は北島中尉を乘せ乙式一型五三七號を又鷹名曹長は荒川中尉を乘せ乙式一型二〇二號機を各々操縱し城寺少尉機は十一時十分鷹名曹長機は途中濃霧の爲め方向を誤り新義州方面に出でそれより平壤に方面を定めたる爲め午後一時十分無事歸還した（平壤）

拳銃密輸
新義州で捕はる

[illegible]小林榮太郎（三）はピストル密輸から新義州警察署列車係松尾刑事に不審者として取調べられたる結果昨年十月から今年二月までに[illegible]町五ノ一九〇玉川太郎からモーゼル拳銃、ブローニング拳銃等百餘挺を購入して密輸出をなし殊に之より先にピストル購入の爲め二千五百圓を懷にして[illegible]に行く所を捕縛し目下取調べ中（新義州特電）

慌てた婆さん
電車で怪我

二十三日[illegible]釜山行列車に乘込んで居た[illegible]二十五日午後零時廿分頃龍山驛構内を通行中の[illegible]が永樂町停留場に差蒐つた際乘客の[illegible]一五九番地李[illegible]子（[illegible]）が慌てゝ飛び降りた爲め頭部に深さ[illegible]の傷を負ひ直に本田病院へ收容されたが生命には別條ない

不逞鮮人の思想が變る
從來の空虚なる妄動より
一幾分着實味を帶びて來た
遊んで食いたい鮮内の主義者
在外不逞輩の近況と鮮内の概況

警務局發表（上）

最近各地國境の新聞に報道せられる不逞團の[illegible]を聞くに其の行動は常に朝鮮内外の各新聞に[illegible]報道されて居る樣な暴虐に[illegible]稍大規模に亘り一般が之が爲に如何にも不安に驚かされて居る樣な觀がある[illegible]況に其く生活難の爲に[illegible]不逞漢の徒輩が主義者の自[illegible]があるので事情の判らない世間の朝鮮の内外共に昨今の空氣が非常に險惡を不安に導くの虞れが無いでもないから玆に全般の狀勢を綜合して在外不逞鮮人の近況及鮮内の概況を述べて一般の參考に資したいと思ふ

赤軍に一杯喰さる
馬鹿を見た 露領の不逞輩

在外不逞鮮人の近況としては客年十月我軍が撤退するや露領地方潜在の不逞鮮人は數百名ありとなし自ら高麗革命軍と稱して赤軍に參加し白軍追擊に際し力戰奮闘したるのみならず剰餘を以て赤軍の援護の下に朝鮮國境に突入せんと夢想して居たのである然るに赤軍は沿海州一帶を其の手中に收むると同時に[illegible]直ちに鮮人[illegible]の武裝解除を斷行し冷然之に解散を命じた爲め不逞鮮人は前途の望を失ひ多くは支那領に避入し彼等の目的とした赤軍と共に[illegible]の自由も得ず其の官憲の[illegible]に依り[illegible]二三百名を引率して支那領に入り北上中[illegible]武裝解除の運命に陥つ見せられ之等武裝解除の[illegible]

農事經營に着眼
した西間島の大韓統義府

其の他吉林地方で不逞漢の牛耳を執つた獨立團は[illegible]に依り[illegible]のものは東支沿線地方に於ける移住鮮人の[illegible]に潜んで徒食して居たが[illegible]生活上の根據がないので移住鮮人の[illegible]に依つて其の[illegible]部下の處置方に窮し[illegible]を介して我官憲に之が[illegible]を斷念した結果[illegible]經營を[illegible]に[illegible]してゐる狀況である

[illegible]數千名と共に鮮内に[illegible]するに[illegible]一の不逞團たる大韓統義府に[illegible]統一ありても[illegible]其の[illegible]は昨年[illegible]に於ける獨立團の[illegible]として有名なる[illegible]し旦て[illegible]時に於ける[illegible]の外にありて[illegible]小規模の[illegible]にありて在[illegible]して一大[illegible]を[illegible]し北滿方面を中心とし不逞鮮人[illegible]の部の[illegible]を取り[illegible]に付ける[illegible]如き[illegible]化の時に方り之れが[illegible]を[illegible]の[illegible]一帶の地[illegible]にあらざる[illegible]に不逞鮮人を[illegible]に[illegible]に[illegible]一帶の不逞鮮人を[illegible]

獨立尚早を自覺して

[illegible]の如きは從來[illegible]なる排日[illegible]ありも自己の[illegible]ありて[illegible]を[illegible]して朝鮮に來らんとするの[illegible]を[illegible]に[illegible]とは[illegible]して大統領[illegible]に不逞鮮人は宜しく教育に[illegible]して[illegible]を振興し實力を養成すべしと[illegible]と自ら獨立尚早の[illegible]を[illegible]した[illegible]は米國[illegible]行の排日新聞紙に[illegible]に假政府の分裂に[illegible]たる[illegible]部を廢止する旨[illegible]せるに對し[illegible]ある[illegible]と思料するのである

出品五百點
二十五日朝までの願出數
婦人の出品も相當に多い

第二回鮮展の出品願數は二十四日の一日だけで百六十餘點に達し發賣は[illegible]三百餘點となつたが同日の午後四時から二十五日の午前までに達した分が又百餘點もあるので既に五百點近くに上つた、二十五日には朝鮮美術[illegible]協會や[illegible]から[illegible]まつた中込みがある筈で其の他の分もウンと來るだらうと豫測されて居る、既報の通り出品[illegible]は特に作者の[illegible]を顧り出品[illegible]はカードに改めた數に達するであらう、昨年は[illegible]が又一般の[illegible]である、而して[illegible]は[illegible]の[illegible]で[illegible]

會場設備
最後まで觀衆を緊張させる

[illegible]の二十五號室で『初夏の朝』『[illegible]』の二點を出品する筈であると五月一日からは[illegible]事務を[illegible]たる水[illegible]町の[illegible]品陳列館で取扱ふ筈であると云ふが諸般の準備設計等は既に出來上つて居る、第一事務所の位置を今年はカードに改めて[illegible]取扱に便ならしむる爲に變更した[illegible]作品の爲め今年は入口の[illegible]の室は[illegible]得る丈け戸[illegible]と[illegible]を除り除けて陳列品と觀覽者との距離を遠からしめ且陳列の延長も今年は約百三十間であつたものを今年は二百餘間に延長する由であるが[illegible]觀覽者の氣分を常に新しくする爲め[illegible]を十一に區分し室と室との界には[illegible]

天津駐屯軍參謀長
軍用機密書類を盜まる
參謀長會議に列席のため東上の途中
平壤—京城間の列車中で
犯人は機密書類を覘つて尾行して來た者か

天津駐屯軍參謀長山崎少佐は平山參謀長會議に列席の爲め二十四日朝安東縣通過二十五日朝六時四十分京城着列車で東上の途中平壤より京城間列車中にて所持せる天津駐屯軍の重要機密書類を何者にか竊取されたる少佐は京城驛で下車し直ちに手配したが犯人に就ては一切手懸りが無いので一先づ午前十時京城發特急列車で東上したが犯人は平山少佐が參謀長會議に列席の爲め東上中なるを知り或は機密の書類を覘つて尾行して來たものではないかと

寶石密輸
罰金各千五百圓

本年二月一日[illegible]丸で[illegible]京城府[illegible]町[illegible]番地[illegible]次郎(三)と京城府本町[illegible]二の四番地[illegible]村井[illegible]次郎(三)が共謀して白金ダイヤ入指輪外千數百圓(時價二千八百二十圓)の寶石類を隱匿し五百二十圓二十二錢の關稅の脫稅を企て遂に[illegible]された關稅の[illegible]官吏に發見[illegible]されて[illegible]地方法院で取調べ中であつたが[illegible]二十四日午前十一時から公判[illegible]各罰金千五百六十圓六十錢を言渡されしはくと[illegible]つた（釜山）

植樹

從來植木等を[illegible]心を[illegible]夫を凝らして居る、[illegible]序にも大に意を用ひて[illegible]漢籍、漢藝、藝類、參考品の[illegible]陳列し最後まで緊張した氣分で[illegible]されると同時にとの用意である、又昨年は拓角立派に出來て居た鶯島の噴水も水源地の都合で少しも噴水せずに終つたが今年は彼の淺川[illegible]數氏の力作した親子七羽の鶯島の美しい噴水を以て會場の一美觀を添ゆる筈である、[illegible]尚は門の装飾は昨年と少し意匠を變へ現在の門を[illegible]出來得るだけ美化し昨年は[illegible]を用ひたが今年は[illegible]を施し[illegible]の前には大きな植木を配置して門の美を加へる筈であるが大體の要は昨年と略同一である

柱暦と告知書袋
二十七日に各戸へ配布
店先や見易き場所に掛けよ

租税其他各種公課を納付せしむる爲め府尹より發する告知書は納付すべき金額納期及納付場所等を記載せるものであつて此の告知書は如何にも必要なくてはならぬ書類である、然るに往々にして告知書の取扱粗雜なるに[illegible]或は之を紛失し或は其の期日を忘れ爲めに納期を遲する向も少くないから愈々まで納付を敢てする勿論[illegible]に至ては[illegible]な向も[illegible]ではないが皆な知らず[illegible]不注意の爲め知らず[illegible]納稅者の[illegible]に依つて納稅者各位の告知書を保管するため今度當府に於て柱暦を兼ねた告知書入を納稅者に配布することにしたのであるが[illegible]見易き場所に掛け[illegible]告知書が届いた時は此の袋の中に入れ置き[illegible]能せる納期に御注意を願ひたいので

ある、柱暦[illegible]の趣旨の徹底を計る爲め來る二十七日[illegible]に關する府民教育を兼ね[illegible]定である、而して府民の文化を進むる上に於て[illegible]事業は[illegible]之に要する經費の[illegible]多く[illegible]經費を[illegible]告知[illegible]に至られる事を[illegible]せられ府民[illegible]られむ事を[illegible]ある。（長尾理事官談）

武道教師の印鑑文書を僞造

府内[illegible]洞九〇番地大[illegible]二は其[illegible]洞の[illegible]武道教師[illegible]の印鑑を僞造して[illegible]に文書を僞造し行使し[illegible]二百餘圓を他より騙取した[illegible]等より約千圓位を借用し[illegible]つて居るを西大門署で[illegible]目下取調べを受けて居る

總動員
府財務課 各戸を訪問

京城府財務課では二十七日から[illegible]延べ七十餘名の[illegible]を總動員し[illegible]日午前七時より女子[illegible]員と共に京城府[illegible]各戸を[illegible]して[illegible]及納稅の[illegible]を[illegible]し[illegible]くとする[illegible]を[illegible]の各[illegible]に配布して[illegible]

内鮮夫婦四十組 京畿道内に

京畿道の調査に依ると大正十一年末日までに京畿道内における内鮮人相互の結婚數は四十組にして[illegible]内地人に嫁したる朝鮮婦人にして内地人[illegible]鮮人に嫁した[illegible]七人朝鮮男子にして内地人の家に入婿したる者一人といふ狀況であるが此中大正十一年中に結婚したる者は三組である

男を殺す
口論が因で

高陽郡[illegible]面[illegible]里二九七番地[illegible](二?)は去る二十三日午後七時頃同里の[illegible]太の[illegible]妻を誘拐したと云ふことから[illegible]と口論を[illegible]め[illegible]は立腹して[illegible]を以て[illegible]の胸部及び背部を強かに毆つた、それが因で[illegible]午後七時[illegible]は死亡するに至つたので傷害致死として檢擧された

龍山消防隊車庫
京町に設置

龍山消防隊は器具は腕用水管[illegible]の二臺を購入し設備は完全であるが車庫の無いので非常に不便を感じて居た所[illegible]京町[illegible]地の借入が成立して中央部に[illegible]器具置場たる車庫[illegible]は立派なものを新築することになり[illegible]

好評のセル着物地
丁子屋洋服店

丁子屋のセルは純毛の第一流品で撰好みの趣味のあるイイカッタものばかり殊に舶來セルは丁子屋特製の品で着心地よく柄合も淸修別りの丈夫な品三倍以上であります、二十六日より三十日迄店内階上に大陳列特價賣出しを致しますから何卒御來觀を賜はらん事を
南大門通丁子屋洋服店

龍山郵便局の建築

二十五日[illegible]となつて二十二[illegible]に[illegible]の地鎭祭を行つた物は直ちに着手するが二階建で下は自動車二臺の車庫とし二階は二十五坪數一間にして公共の爲めに使用し尚階下に運轉手の宿直室まで設計せられて之が建築費は約五千圓で其中一千五百圓を京城府より補助し約二千圓は器具購入の資金を充當するそうである而して竣工の上は二階に高さ地上より約四十尺の火の見櫓が設備され新龍山を一眸に收め得るものである

人蔘湯

裁判所の前では[illegible]鮮人同士の喧嘩が二三件宛ある、それが皆裁判事件に關係した鮮人で喧嘩のお相手が悪いと顔色變へて摑み合ふ、拾い子供が喧嘩をしてるやうだ▲裁判所で[illegible]部屋が空いてると[illegible]部屋の空氣が一變する、野村君のために[illegible]部は[illegible]し[illegible]で[illegible]で居たので部屋が明るくなつたやうだとある[illegible]いやうであつたが三矢君になつてから急に明るくなつたやうだとある[illegible]人も[illegible]の[illegible]▲二十日[illegible]開かれた金融組合會に列席した[illegible]知事が[illegible]途三等列車にて[illegible]まり[illegible]を[illegible]したので見送の[illegible]人士をアット言はせた▲そして[illegible]部は[illegible]に無頓着に[illegible]られてゐた

便所に捨てた灰から出火

[illegible]便所に捨てた灰から出火した[illegible]番地[illegible]は二十四日午前[illegible]龍山[illegible]里七六三番地[illegible]の[illegible]れば同人の叔父の[illegible]より[illegible]

兄妹三人を拐る

[illegible]なもので[illegible]父[illegible]及び附近の親近に[illegible]き込み[illegible]を捕へて自白せしめん[illegible]にて[illegible]め[illegible]との[illegible]自白させて自宅[illegible]により[illegible]後千[illegible]の自白により

拐帶犯人坑夫

[illegible]逃走したので行方捜査中の[illegible]署に入込み[illegible]所[illegible]なつて居る所が判明したので[illegible]部へ[illegible]

[illegible]學校に於ては二十三日午後から生徒一同の庭球コート開きを擧行したが出場選手は百餘名の生徒一同で頗る盛大であつた夕刻終了後[illegible]は[illegible]一場の[illegible]

[illegible]二十五日正午より發火し既に大事に至る[illegible]消防の出動に依り間もなく鎭火した[illegible]原因は火鉢の上に掛けてあつた[illegible]が落ちて障子に火が移り[illegible]一枚が燒けた。

[illegible]二十五日正午 十七度八 六十四度 同朝六時 二度四 三六度三

流經新藥レスノリン 月經
閉止四五ヶ月以内に確實に流經作用を良く容易く應用の目的を達し得られる優秀なる効力を有せり藥價一瓶貳圓五拾錢 二錢切手送料四拾五錢切手一切増 說明書呈 振替大阪二三〇二番 大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院

懸賞尋ね人
一金百圓也
原籍 千葉縣印旛郡佐倉町内 新町 五九 娼妓 勝又トク（二十二歲）

一、身丈は女として普通より稍低き方にして肉付は中肉、特長は丸顏にして輪廓稍太く、對話の際又は笑ふ時は兩頰に著しき笑窪を顯す、前歯、奥歯に金入歯あり
右四月十九日朝逃亡致し候に付居所御通知の御方には謝禮として前記金額進呈仕り候
平壤 賑町 美人樓 小林彌平

農業用、土木工事用
小型石油發動機とポンプ
米國エドワード石油發動機
製造オットー・ドイツ石油發動機
灌漑排水用發動機ポンプ
一般動力農具設計販賣
朝鮮一手販賣
（型錄進呈）
大東社商業部
京城府大和町一ノ四 電話本局七二一番

登錄商標
斷食も下剤もいらず苦しみも疲れもせず驚く程偉大の効力あり（說明書御請求次第進呈）
十二指腸藥
本劑を用ふるときは忽ち顏色櫻色になり元氣自然に[illegible]位する事請合又心臓病にも特効あり
價 七日分一圓 二十三日分三圓 四十日分五圓
調劑本舖 熊本縣隈府町 袋屋藥局
朝鮮代理店 釜山辨天町 藤田藥舖 振替京城一〇一
アンキロ丸

行惱み中の安東行政統一問題
自治の存續には何等執着せず 既得地上權の絶對保證を要望
近く具體化せんとす

【安東縣】安東行政統一は市民側意見と滿鐵當局の意見と相一致せざる結果一時無期延期となりたるが今日迄傳へられた市民側の自治存續は全市民の意見に非ず一部論者に於て唱へられたもので眞に安東の發展を希ひ土地を愛する安東の元老格たる杉原中野其他の有志は此の統一問題の無期延期に付き甚だ遺憾とし協議の結果今回傳へられたる自治の存續の態度を決し更に滿鐵に統一問題に付き交渉を開始しつゝありと云ふが仄聞する處に依ると市民の要求は自治の存續に非ず即ち既得地上權の確保であつて期限に至り之れを延長し此絶對の保證を與ふれば市民側は其他細部の要求は多分あるべきも自治の存續に至りては何等の執着を有せず滿鐵側に於て主張する處は地上權は從來と異る所なく之れを認め寧ろ市民の要求に對しては何等の實効を與へず殊に滿鐵は無條件に於ても行政の統一も何等問題なく進捗するものであるが近來市民側も前述の意見を滿鐵に提示するに至りたるを以て滿鐵では一時無期延期を聲明したるも此の問題を具體化せんとしつゝあるか或は急に實現を見るに至らんかと觀測せらる

水産共進會規則及出品規定

【釜山】來る十月十日から十一月八日迄釜山に於て開催せらるべき朝鮮水産共進會開催については去る二十、二十一の兩日間總會各部の內務部長並に關係參與官釜山府廳に於て會議の打合を爲したる結果規則及出品規定其他必要事項を決定したので釜山府廳内に設置された共進會事務所では副會長たる矢島慶南知事以下總務部長、水産課長、土木課長、商工課長、小西釜山府尹、知事官房の各部會を開き先づ總務、出品、審査、會計の各部に配屬せしむべき部員の配置につき協議を重ねた結果府では各課に於ける職員中より部員として部長に四人を計上したるに過ぎざるを以て其他は總て道、府及水産會の職員を兼任せしむる由であるが共進會事務所は府廳内に設置するも協贊會の事務所は其他の便宜上實際事務は水産會に於て取扱ふ筈である尚共進會規則に規定せられたる出品規定の概要及各道出品點數は左の通りであるが參考品としては遠く臺灣、關東州、樺太、北海道方面よりも多數の出品を見る豫定である外珍奇なる器具機械類の出品に付いては農商務省水産試驗場及東京帝國大學等に於て多大の便宜を計る筈である

出品規定

一、出品人は左の各號の一に該當する者に限る但し參考品に就ては此の限りにあらず
一、出品物の漁獲採取、養殖、加工製作又は製造を爲す者
二、出品物の漁獲、採取、養殖、加工製作製造に參與し又は之が販賣を業とする者
三、漁撈製造其他水産業に關し朝鮮に於て實施し若は實施せむとする考案を爲したる者
二、出品を爲さんとするものは出品目錄、並に解説書を添へ大正十二年七月卅一日迄に所轄府郡島又は面を經て本會事務所に差出すべし
三、出品物は道府郡島廳及朝鮮水産會に於て取纏め大正十二年九月十日迄に本會事務所に發付するものとす
四、出品物の荷造及搬入搬出に要する費用は凡て出品人の負擔とす但し道府郡島廳朝鮮水産會及各道水産會と本會との間に要する輸入費用及本會に於て特別の事由ありと認むるものは之を本會より支辨す
五、賣約したる出品物に付ては出品人は賣約手數料を納付すべし
六、賣約手數料は賣約價格の百分の七とす
七、出品物は閉會後十五日以內に之を引取るべし陳列及裝飾用の器具工作物に付ても亦同じ

各道出品點數
慶尚南道 三千七百點
京畿道 二百點
忠清南道 二百點
全羅北道 三百點
全羅南道 一千五百點
慶尚北道 一千點
黃海道 四百點
平安南道 二百點
平安北道 二百點
咸鏡南道 二百點
江原道 八百點
咸鏡北道 五百點
計 九千五百點

慶州電氣總會

【慶州】慶北慶州電氣株式會社創立總會は二十日から二十一日に渉つて開催し取締役選擧の結果左の通り選任することゝなつた
取締役 慶北慶州 坂本俊平
同 同上 木下宗平
同 同上 金漢
同 同上 崔潤
同 慶南釜山府 大中良一
同 同上 河野四郎
同 同上 大須賀酉次郎
同 同上 大須賀駿太郎
監査役 慶北慶州 中島彥次郎
同 同上 孫敬壽

公州金組總會

【公州】公州金融組合第四回定期總會は二十二日午後一時より錦江館に於て開催し左の剩餘金處分案を承認せり
一金九千八百三圓七錢本年度剩餘金 金四千二百三十一圓六十五錢前年度繰越金 計金一萬四千三十四圓七十二錢 此の處分金三千八百五十四圓準備金 金二千二百十五圓三十五錢經營資金 金三千圓特別準備金 金四千九百六十九圓三十七錢翌年度繰越金
了りて道知事代理組合會理事長の挨拶ありて後監事評議員の改選をなし左の諸氏當選せり
監事 岩山炯太（前評議員）一七二票 杉岡武七（再）一六〇票 徐□淳（再）六三票
評議員 指東錫（新）一七〇票 金淳□ 四八票 田中清一（再）一五八票 梁敬淑（新）一四一票 □斗杓（新）一三三票 □□榮（新）一一三〇票 高啓富（新）一〇七票 高木友之助（新）九八票 李正敏（新）八六票

全州金組總會

【全州】全州金融組合では二十二日午後一時から二幸に於て第五期定時總會を開催したが其議案は
一、財産目錄貸借對照表事業報告及剩餘金處分案並に監事の意見書に對する承認の件
二、組合長辭任に付選擧の件
三、監事、評議員任期滿了に付改選の件
四、役員手當額の決定並に補任役員に關し慰勞金支出の件
であつたが議事に進み組合長の選擧に移つたが總會の席上とて組合長たらんとて數日前から內鮮人間に三に激烈なる競爭もあつたが從來組合長には鮮人を推しゐたので內鮮融和上鮮人に讓ることを協議した結果內地人側は鮮人側に極力競爭した模樣であつたが結局左の諸氏當選した
組合長 二六五票 李漢□ 一八一票 □□□ 一二六票 六票 朴昌教 評議員 二六九票 李光烈 二一二五 大木良作 二一九四 富田理七 一五九 武內克次 一九四 宮田理七 一五九 鈴木福市 一五六 白南敏 一四三 李□

學組議員全部辭職
大田高女道立不許可の責を引き 今更道當局の處置を云爲せず

【大田】大田高等女學校が道豫算の成立せざるため遂に不許可となつたので十九日學校組合會議後出席せる各議員は議員總辭職を發表したる事は既報の通りであるが其後同議員辭職に關し一部議員の主張は既定の大田高女學校は飽迄繼續し同時に市民の一部は敷地を變更する建議は慎重に審議せざるに決定したる然るに市民の一部は之に移轉の關係書を作成して警察官憲の力に依りたる道廳に提出し官憲の力に依りて其目的を達せんと試みたり當時議員は其職に止まるを屑しとせざりしも斯かる非立憲の行動に鑑み讓る必要なしと思料し好意ある當局より敷地に關し考慮せよとの意見をすら受けたるも時期既に遲く如何ともすべからざりし此の時志の殆ど全部は道立の方法に依りて敷地問題を解決せんと試み道當局に要望した、蓋し市民の意嚮なりしならん而して當局は敷地變更と十一年度補助金一萬圓の返還を條件として道立を內諾したるを以て議員は其指定敷地の不適と經費の增加とを忍んで其要望をなし今や工事に著して居るも道當局が豫て上司の承認を得たりと聲明する道立豫算は評議會の否認に會ひ遂に立ち消えとなつたので今日に及んで經營者は今日に至るを以て敷地を變更し負擔を增加した議員は其意思に反し當局の主張する道立豫算の缺陷を背負ふに至つたのは遺憾とする所である云々然るに當時の上道委員であつた村尾伊勢松氏は語る、困つた問題である私は當時の上道委員の一員として斯くなりしは實に遺憾である此の議立問題に對しては道當局に於ても最善の努力を盡して其實現を期せられたのであつた、隨つて組合員諸公の面目を潰したとも思はれぬから何も辭職をせずに其職に留つて道立の實現に努力を繼續して貰ひたいものである云々

馬鎭分會總會と射擊會

【馬山】既報の如く馬山、鎭海在鄕軍人分會聯合春季總會射擊大會は二十二日午前九時より馬山に於ける鎭海重砲兵大隊練兵場に於て催され

三南銀行紛糾落着

【全州】全州三南銀行は昨年十月以來行內に紛擾を醸し爾來久しきに亙り容易に解決せざりしが其間多角知事、濱田財務部長を始め全州商工會議所として大木良作氏原州旅館支店長の斡旋、松本全北商工會議所理事等之れが仲裁の勞を取り殊に縣支店

尙州金融總會期

【尙州】慶北尙州金融組合第一期定時總會を來る二十九日午前十一時より開會の筈にて道廳より中村財務部長が臨席する筈なり（尙州）

勸業公司株主總會

【奉天】東亞勸業公司は來月二十四日東京に株主總會を召集し第一期事業報告、損益計算書、利益金分配案等を附議する筈である其爲め佐々木大連間事務は來月十日頃には東上の豫定

公州殖産會社總會

【公州】公州殖産株式會社は二十一日午後三時同社の家にて第三回定時總會を開き事業報告の承認を受け左の利益處分案を可決し了りて盛大なる宴を開いた
金八千五百六十八圓二十一錢當期純益金 金千二十六圓前期繰越金合計金九千五百九十四圓二十一錢此處分金四百五十圓法定積立金 金四百五十圓別途積立金 金八百二十圓役員賞與金 金七千圓配當年一割六分 金八百七十四圓二十一錢後期繰越金

不景氣風に襲はれて動かざる事山の如し
大邱の學議選擧界

【大邱】大邱學校組合議員の選擧も愈來る五月二十一日と迫つて來たが本年度の有權者は約二千四百名に達する見込で大邱府廳內の組合では其名簿の調製中である、有權者の增加に伴ひ昨年迄の議員數十六名は二十名となり四名丈け增員せらるゝ譯であるから今回の改選には相當緊張した選擧戰を見らるゝ筈で自薦から評へばもう追々自選他選の候補者が雨後の筍の如く簇出する筈であるけれども世の中を不景氣風が吹荒して居る際であるから運動費の關係上から打算しても容易に陣容を整へず、動かざる事山の如き態

慶州金融總會

【慶州】慶北慶州金融組合では廿日午後一時から事務所に總會を開き會長は□□族を交し諸般の設備をなし定款に至るや第一讀會と共に同組合長は□□□氏出席せざりしかば理事の□□信夫氏代理して開會を宣し續いて理事の事業報告役員改選あり組合長に前理事金漢暾氏を擧げ監事二名評議員二名も夫々選任し義一人に於て愼重に表彰をなし閉會後事務所內に於て祝宴を開き盛會裡に午後七時和氣靄々の內に散會した

築港起工式

【甘浦】慶北迎日郡甘浦港の築港起工式は去る八日午前九時一致の公園に甘浦關係者集合神前に於て

平壤學議選擧界
一部有力者は理想選擧を標榜 期日の切迫と共に運動自熱せん

【平壤】平壤學校組合議員改選は五月二十一日執行の筈にて期日迫ると共に暗中飛躍を試むるもの尠くない一部有力者間には理想選擧を標榜して運動を開始して居る、而して其中には先づ公認演說、印刷物等にて主張を明かにし立候補を宣しようと手張して居るが、これ等はほんの少數にて大抵はそれからそれと聯手を求めて運動を開始して居る、蓋しきに至つては事業を繼續した關係から金錢を振り廻して其の有權者を選ぶ方がよい、まだ公然名乘を擧げたものはないが、既に運動に着手したと傳へられる人々には土木建築請負業水谷嘉松あり又町に保險業の阪本延之助氏等あり濱田氏あり菓子商佐藤榮三郞氏出馬說あり同氏は既に府協議員を辭せるやに傳へられて居る而して本年より來る二三の人は理想選擧を標榜して出馬するとの說が一しきりあつたが本選擧の承認は期日の切迫と共に益々運動を圖らしめた爲め殊に現在中には今回は辭退すると云ふ人達が多いから新顔の議員が進出しかかろうと選擧好きの人達はいろいろな噂說を流布してゐる

農業技術員會

【春川】江原道に於ける各部農業技術員會は去る十八日より道會議室に於いて開催廿一日終了せるが會議事の諮問協議及打合せ事項は左の如し
▲諮問事項
（イ）農事の獎勵上低街の實績に鑑

（ホ）自給肥料普及の現況及之が增殖に關する意見
▲協議事項
（イ）產米乾燥調製改良の指導獎勵に關する件
（ロ）本道農作物獎勵品種以外の移入品種の栽培に關する件
（ハ）特用作物栽培の獎勵に關する件
（ニ）農事獎勵事項の宣傳方法に關する件
（ホ）農村の現況及農家經濟調査方法に關する件
（へ）地主小作人關係に於いて地主に實行せしむべき事項及地主指導方法に關する件
（ト）會議の行事は農業獎勵上至大の關係あるを以て之れが指導方法に關し協議せむとす
▲打合事項
（イ）水稻優良種普及更新計畫に關する件
（ロ）大豆品種の統一に關する件

大田郡農會發會式

【大田】大田郡農會は四月二十三日大田郡廳內に於て發會式を擧行し後大田郡守の挨拶あり十二年度の豫算を議行した同會の會長は伊關大田郡守就任し各面には面長一名評議員二名を置く事になつて居る尚長は區長評議員一名は面長其職に就き一名は面內の有志を會長より選任する事になつて居るので伊關會長より夫々選任した其人名は左の如し
郡會長及評議員
柳川面宋在淳 命昌
外南面宋德濟 南植穆
山內面宋致用 欑植
懷德面東斗淳 矢容
東面宋采永 美泰永
北面宋九用 欑達
九則面李炳九 美朝
鎭岑面申達秀 李海
杞城面金潤增 卉昌秀
縣內面宋一鎬
大田面邊寬吉

新義州署事務巡閲

【新義州】新義州署の事務巡閲は四月廿日から五月三日迄に執行されることに決定したが之で平北道內の警察署の巡閲は去年度終了となる譯である

大邱郊外の仙境
畫繪の如き東村の春光
苹果の花は次の日曜頃が滿開

【大邱】南鮮の春は將に逝かんとす今年の花は兎角天候不順で疾風暴雨多く、稀に春さへ徒寒に時までも料峭たる天に懈怠して三春の行樂の遊子を禁ぜしめたので三日見ぬ間の櫻を散らしあたら三春の行樂の遊子を禁ぜしめたが、今や桃李色褪せて僅に郊外の苹果の花に名殘りの如く今後一週日を出でずして大邱附近の苹果の花は滿開となるであらう然し大邱の地で田舍の春を追うて行樂するの場所に相應しく郊外に山を東かんとすれば先づ其の山に杖を曳かせられる行く郊外約十里、禁の如き山水の勝を有する郊外の東村がある大邱より自動車の便は約十五分中央の停留所を左に至る時間は午前七時と午後十時迄の二往復であるから、若しそれ健脚を誇る人であれば徒歩にても一時間餘にして東村に達する事が出來るから先づ以つて東村が我が大邱府民の爲めには郊外の仙境であつて……

天安市民大會
京南線延長速成の爲め

【天安】二十二日午後六時より天安城□□京南線延長速成の市民大會を天安座に於て行ふ神田長平氏會長として開會の挨拶伊藤守井上驛長川端山賀原□森田□□氏等の熱心なる演說あり、上山賢□林氏等の熱心なる演說あり天安市民の爲めに京南鐵道期成會の宣言で安城線の速成を期すの決議を終へ實行委員として水、成岡驛、淺田二郎、西岡勝次郎、浅利榮次郎等山中一夫、上原鐵二郎、西岡勝次郎、浅利榮次郎の六氏を擧げ場は非常の緊張を以つて午後十時散會した

第二守備隊軍旗祭

【新義州】降雨で延期となつてゐた新義州第二守備隊の第七回軍旗祭は二十四日に隊內練兵場で擧行された當日は第二守備隊本部に新義州守備隊を中心として大運動會には各種の餘興として市民の慰安に供せられ、喜々として觀覽に來たり頗る盛況を呈し午後三時盛會裡に散會した

九月から
月尾島の送水は 應急策として瓦斯管を敷設

【仁川】月尾島に敷設すべき上水道工事用材料は豫算の決定と共に注文中なるも現品納入期日が六月末日になれば多分七月中旬頃に工事に着手すべく、送水の運びに至るは九月中旬頃となるであらう該工事完成する迄には應急手段として二吋瓦斯鐵管を敷設して間に合せると云ふ內地の泉井戶二箇所は出來ないので現在の井戶二箇所、谷川の水を以て一時之を補ふの外はないであらう

安東無電成績良好

【安東縣】今回營口地方に新設せられる東三省無線電信分局は鯨鯢の無電局施設に去る十八日以來安東支局員奉天小西關下附職員の手に依りて……於て架設演習を行へる成績頗る良好なりと

大邱慈惠勤續者表彰

【大邱】大邱慈惠醫院にては去る二十一日午後三時より同院會議室に於て永年勤續者十名に對し其の勤勞を表彰し記念品を授與したり其の勤續年月及び氏名は左の如し
補川由太郎（十二年七月）▲坂下竹松（十年七月）▲申□紀（十一年）▲堀金一八（九年十月）文鳳紀（九年）▲李君伯（九年九月）▲金斗申（七年六月）▲朴裂七岩（九年）▲金山子（六年八月）▲□□乙治（六年三月）

石窟庵保存工事

【慶北】慶州の新羅時代の遺跡として有名な佛國寺及石窟庵は數年前から總督府事業として保存工事をせられて居るが大正十二年度は四月二十二日から本府から技手出張し佛國寺及石窟庵を同時に工事に著手した（慶州）

（大邱町本村明）第二等（十五圓）油斷すな一分の蠅も人を吞む（八雲町秋山虎馬太）第三等（十圓）蠅に取られず蠅を取れ（錦町楠田某）第四等（五圓）一匹の蠅も克く萬人を斃す（大邱郵便局手島臣）第五等賞（五圓）蠅を盡くせば病は枯れる（南山町吉本憲二）

驅蠅宣傳標語

【大邱】大邱府廳、大邱警察署及び朝鮮民報社の主催にて驅蠅宣傳標語の懸賞募集中なりしが二十一日午後一時より大邱警察署樓上に於て其の審査を開きたるが再三篩上げたる上入選したる第一等より第五等まで左の通り入選したり
第一等賞（二十圓）一匹の蠅を殺すも世の務め（三笠

古茂山驛賑ふ

【清津】咸北清津會寧間の東拓林鐵道の起工で一最に二十五萬は今年度に於て其の第一期工事たる、古茂山、茂山間の二十五哩に着手する事となり會社の安職人や技師一行が先着し、近く二千名も入込む

忠南學校長會議

【公州】忠南道にては全道の普通學校長を招集し二十三日より四日間の豫定にて道廳議場に會議を開く出席者百十名總督府よりは本府編輯課長臨席し講演等あり（公州）

鎭海高女開校式

鎭海公立高等女學校假校舍修繕中の處工をおへたので二十三日午前十時同

地方集會

▲非浦法院長の送別會（新義州）新義州地方法院長井浦義久氏は廿二日午後三時から總督府尹加藤嘉田債江氏等民間有力者を官舍に招待し挨拶的に晩餐を共にした
▲精華俱樂部招宴（平壤）平壤府精華俱樂部では二十四日午後三時より株主總會を開催同夜喜樂に於て各新聞記者を招待宴を張つたが、本社支局は缺席した
▲殖銀會社晩餐會（平壤）富永平南知事の來壤を機とし殖銀會社長三浦理事は二十四日夜六時半より米田知事其他を招待王屋にて晩餐會を開く
▲深川氏送別會（仁川）不日中樞院書記官に轉任する深川前府尹の送別會は官民多數の發起にて廿七日午後六時半山手町公會堂に於て開催することゝなる出席希望者は至急府庶務課又は商業會議所に申込まるべしと因に會費は金五圓である

地方人事

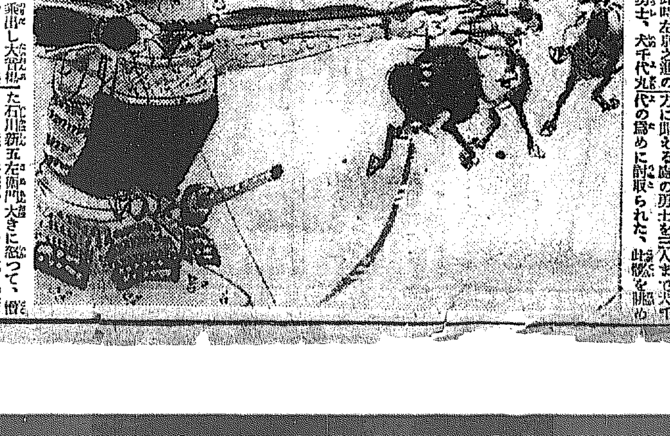
▲磯野千太郎氏（平北道內務部長）地方視察中の處二十三日午後〇時三十七分着列車にて歸任（大邱）
▲松井信助氏（大邱府尹）名古屋へ出張中の處廿一日歸任（慶州）
▲小倉武之助氏（大興電氣株式會社長）社用の爲め二十二日京城へ出張（大邱）
▲前間美三郎氏（大邱驛小荷物主任）大新驛長に榮轉（大邱）
▲沼熊太郎氏（草梁驛列車區助役）大邱驛小荷物主任に轉任二十四日着任（大邱）
▲古川近志氏（本府事務官）浦項方面の視察を終へ二十三日歸任（大邱）
▲佐藤大三郎氏（新義州署保安主任）出府中の處二十三日歸任（新義州）
▲富永一二氏（慶北保安課長）廿三日來邱二十五日發歸任（平壤）
▲須々木雅次郎氏（大田消防組頭）出城中の處二十三日歸田（大田）
▲伊關重俊氏（大田郡守）事務打合せの爲め二十三日出城（大田）
▲木村寬藏氏（內務局勤）道總務失敗兄弟の爲め來壤中の處廿三日歸府（義州）
▲村尾伊勢松氏（大田實業協會副會長）今回一身上の都合に依り辭任を申出でた（大田）
▲志水高次郎氏（檢事正）內地出張中の處廿三日歸任（新義州）
▲潤勝安二氏（大田醫院醫長）出張中の處二十四日朝歸邱（大田）
▲中島敬之氏（新任仁川府尹）平北道財務部長から榮轉した氏は廿八日義州發赴任の豫定（義州）
▲安藤京管局長 二十九日下仁川温泉場其他を視察すと（仁川）
▲佐々木府技師 平北道廳會議室失陷修理の爲め中島技手を隨へ來壤中であるが當分滯在の筈（義州）
▲柴田虎太郎氏（電興專務）二十六日發京城へ三十日歸邱の豫定（平壤）

滿鐵職員異動（下）

沙河口工場長ヲ命ス 横井實郎
沙河口工場庶務課長兼務ヲ命ス 佐々木雄次郎
沙河口工場會計課長ヲ命ス 佐々木雄次郎
沙河口工場設計課長ヲ命ス 原正年
沙河口工場第一作業課長ヲ命ス 松尾勘六
沙河口工場第二作業課長兼務ヲ命ス 七松尾勘六
遼陽工場長ヲ命ス 山崎忠直
地方部長ヲ命ス 田邊敏行
地方部庶務課長ヲ命ス 井下多美雄
地方部土木課長ヲ命ス 羽田稔
地方部建築課長ヲ命ス 岡大路
地方部學務課長ヲ命ス 法貴慶次郎
地方部衛生課長ヲ命ス 鶴見三三
大石橋地方事務所長ヲ命ス 隅田多喜助
奉天地方事務所長ヲ命ス 竹中政一
長春地方事務所長ヲ命ス 竹中政一
安東地方事務所長ヲ命ス 井上信翁
大連醫院長ヲ命ス 岩本秀雄
大連醫院副院長ヲ命ス 尾見薰
南滿醫學堂長ヲ命ス 戶谷銀三郎
南滿洲工業學校長ヲ命ス 稻葉逸好
南滿洲工業專門學校長兼務ヲ命ス 今景彥
大連圖書館長ヲ命ス 神田城太郎
興業部長ヲ命ス 貝瀨謹吾
興業部庶務課長ヲ命ス 木村通
興業部農務課長ヲ命ス 向坊盛一郎
興業部販賣課長ヲ命ス 栃內壬五郎
興業部商工課長ヲ命ス 小川逸
農事試驗場長ヲ命ス 神田勝亥
地質調查所長ヲ命ス 村上鈑藏
中央試驗所長ヲ命ス 齋藤賢道
中央試驗所研究課長ヲ命ス 小林忠次郎
中尾萬三
電氣作業所長ヲ命ス 平野耕輔
瓦斯作業所長ヲ命ス 出原富次郎
經理部長ヲ命ス 諸藤達
經理部主計課長事務取扱兼務ヲ命ス 諸藤達
經理部會計課長ヲ命ス 中島亮作
經理部用度課長ヲ命ス 白濱多次郎
大石橋地方事務所瓦房店地方區長ヲ命ス 佐々木義山
大石橋地方事務所大石橋地方區長ヲ命ス
奉天地方事務所遼陽地方區長ヲ命ス 島田好
奉天地方事務所鐵嶺地方區長ヲ命ス 石崎魁久
奉天地方事務所開原地方區長ヲ命ス 神保太仲
奉天地方事務所本溪湖地方區長ヲ命ス 花井修治
奉天地方事務所長ヲ命ス 竹中政一
奉天地方事務所奉天地方區長兼務ヲ命ス
長春地方事務所四平街地方區長ヲ命ス 田崎義友
長春地方事務所公主嶺地方區長ヲ命ス
長春地方事務所長春地方區長兼務ヲ命ス 井上信翁
安東地方事務所長ヲ命ス 岩本秀雄
安東地方事務所安東地方區長兼務ヲ命ス
京城管理局勤務ヲ命ス 京城管理局運輸課長ヲ命ス 川江秀雄
京城管理局勤務 齋藤祐敬
不在中代理ヲ命ス 京城管理局運轉課長職員係勤務 笹井温洪
東京支社鮮滿案內所勤務ヲ命ス 坂本政五郎
東京支社鮮滿案內所勤務（大阪在勤）ヲ命ス 高砂政太郎
參事ヲ命ス庶務部勤務ヲ命ス（下關在勤） 伊東四郎
參事ヲ命ス庶務部勤務 永雄策郎
參事ヲ命ス鐵道部線路課勤務ヲ命ス 大西清
興業部庶務課勤務ヲ命ス 藤森隆次郎
參事ヲ命ス東京支社勤務
參事ヲ命ス興業部庶務課勤務 石川鐵雄
參事ヲ命ス鐵道部勤務小倉亭
參事ヲ命ス安東鐵道事務所勤務 永尾龍造
參事ヲ命ス長春鐵道事務所勤務 井上致也
參事ヲ命ス奉天鐵道事務所勤務 田邊利男
參事ヲ命ス鐵道部勤務 太田久作
長春鐵道事務所長 羽田公司
參事長春鐵道事務所運輸長兼務ヲ命ス 武村清
技術委員會委員長ヲ命ス 小倉亭
技術委員會委員ヲ命ス 北澤悌夫
參事鐵道部勤務 浦諸路
鐵道部勤務ヲ命ス 吉野龍三郎
地方部勤務ヲ命ス 柳細才藏
撫順炭礦勤務ヲ命ス 升巴倉吉 小玉源四郎 大橋頼三

通俗太閤記
第九十八回
松林伯知講演 加藤由太郎速記

前田犬千代丸、どうせ命を捨てるからは身上ありつたけの長い名乘を揚げた、此時長邀平は此處ぞと思つて、例の槍をば土手に引つかけて力任せに掻き廻した、ポーツと砂埃が立上つて、傍らで見ると眞に三千の大兵が一度に押出すかと怪しむばかり、邀平此の砂埃を見て占めたぞと云ふ膽は膽を出すんだ、之が滑が折れる吼喉の佛様が吹つ切れるほど一生懸命になつてワーツ……イヤ其聲の大きい大きくないの、此時犬千代丸は槍を取り直すと、敵の眞つ只中へ突き込んだが、其勢ひ鬼人を挫くばかり、敵中をば乗り廻し／＼馬蹄に掛けて蹴破つた、夫れがために江州左京之進の同勢ドッ／＼ドッと雪崩を突いて崩れ始めた、此時左京之進の手に付いたる一人の勇士、げ、膝なる札を付けて土手の向ふへ投げたりけり、此の態を眺めた勝平が、舘鑿五郎友時、新刀を打振つて切り込み來るのを、ヒラリ體を躱した、から顧刀は空を斬つてしまつた、肢首さらうとする處を犬千代拾つた槍を以てピシリ肝に叩き拂つた、勢五郎は馬上に堪らず筋斗打つて落馬をした。犬千代『それ邀平首を揚げろ』といへば長邀平心得たりと、一般もの間に乗り掛つて新五郎の首を揚げ、腰なる木札を取つて括し付け、土手の向ふへ投げたりけり、犬千代が敵を一突き突いて落すと、長邀平が直ぐに首を切つて札を付ける、チヤンと手が揃つて居る、イヤどうも其の手際の手早くないの、見る／＼中に今川方に聞える處の勇士を三人まで犬千代の爲めに討取られた、此態を眺めた石川新五左衛門大きに怒つて、憎むべき處の小童奴と三尺五寸の陣刀を眞つ向ふに振り翳り、犬千代目蒐けて斬り込んで來た、今川方でも聞えた勇士、一上一下一往一來暫時戰かつて居りましたが新五左衛門の打込む太刀先鋭くエッと云ふと犬千代が持つたる槍をば半ばより切つて落した犬千代失策たと槍の折れを投げ付ける、セラリと體を轉じて犬千代をば眞つ二つに切らんと切込んで來る、此時早く犬千代馬を馳け寄せて新五左衛門にエ、ヤッと引つ組んだ、組み付くや否や肉通しを拔いてズブリ突き込んで一挾り、何條堪るべき、組んだ儘ズドーンと落馬いたしました犬『邀平、早く新五左衛門の首を揚げよ……コレ、御身の首と間違ひて揚げては不可んぞ』然らだらう、『いては不可んぞ』邀平『ア大變だ、邀平忽ち新五左衛門の首を上げる、例の木札を付けて之を手の向ふへ投げたりけり、此の體を見た江州左京之進は怒つて、左方に聞えたる江州左京之進が討取りに組んで馬から落ちたのだから、邀平が隣から犬千代の方を取つちや『小冠者中々味をやるな、好し今川方へ投げたりけり、此態を』『實に……』と突き出した槍先は內兜より襟元へズブッと通つた何條堪るべき新吉郞馬より仰向けに倒れ邀平、其首を斬れ』『心得たり』と忽ちの間に新吉郎の首級を上げて勢込んで歸りました。』と。



毛布と小供洋服は（京城明治町三丁目）ちやぬや毛織物部へ（電話一五九〇振替一五三七）

職人任せの日本玩具
各國玩具の主潮色
日本ものは形が整つてゐない

東京高等工藝學校教授 廣島英二

私は玩具の見地からして現代の玩具を見ますと非常に不完全で然も其の配色が醜惡に附されてある樣に見えます日本の現代の玩具を見ますと大部分が配色が乖離となり實質的が從になつてゐますが興奮的や黑ズンだ物の色を用ゐたものが少いのであります日本古來の土俗玩具には此の點が完全した配色の好い物が澤山あります是を各國の玩具に就て見ますと米國物は白か多く次が綠や平和色で獨逸は赤でも黑ズンだものが用ゐて赤は殆どわづかしか用ひてなく日本の玩具などに用ひぬ茶色カーキ色茶色を用ゐて居りますオーストリア玩具が多くて其の木の生地を其のまゝの色として用ひて居りますそして他の色を配色してある事は上手な手段であります、獨逸の玩具は木製で趣味のある色を用ひセルロイドの玩具でも日本の樣でなく人間の肉體の樣な色を用ゐてあります

支那の玩具は黑が主で赤や黃色でもすべて暗色を呈した物を用ゐてあります元來日本の赤を用ふるのは宗教物の關係もありませうが日本の建物はすべて生地の儘で柱や天井等は漆塗が作つてありますから派手な赤が用ふると引立つからとの意味で用ゐたのではないでせうか又現代の玩具の形代に古から造つても形の整つたものは少く昔からの土俗玩具や外國玩具を模造したものでなくては形の整つたものは無いと言つても良いのです外國製品だと例へばロシヤ製の人形でも鉄の入れ物に注意してありますから大體調子が良く見えるのです日本の土俗玩具の中には形色彩等が整つたのに鷽替天神のウソ鳥があり假面の天神人形、仙臺の土人形、朝鮮河原の土人形等で美術品としても良いものがあります、一體に日本の商人は輸出品として物にはすべて色彩の濃い物を用ゐてありますが此れは色の濃いのを外國人が喜ぶのではなくて只めづらしいから買ふ樣なものです

日本人は複雜な色になると大體に下手になる樣です、次に玩具の物か鑑賞的なものが足利時代の末から徳川時代の初め頃に外國から輸入されたので印象的なものは廢くなつて居ますが印象的のものは味がある故か今日では大變に歡迎されて來てゐます又配色と形態とは互に調和し合ふ事が出來ますが日本ではすべて職工まかせに製作するのですが此れには玩具を鑑識する事が出來る人が職工を監督して造らせるか又は其人が見本を作つて見せるとそれを倣せて造らせる樣にすれば宜いと思ひます

夫に玩具に依つて異りますが氣分から即ち時季の氣分土地の氣分動物の氣分等と言つた樣な氣分を容み込んだ上で形を造り色を施り調和の取れた時に初めて完全な物が出來るのであります、日本は世界を相手にする時代となつて來てゐるのですから此の觀念の強い幾分趣味的のもので古い點を研究して高尚なもので觀的土俗玩具的の長所のある永久に殘るやうな物で科學的知識を取り入れた物を作るのが必要ではないかと考へて居ます

公娼制度全廢主張の理由(下)

山室軍平

『衞生上から見て』

或論者は倫敦市議會の一代議士及びその夫人が救世軍の本營に立ち寄られたことがあつた。夫人の話に『何故日本では英國に於けるバットラー夫人の如く公娼廢止のために起つ者がないのか、日本政府は何故にかゝる制度を許すのであるか』と尋ねられた。私は返事に當惑して『當局者は衞生上の必要からこれを許してゐるのださうだ』と答へると、夫人は柳眉を逆立てゝ『何故彼い左者をして之を知らしめないか、放蕩者は勝手に花柳病に罹らせて置けば良いではないか』と云はれた。尤も花柳病の豫ひは放蕩者自身ばかりでなく、罪もない妻子にまで及ぶのであるから一概にそう簡單に云つてしまふことは出來ないのであるが、一體公娼制度が人道に背くとか道徳を破壞するとか云ふ點では別に異論のない人までが、一旦衞生上の事になると公娼の必要を說いて『公娼には檢黴があるが若し公娼を廢して檢黴がなくなつたなら花柳病の蔓延はどうして防ぐか』と云つて、檢黴が花柳病豫防上絶大の効を奏するが如く唱へ、以て公娼存在を是認せんとするのである、が果して檢黴なる者が花柳病豫防上それ程有効なる者や否やは大いに研究すべき餘地がある

尙この際で一言附加して置きたいことは、英國あたりの非公娼論者の反對意見の一つの理由は檢黴の道德的感化を忌むことである、彼等は檢黴の衞生的効果は第二として檢黴そのものの道德上に及ぼす惡感化を慨むのである。

日本などでは未だかかる問題を眞面目に研究する人士の出ないのは遺憾である。

檢黴の衞生的効果如何と云ふことについては、日本に於けるその道の權威である松浦陸軍々醫正の說を借用すべきである。博士は檢黴制度とか驅黴制度とか云ふものは國家の意のあるところは諒とすべきであるが、その實際的効果に至つては殆ど勞して効なきの感のものである、現今の科學的知識及び國家の經濟力に於いてはそれは單に形式的の企圖に過ぎない。恰も太平洋の水中に一瓶の殺菌水を投じて大洋の水を消毒せんとするに等しき企圖であるとまで極言されてゐる。この點から考へると檢黴なるものゝ花柳病蔓延を豫防する効力のないことを知ることが出來るであらう。

又衞生上から公娼必要論を維持する人は或は他にかゝる意見を持つてゐるかも知れない。即ち賣笑婦が堤防を築いてそれによつて花柳病の蔓延を堰き止めてゐるのである、その堤防が必要であるのだとかこれは一笑に値しない謬論である。賣笑婦があるから花柳病が良家の子女に感染しないと云ふのは卑怯も甚だしい論で賣笑婦があるから花柳病は社會に蔓延しつゝあるのである、男から妻に妻から子供にと蔓延するのである。

檢黴の花柳病豫防上無効なる點から考へても、花柳病豫防策としても公娼の全廢は必要である。

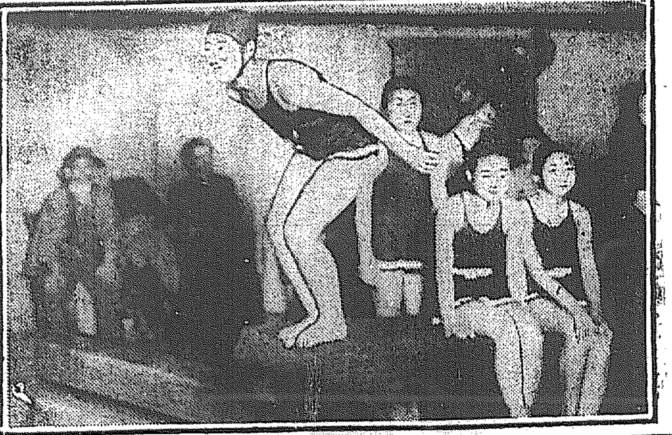
國民の品位上より見て

『女なくては夜の明けぬ國』とか『戰爭好きと女好きとは日本國民の大特色である』とか云ふ言葉は外國人が日本國民を誹謗しその國柄を評する言葉であるが、顧みて我國に於ける男女關係に思ひ至る時はこれらの嘲笑的批評を反駁することの出來ないのは我國民の最大恥辱である。國內には十萬に近い公娼を置き、外國に向つては數千の醜業婦を送つてゐる國民である、文明の諸外國から見て没道徳の國とされるのは寧ろ當然のことである。滿洲にある支那人が同國の婦人に對しては相當のたしなみを有つてゐるに拘らず日本婦人と見ると往々にして『姑娘さん』など、呼びかけ街頭で肩に手を掛けかねないと云ふではないか。

又一昨年我が同胞の醜業婦一千二百人がシンガポールから英國政府の爲に追放されたと傳へられてゐる外國の觀光客は滯在中のプログラムに『吉原』見物を入れてゐると聞いてゐる

かく考へて來る時私共は國家の體面を重んじ國民の品位を保つ點から云つてもこの忌むべき公娼制度を全廢しなければならない、さなくば外國人の日本國民に對する嘲笑的氣持は永久に除かれないであらう。

公娼廢止の理由はこれを以て足れりとするのではないが以上擧げた數項を以てしても公娼制度の百害あつて一利なきことを知ることが出來るであらう、私共は一日も早く忌むべき公娼制度廢止の日の來らんことを希望する。(完)



第六回極東大會のオープン國際競技に初めて女子水泳が入る事になり其の豫選を兼ねて我國で初めての女子室內水泳大會が二十二日午後一時から東京神田青年會館プールで行はれた、寫眞はプールに飛込まんとする御手洗綱子さんである

傳書鳩

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以內

水原小學校長に質す

水原 一父兄

大正十一年度中に於ける兒童教育方法に關し左記二項に就き明確なる回答を求む

(イ)本年度中學校に於て兒童父兄の集會したるは唯一回のみにして其他受持教師の家庭訪問も一回もなく漫然として一學年間を經過したり之れに依つて考ふれば學校と家庭との連絡を保つの必要なきもの如し如何。

一學級受持兒童五十名とし假りに一兒童に終業後半日を要するとするも一箇年間二十五日の家庭訪問の餘裕時間のなかりしを深く遺憾とするものなり。

(ロ)本年末の兒童成績考査に當り未だ曾て見ざる五十名近くの原級者を出したる理由及其責任を問ふ。

斯くの如く多數の(在籍兒童に比較し)原級者あることが三學期の末に於て初めて知り得られたるものなりや凡そ其兒童の劣等は遲くとも第一學期中には概略判定の付くべき筈のものにして宜しく斯かる兒童には時間外の豫習又は保護者に特に注意を與ふる等溫み味ある特殊方法を執らずして學年末に切迫し多數の原級者を出したるは學校の不名譽兒童の不幸之れより大なるはなし斯くて尙ほ恬然其職責を全ふせりと思考せらるゝや。試みに某校の一例を擧げんに一年級より六年高等に至るまで多數の兒女に對し學業の劣るものは一學期早々より保護者を招致し其旨を注意し時間外の餘習を行ひ又教師附近の兒童は休日に教師の宅にて短時間なりと雖も特別教育を受け又家庭を訪問する等斯くて僅に數なるなし。然るに何んぞ計らん時間外の餘習も行はず家庭訪問も一回もせず保護者の會同も申譯的に一回行ひたるのみに至りては不親切も徹底せり既往の狀況に鑑むれば洵に前途寒心の至りに堪へず敢て水原小學校長の明答を促す所以也。

童話 ペンギン王樣(三)

內山賴四郎

そのうちにだんく近づいたのを見て坊さんは二度びつくり、もうすこしで後へ倒れてしまふほど驚かないではゐられませんでした。人だと思つたのはペンギンだつたのです。ペンギンの行列が胸をつき出して氣取つて步いて來るところだつたのでありました。『おやく』坊さんは開いた口が塞がらないほどでありました。しかし島でもこんなに人間に似てゐるのだから有難い教へを話してやつたならきつとわかるだらう、とこう思ひましたので、元氣を出してペンギンの側へ近づいてまゐりました。ペンギンの方では見馴れない妙な人間がふいに飛びだして來たものですから周章て逃げようとしました。もしもしと坊さんは呼びかけました。私は決して惡いことをする人間ではありません、御安心なさい、私はみなさんによいことを教へて上げに來た者です。『ほんとうですか』とペンギンがやつと安心したやうに言つて、坊さんの傍へよつてまゐりました。『えゝほんとうですとも、私は佛に仕へるものですもの、他の人間のやうにみなさんに對して惡いことなんかしません、それどころでない私はみなさんに、佛樣の有難い教へをお話しようと思つてわざわざ來たのではありませんか』と坊さんは言ひました。そしてその晩から坊さんが、海岸の岩の上に立上つて說敎をはじめたのであります。ペンギンたちは人間のやうに仕事もありませんから暇でしかたがなかつたのです。そこへ坊さんが來て、いろいろ話をしてくれるので、大へん面白がつて毎日毎日お尻を振つて集まつてまゐりました。坊さんがペンギンたちをよい人間に、いやよい鳥にしてやりたいと思つて毎日一生懸命に說敎をして居りました、けれども、ペンギンばかりで人間の居ない、その島では毎日同じペンギンばかりが話を聞きに來てをりましたから、たうとう話の種がおしまひになつてしまひました。もう坊さんは何にも話すことが無くなつてしまつたのであります。そこでまた小船に乘つて、たくさんのペンギンたちに送られてその島を出發いたしました、こんどはほかの島へ渡らうといふのです。さて坊さんが居なくなつてから島のペンギンたちの間にはいろいろこれまでと變つたことが出來ました先づ第一にペンギンたちは着物を着るやうになりました。それは坊さんが人間はみんな、着物を着て居ると話したからであります。はじめは木の葉などを編んで作つて居りましたが、だんく珍しい着物を作る者などが出てまゐりました。そのくせ着物を着るのが窮屈でたまらないのです雌も雄も見てゐない間は裸になつてゐて、誰か來さうになると周章て着物を着るのでありましたそれだけではありません、島にはもつともつと大きな騷ぎがはじまつたのです。それは王樣になつて威張つてやりたいと思ふ者ができたからでありました(つゞく)

季節料理

東京割烹研究會 會長 池田修子

豚肉と筍のバター煮

豚肉五十匁を丸のまゝ熱湯に投じて筍一寸位の丈に幅一分位の細き繊のやうに切り置き(筍は小一本を皮をむき縱に二つ切りにして鍋に入れかぶる程の水を入れて軟かく茹で水に取りて灰を出し成るべく豚肉と同形の樣に切り)次に上げ置きフライ鍋にバター大匙一杯を煮溶かし先づ豚肉を入れて能くいため其中へ前の筍を加へて共にいため煮出汁一合と砂糖中匙一杯醬油少量にて味をつけ暫らく煮込みて酢を少々落して水溶きの葛粉を大匙一杯流し込み能くかき混ぜ鍋をおろし深皿に盛りて溫き內に勸む

烏賊の黃身燒

烏賊の甲を取り出し足を切り去り中央より切り開きて皮を剝き、能く水洗ひして皮を剝きし方へ斜に庖丁目を縱橫に入れ薄い鹽水に廿分間漬け置き、布巾にて水氣を拭ひ、金串を兩端と中央へ三本差し强火を遠くして庖丁目の方より燒き、串を廻して裏を燒き、鷄卵の黃身一個を能く攪きまぜて刷毛へ浸り、一寸かわかし縱に二つ切にして五分位の幅に切り皿に盛りて山葵醬油にて進む

鰹の濱煮

鰹一と節の骨を取去り、水洗して五分角に切り、鹽を少し振りかけ、暫時鍋を火に架け、鍋のあたたまりし時前の鰹を入れ、箸にて攪ぜながらいりつけ、根生姜の皮を剝き千切にして大匙に山盛り一杯を加へ味淋中匙一杯と醬油二杯を入れて、鰹のくづれぬ樣に時々鍋を動かしながら、汁のなくなるまで煮て皿に取り冷まして小丼に盛りて供す

牛肉のごた汁

小間切れは多量の水にて三四十分も水煮をして軟かにしておくゴボーは皮をはぎ斜に木口切りとし又ニンジンも同樣にしジャガイモは皮をむいて後豆の目に大きく切り煮立つたラードにて三品共にいため煮てある小間切れを汁と共に加へ暫らく煮て野菜が軟かになつた時味噌を入れ暫らく煮て器に盛り粉山セウ或は七色タウガラシ等香味として供す

走馬燈

浦鹽の赤露政府は、財政困難から、在露の日本人に對して下女稅と人頭稅とを賦課する事にした。下女一人使用すれば半ケ年に百ルーブル、家族は頭一つに百ルーブルを徵收される。頭の惡い人間は、忘れても浦鹽に出掛けぬ事だ。

◇

東京天文臺で星を研究してゐる井上技師は、明治三十四年二月三日生れの長女に星子と命名したが、それが今度二十四歲で華燭の典を擧げ、星の數程子供を儲けるとあるが、その子供が干ボシにならぬ研究を忘れてはならぬ。

◇

阪神急行電車の線路上に十九の娘が仰向けに寢轉んで『電車はんの女房にして貰らはらんと、こゝ動きまへん』と駄々を捏ね運轉手を手古摺らせたが電車の女房になつて、火の車も通し兼ねように。

公設市場小賣値(廿五日)

品目	單位	價格
味付鰯 上	百匁	.三〇〇
同 並	同	.二二〇
砂糖 白	一斤	.三五〇
同 赤	同	.三三〇
大豆	一升	.二二〇
筍	百匁	.一六〇
ウド	同	.一四〇
玉葱	同	.〇八〇
八頭	同	.〇五〇
[illegible]	同	.〇六〇

酒界之權威

朝の花

釀造元 朝鮮酒造株式會社
京城出張所 京城黃金町二丁目 電話本局二一九七番

タカヂアスターゼ

強力消化素

慢性消化不良、人工營養兒の消化不良、胃酸過多症、下痢を合併する腸性不消化乃至異常醱酵性消化不良等總ての消化不良並に消化の催進に由りて治癒を促がす胃腸諸症に適應す。

內外醫家の實驗報告集あり。
粉末・錠劑あり。各地有名藥舖にて販賣す。

東京室町 三共株式會社
出張所 大阪淡路町 臺北市濱町

お父樣は――ヒゲそりのあとに
お母樣は――"日々"のカクシ化粧に
お姉樣は――いつも白粉下として
わたしは――朝々通學の身だしなみ(整容料)に
一瓶で
一家の重寶

ほんのり…色白くなる

レートフード

フレームレート・レートメリー・レート白粉・レート香水

レート化粧料四十五種は現代美の必需品です

レート化粧料 フード石鹸
東京・本舖・大阪
平尾贊平商店

12.4―N.24

勿論です
たとへ一杯―ただ一杯の葡萄酒といへど 眞に內容の充實せる 眞に價値ある品質の一杯を撰んでこそ 始めて其一杯に無量の意義があります

赤玉ポートワイン

創業明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作御用
京城黃金町一丁目
喜多金光堂
電話一〇二五番 振替京城七八五番

內科一般
入院隨意
長谷川內科醫院
龍山元町 元松村病院跡 電話龍山五〇四番
院長醫學士 長谷川興一郎

全國手形交換所大會

【大阪電話】全國手形交換所大會は二十四日午後二時より大阪中央公會堂に開會市來大藏大臣、木村日銀總裁、黒田銀行局長、井上東京手形交換所理事以下加盟銀行代表者三百名出席し午後三時半より聯合會を開き委員會にて決議したる議題を審議したる後左記事項に關する建議を滿場一致にて可決し市來藏相木村總裁の演説ありて閉會した

であるが各地の狀況も近時一般に閑散にて一般の實際に過ぎざるが如き觀あり[illegible]相場も其後變らず日本の如き[illegible]米又[illegible]に轉じた[illegible]に依り四月中旬を底値として漸次好轉せんとする狀となり前途は悲觀を要せずと見る向多く目下滿洲粟の一日京城到着數は四車乃至七八車に達せるが相場は昔日のもの京城著九斗六七十錢見當である彼の滿洲防穀令問題の如きも實は滿洲の一角に何等かの事にて全く地方的の性質を有するものに過ぎずして大勢には何等の影響を及ぼし居らずと

下半期は景氣恢復か

藤森一銀店長談

最近内地財界の擡頭と共に資金需要が幾分増加して來た際だが財界も大阪動を受けて以來大分揉みに揉まれて淘汰されたやうだからモウ不況のドン底を通過したと見るが至當であらう海外の狀況及び貿易趨勢等から觀測するも財界の立直つた事は疑ひ無いやうだから最近の内地財界の狀態は依然である思ふ、この際下半期は一層好轉を見るものと期待される、朝鮮は内地の影響を受くるのが常で事業界も今の處目立つた好調を呈せぬが漸く他の貿易も起つて來るやうだ、何分米價も安いので地方購買力は一向起らず從つて商取引は未だ平穩で事業移入も前に比し稍活氣が萌して居るらしいが[illegible]

東拓鮮内貸付

東拓の三月末日現在鮮内貸付は七千三百九十三萬四千三十一萬三千九百四十三圓にして二月末に比し多少減少したるが決算期に際する回收數なるもの〻如し

支店	口數	金額
京城	[illegible]	[illegible]
大田	一、三五五	[illegible]
裡里	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
沙里院	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
咸興	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

事業計畫増加

朝鮮銀行の調査に依る三月中の鮮内會社計畫資本は新設一億八千三百九十三萬四百圓、擴張六千九十二萬五千四百圓、合計二億四千四百八十六萬九千四百圓にて之を前月に比較すれば新設一億三千百二十八萬九千四百圓を増加せるも擴張一千七百四十萬圓を減少し差引一億一千三百八十八萬九千四百圓の増加に當れり業別左の如し（單位千圓）

	新設	擴張
銀行業	一、〇〇〇	三、二五〇
信託金融	…	四五〇
倉庫業	…	一五〇
運輸業	二八、一四五	…
鑛業	五〇〇	…
電氣業	一、四〇〇	…
製造工業	五二、八一〇	二九、〇七五
水產業	五〇〇	…
農林業	二、四〇〇	…
商業其他	九七、一七九	…
合計	一八三、九三四	六〇、九二五

て、又拂込資本總額は九千十三萬一千九百五十三圓を示して居る

殖鐵株主總會

西鮮殖産鐵道株式會社は既報の如く五月二十五日午後二時より東拓京城支店樓上に第七回定時總會を催し營業報告當年八朱及合同問題取締役補選及監査役改選を行ふ由

滿洲粟

移入増加

滿洲粟は米價の昂騰と奥地輸送難のため現物の受渡捗々しからず各地共需品かすれ狀況にて相場は騰値を維持し市況活潑なりしも其後滿洲の滿鐵粟騰貴に脅かされて滿洲市場に於て滿鐵相場暴落し且三月下旬以來滿洲大豆の取引閑散となり滿粟は滿洲より朝鮮への仕向け品は途滯せ其後輸送途二十日頃に至り一時滿洲近にては滿々三四日位にて到着する商状となり相場の低落せる上現物の殺到のため反動的市況を呈したる次第ある朝鮮の大變動後期は三月より五月に及び特に五月中最も活溌を呈する時期であるも元來朝鮮に於ては時節の需要期れのため[illegible]滿洲粟が大分不渡り手形を出したりして狀態中のものもあるらしいが先づ大體に於て景氣が好い方に向いてゐるのは事實だ、不況の際も永い間續返されてゐるのだからモウ好い加減に景氣が持直しても好からうと思はれる、更に今下半期は景氣が上向くだらう

大阪財界近信

燐寸業界不安

本邦燐寸は戰後瑞典燐寸の爲に滿洲市場に於ける販路の大部分を奪はれたが最近瑞典燐寸は更に印度に於ける本邦燐寸市場を脅かしつ〻ある、即ち戰前には印度の燐寸輸入總額の三割乃至四割には二割八分を占めてゐた瑞典燐寸は昨夏以來盛んに市場にて盛んなるダンピングを試みた結果漸次勢力を得今日では實に其の六割を獲得する樣になつた、一九一七年瑞典燐寸トラストが成立してから其資額は全世界燐寸産額の約五分の一を占め又其勢力下にある在外工場の産額を合するが三分の一に達するが最近更に製商

本邦燐寸の販路

瑞典燐寸會社も瑞典トラストに合併し尚最近本邦燐寸工業は全然瑞典トラストの勢力下に在る樣になつた瑞典内に於ける燐寸の價格は戰前の四倍に騰貴し國内消費者は不平の聲を漏らして居るが輸出價格は國内價格の半額である瑞典燐寸が其優良な品質と割安の價格とトラストの大勢力を以つ〻あるに本邦燐寸業者が國内に於ける小競爭に目を眩してゐる狀では到底之に對抗する事は不可能であろ。最近商務省の調査によると本邦燐寸の支那輸出高の減少は主として瑞典燐寸の侵入の結果であると、又燐寸業者の之に對する外國市場の開拓とか同業者間の協定等の對策は最も急を要する次第である。

雜記帳

▲上半季決算は入超二億五六千萬圓に上るだらうと豫想されたが四月に入つて形勢一變、今後特別の事情さへ起らねば入超は激減を示すだらうとの觀測が多い▲紡績業者は米棉が騰貴して不利であるため極度に輸入を手控へ一面比較的低廉な印度棉の輸入増加を圖つてゐるから貿易は目先き好調だらう▲藤森一銀支配人は今回本店詰めとなり來月中旬頃提携の上京支配人と云ふ要職に就くさうだ▲後任の奥小樽支店長永井啓氏は藤森氏と同期の帝大出で中々の敏腕家らしい

○仁川 烏居仲買店 電話六三八番

商品市況

綿糸布（弱保合）材料面にて三品市場も軟弱なりと現物幾分手堅き模樣なるも市中賣行捗々しからず閑散にて弱保合の姿にある本日當地相場は左の如し

粗布三Ｅ一二百六十六圓九十錢大Ｅ一二百五十五圓金剛山二百三十八圓金剛二百二十三圓三[illegible]二百十三圓白頭山百八十圓細布龍犬（十三手）十三圓六十錢世界馬十二圓六十錢晒金巾進軍十三圓八十錢金時十三圓四十錢綿糸扇面（十六手）二百四十五圓双女（十手）二百二十五圓晒木綿竹一圓十二錢

肥料（堅調）餅粕は期に入り需要漸増の趨勢にあり硫安の保合を除く外は各品共じり高を辿り行先需要増加と共に徐々に強硬なるべく目下の主なる相場は大豆粕二圓三十五錢硫安九圓三十錢燐酸二圓二十五錢油粕三圓五十錢文化肥料六十錢

○仁川府海岸町三丁目 桑野仲買店 電話長三九番

鮮魚（續落）魚類豐富にて入荷多數ありしと氣候急轉にて貯藏に困難なる時季も切迫して引き續き低落を來せるが主なるもの〻相場左の如し

鯛六十八圓小鯛三十八圓車えび二百五十圓もえび八十圓ひらす卅六圓鰆十二圓あなご十八圓いか五十圓鰯めじ三十五圓たこ十八圓いか五十圓鯖五十五圓にべ十七圓ちぬ三十圓さより七十圓

漬物（底強）土地野菜の出廻り遲鈍なる爲めと需要時期なる爲め月初めに各品共賣行良好を極めて相場も月初めに比しては多少高騰を來し行先引き續き需要最盛期なれば底強なる如く目下の賣行は伊勢徳島澤庵最も歡迎され相場は正味十五貫入十二圓山口十一圓五十錢東京十一圓奈良漬都十貫入特三十七圓一等三十五圓神二十貫入三十二圓梅干シソ色附二十貫入廿四圓の唱へである

種物（保合）播種期に入り各品共賣行盛況を呈し居るも相場には變化を見せず保合持續して居る行先共變動はなかるべく此儘推移するならんと觀測されて居る

洗濯石鹸（堅調）最夏期需要期も切迫し地方向の大口注文と小口需要の増加にて月初に比し約一割三四分方の騰貴を來し行先需要増加と共に伴ひ強調を辿るべく觀測される目下は各品共一箱七圓五十錢位の相場である

燐寸（強硬）格別需要期として目立ちたる時季もないが昨今内地産地高を唱へ小資五錢方上伸し鮮内諸品も又此釣りに多少の値上の止むなきに至つて居るが賣行は例月に比し鈍重の商狀にある先物は豫想を許さず目下は羽根十四圓十錢鳳凰十九圓八十錢龍神九圓八十錢である

株式 【廿五日】

現株値出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	一〇〇・一〇	一二一・〇〇
同新	引	[illegible]	[illegible]
鮮銀	寄	[illegible]	[illegible]
同新	引	[illegible]	[illegible]
殖銀	寄	[illegible]	[illegible]
同新	引	[illegible]	[illegible]
商銀	寄	[illegible]	[illegible]
朝鐵	引	[illegible]	[illegible]
京電	寄	[illegible]	[illegible]
東拓	引	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄	[illegible]	[illegible]
京取	引	[illegible]	[illegible]
中鐵	寄	[illegible]	[illegible]
京南	引	[illegible]	[illegible]
金剛	寄	[illegible]	[illegible]

短期取引（乙の部）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後場大引
大株	一一九、二〇	一二〇、九〇
同新	九〇、五〇	九〇、五〇
鐘紡	三〇二、六〇	三〇四、〇〇
東紡	二二四、九〇	二二四、七〇
同新	一〇九、九〇	一〇九、九〇
日郵	一〇〇、九〇	一〇〇、〇六

大阪短期取引

銘柄	二十五日前場寄付	大引
新	四七、九〇	四八、四〇
同新	一四一、一〇	一四一、〇〇
鐘紡	三〇三、五〇	三〇四、九〇
東紡	二八三、二〇	八三、九〇
日郵	一二五、〇〇	一二五、〇〇

安東株式

銘柄	二十五日後場寄	大引
大新	九〇、七〇	九〇、三〇
安取	二七九、〇〇	二七九、六〇

鎭平銀

	二十四日前場寄付	大引
當限	二八〇	二、八〇

前場（反騰）

昨後場大阪の軟弱にも拘はらず諸株小甘に京取大新は下げ止り九十圓ドタの低落を告げた今朝更に大阪大新十錢安に大引した京取は保合四十錢安、其他は小高く諸株次第締りの商狀を呈し不氣乘にも拘らず大新は甲も大新安と京取安の裡に少年來の好轉を示した後五十錢安に大新十錢安

中津留の買進み

京取今週十錢安に大引後小高くも京電與中鐵安は小締り仁取は中津留の買ひ出動に百圓ドタと打止め前場を出來値より三圓十錢方反騰して田中筋より約七百の買物を注ぎ四十圓三十錢と打止め一圓方反騰

前場歩み ▲大新九〇、九〇〇、九〇〇、一九〇、〇〇〇 ▲仁取親一〇〇〇、〇〇、一〇〇 ▲仁新四〇、〇〇、三九、〇〇

前場手振 ▲大新賣方田中、中津留、市川、定岡、北村、買方松下、中村、吉見、洪柱、田中出來高八百枚▲仁新賣方新田、李寄、洪柱、中村、賣方中津留、市川、坂田、出來高三百四十枚▲安取賣方田中、新田、北村、李寄、市川、坂田、金龍、中村、買方德、市川、坂田、中津留出來高千枚

後場（保合）

前場反騰の氣先後場は大阪大新九十圓七十錢の小落ち入電に折柄の買氣を刺戟して前場引出來高と略同樣保合軟落し譲り行に引き續き京取は百圓四十五錢を示した週間物は京取今週十二圓八十錢と引二十錢安其他は殖銀十二圓前場各銘柄共出來不振に大納高朝紡は出來ず安取は十錢安に大引した

出來高 ▲甲部九百九十枚累計七萬四千四百枚▲乙部出來不申累計二千四百八十二枚▲短期五千八百二十枚累計七十二萬八千九百八十枚

保合は永い

京取株は雙方の自重に不氣乘乍らも大阪の不勢諸株の軟調にも感じ鈍く從つて前場の成行を示し漸次引締りつ〻あつたが今朝の大阪安にも保合を告げ底堅き所を見せた何樣短期取組の整理中に加へて軟派も殆んど盡れる丈は賣つて居る振合がある丈に此上無理にも賣込み難く相場も相當に下げて來た點から見て此邊は先の底打ちと觀られ差當り下げ足安定の模樣を續け整理期間を過ぎて當分は此の邊の保合に移つた物の受渡間際即ち五月十日過ぎに波瀾があればあるものだらう賣方としては借株もそう潤澤には出來ぬらしいから一時は借りて渡しても四圓の事情が事情丈に賣方も大した困難はなからうし買方も金融關係から自然警戒するだらうから期待された程の波瀾はなく案外平凡に終るかも知れない兎に角是等の點から觀ても現在の相場は永い保合ではなからうかと觀る向もあつた

算定 仁取百〇二圓、仁取四十一圓、朝紡十四圓、拓新二十八圓、安取二十三圓、大新九十一圓

日歩 京取四十五錢、仁取四十錢、仁新二十錢、朝紡十錢、安取二十錢、大新五十錢

仁取底を打つ

仁取新株は昨新田の利喰から戻り足に向ひ今朝は田中筋の大口買物に一段と手堅き傾向を示した市場は既に大引前場には三十圓十錢方反騰を告げ共に並み難いから目先新株の三十八圓親株の百圓は低値と見て大過なきも出動狀態の不馴から有資家筋みに三圓十錢方反騰を示したと云ふ

安取小往來

安取株は大阪安から昨中津留筋の買進みに小戻しも今朝は坂田の賣物目立ちて底強き成行を呈した何樣過般來の買方主力筋の賣抜けと値頃の消へるのに買方の主力が中心となつた買い換り起してての買進みであるが伴し四圓の事情が事情丈に[illegible]

○株式仲買店 京城府黄金町二丁目九一九 支配人 定岡富二 本局電話二八三番 市場電話三〇五番

大新下値淋し

大新は相當に下げて來て氣味は益々面白くないが此の上の深押しは疑問はあからうかと觀る向もある

釘本社長東上

釘本京取社長は内地狀況視察旁々廿六日出發東上すべきが同氏今回の上京は取引所弊格問題に關し重大なる使命を帶びるものと觀測せられ一般市人の注意を惹いて居る

週間短期差引尻

廿六日前場現在 ▲整理中の京取短期取組高五千四百四十枚七十枚代引二十店▲安取短期取組高一萬四百三十枚代引四十五百六十枚賣方五店買方十九店▲仁取短期取組高二千四百四十枚代引千五百枚賣方十六店買方十七店▲大新短期取組高一萬七百引二百九十枚賣方十八店買方十九店▲京取今週取組二千四百七十枚賣方十一店買方十六店、來週取組高千九百九十枚賣方十五店買方十一店

賣買差引殘

賣方		買方	
㊀	八〇〇	㋑	五〇〇
錦	二〇〇	㋺	一〇〇
川	二〇〇	㋩	三〇〇
九	二〇〇	㋥	一〇〇
金	一〇〇	命	一〇〇
久	二〇〇	豊	二〇〇
龍	一〇〇	九大	二〇〇
九五	二〇〇	九中	二〇〇
金	三〇〇	丸成	五〇〇
三	一〇〇		
九張	一〇〇		
金益	一四〇		

米況 【廿五日】

仁川期米

前場採合ふ

昨後場阪地の手堅き移りに二十七圓五十錢と底意強に打止めし折柄今朝大阪當三十二圓五十錢と七丁高をし入れて更に買氣を刺戟し當二十六圓中二十六圓六十錢先二十七圓八十錢と十丁高に寄付きたり

▲第二節 當出來ず中六十錢と始めし後先大阪四節三十九錢の安移りに先六十五錢と下放れに始めしが押目は強弱の買狙いに忽ち八十錢と跳返し七十七錢と手堅く引

▲第三節 當出來ず中六十五錢より八十錢と手堅く採合ひ先七十錢より八十八錢と更に新高値へ嘖き上げ軟派の防戰に七十九錢と押し混戰狀態に引

▲第四節 當二十六圓〇五錢より二十錢と引締り中出來ず先八十錢の寄止め

▲第五節 當中出來ず先七十五錢に始め丸々中の買に八十錢と締りて引

▲第六節 當出來ず中六十一錢より八十錢と持合ひ先七十九錢より八十錢と手堅く始めしが引際に至り大阪止三十六錢の安移りに七十一錢と押して大引せり

又復賣に變ず

一時阪地と五百丁の鞘開きを示した當市場は割安感ひに買漁りの氣味ありしも前日來の阪地成行きは場面の手堅き割りに伸悩み居れば思先一押の驅念を挾まれて地場筋中利喰ひを急いで弗々賣に轉化とする傾向がある中に今前場の輾入れによる穴萬五千餘石大取組に對する各店の張合せを見るに賣店十六店に對して買は僅かに八店といふ大上長を示し入氣はどうやら一變した樣な感じがする

正米行間へ

正米の反騰を受けてより以上氣走り示したる正米も今朝は各精米筋の原料買控へによりて兩く一服の姿となり其の上久しく貨物薄を傳へた各產地も値頃觀覺しとでもいふか弗々ながら貨物を殖らし來る傾向があり此の遺概先の小天井と觀測して居る玄人筋が多いらしい

鞘詰め如何

阪地と六百丁近くの鞘開きはどうへても賣方が無理をして居ると云ふ外はないのみか弱氣の附目とせる正米との開きは鉗けて採算は取れぬ事になつて來た精米屋は原料の相場とは阪地に[illegible]斯ふ見る思の觀點から買方に日用のないと云ふ見ると同樣鞘詰めが見されるのは有る正米との採算が取れなくなつたと云ふてい見る思の精米屋は相當に運んで居るか考[illegible]

後場は蹉り

▲第一節 當出來ず中出來ず先二十七圓六十二錢寄付

▲第二節 當出來ず中五十錢先六十錢より五十九錢と押し六十錢と持合ひに引

▲第三節 當出來ず先六十錢より五十九錢と押し七十一錢と跳返し六十八錢引

▲第四節 當出來ず先六十九錢より七十錢と押し七十二錢と返し六十九錢引

▲第五節 當中出來ず先八十五錢より九十錢と締り八十七錢引

	前場	後場
寄付	二七、八〇	二七、六二
止め	[illegible]	[illegible]

	前場	後場
一節	二七、八〇	二七、六二
二節	二七、八二	二七、六〇
三節	二七、八〇	二七、六八
四節	二七、八〇	二七、六九
五節	二七、七九	二七、八七
六節	二七、七四	二七、八九

	當限	中限	先限
値段	二六、〇八	二六、六〇	二七、八九
取組高	三千三百石	二萬五千石	六萬五千三百石
出來高	十萬五千四百石		
累計	一四四六一〇〇石		

米界餘聞

取組の増加に連れて天下分目の戰爭になつて來ると提灯は一般の右往左往に弱の官衙に勞め合ひが乏しい事で[illegible]▲講釋師の口調宜敷でふれば毎度の事で罪のない話ではないが▲講事は皆く眼鼻をつけ有る事には大きな尾鰭を附けて顏の表情に巧妙な動作で危篤を弄しつ〻市人を魅惑して行かうとするには又た其れ相當の腦味噌をしぼらなければならぬ▲弱氣屋の或賣傳子の日く弱氣の連中がいくら變額期を氣にかけても肝腎の農家の方で氣

○仁川株式現物店 有價證券現物賣買 仁川宮町 電話二二一番八二六番

京城穀物

正米現物 賣人は合倂四等二十二圓八十錢の賣人は五圓八十錢處の値附あるも買入は五圓八十錢處の

延 四月末限二十五圓八二 五月中限二十六圓一九▲五月末限二十六圓九○▲六月中限二十六圓九

大豆 賣人は依然龍山三等二十四圓二十錢處を突張り居れるも十九圓九十錢以上は進入なき模樣にて商談捗取らず持合ひ見送りの姿である

仁川正米

丸三等二十六圓二十錢四等二十六圓二十四圓六十錢精白黄海道米三十七錢六厘見當の買唱へなるも買入見送りの爲め一寸高ナグレの姿なり

釜山正米

期米の弱持合ひに頭悶へ模樣となり十錢安の裂良都二十七圓二十錢神力二十六圓六十五錢處にて千八百石の商内ありたり

延 四月末限二十六圓二十五錢五月中限二十六圓六十五錢六月中限二十七圓三十二錢より三十錢出來高二千石

大豆 十七圓九十錢見當にて五十俵出來

群山正米

天候晴現物二十六圓四十三錢五月中限二十六圓〇三錢五月末限二十六圓十三錢六月中限二十六圓五十錢出來高一萬九千四百石

大邱正米

五月末限二十六圓三十五錢六月中限二十六圓七十錢出來高一萬八千石

○株式會社仁川米豆取引所仲買 益仲買店 電話 長三三六番 電略（マス）又（ハ）

東京期米

	廿五日前場先限	廿五日後場
寄	三四、〇四	三三、九〇
二節	一〇	九〇
三節	〇五	九六
四節	〇九	九九
五節	〇〇	〇六
六節	〇五	…

○仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 布井仲買店 電話五三三番二六四番

大阪期米

	廿五日前場	廿五日後場
寄	三一、三五	三一、二一
止め	三一、二九	三一、四〇
中寄	三一、一一	三一、九九
止め	三一、〇三	三一、〇三
先寄	三二、五〇	三二、三〇
二節	四七	三七
三節	四〇	二〇
四節	三九	三〇
五節	四二	四三
六節	四一	六四
七節	四三	…
八節	四三	…
九節	四二	…
十節	三七	…

兵庫期米

	廿五日前場	廿五日後場
寄付	三一、六一	三一、三一
止め	三一、二九	…

○仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎 電話 長三三六七番 三六八番

下關期米

	廿五日前場	廿五日後場
當限	寄付 止め	寄付 止め
中限	[illegible]	[illegible]
先限	三三、〇〇 三三、二三	[illegible]

桑名期米

	二十五日前場	後場
寄付	三三、二二	三三、〇〇
止め	三三、〇六	…

大阪三品

倫敦銀塊相場三十二片十六分の九米棉二十七錢高

	廿五日前場寄付	後場大引
四月限	三三八、六〇	三三八、六〇
五月限	三四〇、八〇	三四二、四〇
六月限	三四一、五〇	三四一、九〇
七月限	三四一、二〇	三四〇、八〇
八月限	三四〇、九〇	三四一、〇〇
九月限	三三九、九〇	三四〇、〇〇
十月限	三三九、八〇	[illegible]

○仁川米豆取引所仲買人 ㊂ 松田慶之助 電話長三二六番

來る二十六日より

岩田祐吉 栗島すみ子

大悲劇 想夫憐

パラマウント映畫 若者よ嘆くな 五卷

連續活劇 快彈兒 四卷 第九編 第十編

松竹特約 中央館 晝夜二回

腸胃カタルは命とり

◎ヘルプの活躍時期

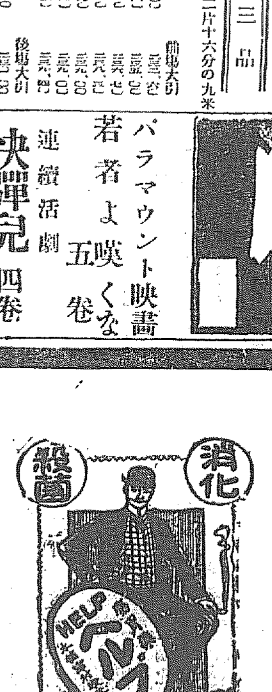
これからの季節はイクラ用心しても腸胃カタルに罹り易い、况して平常腸胃の虚弱な人は一層警戒すべき時季となつたのであるから油斷するとそれこそ大變である。

腸胃カタルに罹るとなぜ大變であるか、それは一命を失ふからである、人間一命を失ふほど大變な事はあるまい、然らば腸胃加答兒に罹らばなぜ命に關るか、それは腸胃加答兒の急性は劇險、慢性の加答兒狀態の爲め時々下痢をする人は如何なる滋養豐富の食物も下痢の都度營養の大部分は排泄せらる〻爲め次第に身體衰弱し、瘦せて元氣なく、顏色蒼白、腸胃は弱り易くなり、その腸胃のカタル部（即ち爛爛狀所）に黴菌が附著しやうものならスグ赤痢、虎列刺、腸窒扶斯等に罹り易く胃腸にも驗症する。

又彼の恐るべき腸病もコンナ腸胃虚弱の發達不良者に一番多い事は醫科大學の統計に依つても明白である、其他の病症に犯されたる時も腸胃の弱き者は抵抗力少なき爲め間接死因となる場合が多い、故に腸胃カタルを命とりとせば此危險の警告である。此の腸胃加答兒のあらゆる狀態に對し最も理想的の効果がある、のは前宮内省侍醫和村博士創製の名藥ヘルプである、ヘルプは純良なる收斂劑と共に健胃整腸、消化、殺菌、鎭痛、防腐等の諸作用を完備し加ふるに腸消化を助け滋養の吸收力を盛ならしむる等實に理想的の腸胃カタル專門藥である、ヘルプありて大いに腸胃加答兒病者に向つて活躍する事は實に腸胃患者の幸福と自信する。

ヘルプ殺菌消化に努む

主効
▼食過▼食傷▼水あたり▼時候あたり
▼冷込▼冷腹▼消化不良等より起る
●下痢腹痛●吐瀉●澁り腹●腸瓦斯を止め●腸加答兒
●胃加答兒を治す



（定價）三十錢旅行用ポケット型五十錢 徳用一圓、三圓、六圓

本舖 東京日本橋 本銀町 津村敬天堂 振替東京八六四番

△ヘルプは全國有名藥店にあり

（腸胃加答兒患者は安全なるヘルプにて是非治療せられよ）

往十里の火事

[illegible]より失火したものらしい[illegible]が何故に放火したか、本人の申立に上

妻を寢取られて

[illegible]は自轉車[illegible]と共に[illegible]を結び千[illegible]に行くを與び携帶用の鋸を[illegible]安東支配人[illegible]に移住するとの事を詰り以て先づ千[illegible]を[illegible]

運動界

○新義州府第六回運動會 新義州公立普通學校

黄金町の小火

廿五日午前十時五十三分府内黄金町三丁目二六七番地土木請負業[illegible]方

天氣豫報 二十六日 晴 後曇

新らしい女に貞操なし

▲個人主義と色情狂
▲自由戀愛は獸行爲
▲怖るべき青春病

有田ドラッグ 會主 有田音松

「人若き時は血氣未だ定まらず、之を戒むる色にあり」と古人は云つた。人生の華とも云ふべき青春時代は、男女共に一生を通じて、一番大切な時期であつて、將來立派な人間になるか、ならぬかの分岐點である。殊に純なる青年時代は、前途洋々、希望と歡樂の希望に輝き、專ら智徳技術を研き、學術技藝を修め、他日社會に優勝の地歩を占めんが爲め、修養日も猶足らざる秋であらねばならぬ。此大切な青年時代を脅かす怖るべき誘惑は

色慾の放縱 である。

色慾の放縱と云ふ事は、戒慎すべき結果を來すと云ふことを牢記せねばならぬ。

一體色慾とは何であるかと云ふに、元來人間には自然から與へられた二つの大切な慾がある、それは卽ち食慾と色慾である。人は食慾に從つて自己を養ひ、性慾に從つて子孫の繁殖を計ると云ふことが、自然の大法である。故に此れの慾を縱にしても、自然に逆らうことゝなるのであるから延いて身を亡ぼすの基因となるのは當然の事である、故に色慾は極めて

大切に取扱ふ べきもので、決して濫にすべきものでない。

青年が足を悪所に踏み入れ、淪落の女や嬌笑婦に戯れ、放蕩に身を持崩すと、品性は墮落し、體力は消耗し、揚句の果は花柳病毒を背負込むのが、極まつた徑路である。これが爲めに前途有爲の前途を抛ち、一生ヤクザものになつて仕舞ふものが多いのは、嘆かはしい次第である、斯う云ふ青年が、是れから是れへと悶毒を撒いて行くので、良家の家庭にも及ぼして居る。こゝに斯う云ふ實例がある、某高等學校の學生であつた某は、頭腦が明晰で

中學は首席特待

で通したと云ふ、非常に前途を囑望された秀才であつた。彼は花柳病毒の怖るべき結果を知つて居たので、多少の悪所の誘惑を斥け、遊里に足を踏入れたり、嬌笑婦に接したりする様な事は、斷じてしなかつた。併し彼は何時しか、某家の令嬢と相思の戀に落ちたのであつた、始めは戀愛神聖とか稱して、互に甘き囁きを交はして居たのが、遂に肉交を結ぶやうになつたのである。理智には勝れて居ても、まだ世間に經驗のない彼は、飽迄彼女を處女とのみ、信じて居たのであつたが、豈計らんや、彼女は既に

穢れた肉體 でしか

も他から淋毒の感染を受けて居たのであつた、彼女は既に男女學生の交際を挑發するやうな、某女學校に籍を置いて居たのである、彼女は自堕めた新しい女として、不品行を振舞つたのである、二三の不良學生にも關係し、其裏面の醜行は、賣春婦と選ぶ所はなかつたのである。

斯ることゝは夢にも知らなかつた彼青年は、依然不倫の情交を繼續して行く内に、或る日不圖尿道から膿が現れて居るので驚いたが

純潔な處女 とのみ信

じ切つて居る彼青年は、淋病の感染を受けたと思ふ節はない、否思ひたくなかつた、不安ながら其の儘放任して居る内に、日一日と排尿が多くなり、而も疼痛を伴ふやうになつた、今に治るだらう位で忍んで居たが、身體は倦怠く食慾は進まず、體の具合は最早疑ふ餘地はない、正しく淋病と感知した彼は天を仰いで長大息したのであつた、彼は餘りに悧口過ぎた。

素人ならば 大丈夫

と高を括つて掛つたのが、抑も間違ひの起因であつたので、不倫の咎めを受けたのである、其の後の彼は如何なる手段を取つたかは、推測に任せるが、サシモ前途を囑望された秀才も、あはれ悲惨な落伍者となつて、登龍門からは辷り落ち、終に自暴自棄に陷り、詰らぬ運命に陷つて仕舞つたと云ふことである。斯く花柳病毒は、男から女へ、女から男へと轉々循環して、社會の各階級に蔓延して行き、到る處に悲劇を演じて居るのである。殊に注目すべきことは、近時墮落女學生に、花柳病者の多いことである、彼等病者の多數は外聞を恥て姑息の手段を取り、秘密にするから、危險の度は一層甚だしい譯だ。何うして

女學生が花柳病

に罹るか、其感染系統は辿る迄もなく明白な事であるが、其淵源に溯ると思想の惡化が之を助長して居るのである。

今の青年婦人の思想の惡化は、表面に見えぬ丈け目立たぬが、其する事は隨分男子を凌ぎ、過激で突飛で、實際手の附けられぬのがある。

所謂新しい婦人の頭には、貞操道德などゝ云ふことは、過去の遺德であつて、姦通、私通

私生兒產放し

と云ふこと抔が、自由戀愛と云ふ新道德の說明である位に、考へて居るのである。

昔の日本人は、非常に女子の貞操を重んじたものであつた、若い男は若い女に遠慮をし、若い女も若い男に遠慮をし、互に敬意を拂つて居たから、若い男女が他人を交へずに、一室で語り合ふ抔といふことは、以ての外の無作法とされたものである。」

然るに今はどうであるか、徒らに西洋かぶれして、ヤレ戀愛の男女學生交際のと云ふことを、女學校に教へ込む先生達が多い、日本の國情も歷史も

碌に教へずに

斯う云ふ思想を鼓吹するから、可哀想に同じ日本人でありながら、二三十年前迄は、日本は野蠻國であつたらう位に思ふ女學生が飛び出すのである、これでは親の云ふ事を聞かないのは、尤もの次第である。

斯る有樣であるから、血氣旺なる青年と、監督教誨で隔防切つた女學生との交際や接近は、弊害百出して、風紀を亂す許りでなく、忌むべき花柳病毒は時を得顔に、斯に新しい方面に蔓延し、青春男女を惱まして居るのである。

そこで青春男女は、性慾は大切に之れを取扱ひ、努めて男女の接近を避け、不倫の行爲を愼み將來

神聖なる愛 を享受

することを樂しまねばならぬ、自己の修養期にあるも顧みず、輕々しく誘惑に陷りて、他日溫かき家庭の家長となり、または主婦となるべき資格を、可惜靑年期に滅茶々々にし、終生を悲慘に送るが如き原因を作つてはならぬ。

人は社會と交渉なしに、生活し得るものではない、自分で勝手な事をして、自分で其制裁を受ければ宜いと、濟し込んで世間は通れるものではない、一身一己の行爲でも、累を社會に及ぼすものであるといふことを、深く諒解せねばならぬ、況んや花柳病毒の如きは其社會や子孫に及ぼす

害毒は頗る劇甚

なものであるから、深く之を戒め、既に罹病せる者は一刻も速かに、適當の療治を加へねばならぬ。彼の極端な個人主義者が唱へるやうに、善をなすも、惡をなすも、我が自由であると云ふ論法で、自分が勝手に花柳病毒を受けても、他から兎や角云はれる必要がないと云ふやうな、危險な思想を抱くは實に社會の公敵であつて、決して恕すべからざる罪惡である。色慾は天が人間に與へた、極めて

意義ある本能 であるから、

時と道とを以て神聖に取扱はねばならぬ、人は人として踏むべき道、即ち人倫の大義と云ふものがある、男女或る一定の年齡に達し獨立自營して一家を成し、然る後に配偶を求むることが出來たなら、茲に結婚して夫婦の契りを結ぶに至るのである、此人倫の大道を踏んでこそ、始めて神聖なる愛に浸り、生活しても元氣は益々加はり、四時常に春の如く、樂しき人生の眞意義を味はうことが出來るのである。彼の

人生の眞意義 が分

らぬ抔と、悲觀する連中は、多くは年少時代に色慾を恣まゝにした結果、遂に神聖なる色慾の眞味を解することの出來ない、謂はゞ天罰を受けた者である、因果は實に覿面であつて、自然の大法に背くと、自然の制裁を受けるのは當然である『之を戒むる色にあり』古人の金言を服膺し、靑春男女は、自ら省みて深く戒めなければならぬ。

木の芽立と青春病

▲春情勃興の時期
▲病毒蔓延の氣候

色慾は疾病 を釀して

人を危險に陷らしめるが、花柳病は其最も甚だしいものであらう、即ち花柳病は色慾に伴ふ疾病であつて、如何な醜態も、主に男女の接觸を意味するものとせば、相手の一方に、腐敗のある限りほど、危險なものはない。」

花柳病は花柳界

に流行する病であるが、必ずしも然うとは限らない、之れを社會の階級から考へて見ると、上流よりも中流に多く、中流よりも下流に多いと云ふのは、數の上の話であつて、實際は何うであらうか、下流社會は花柳界で賣春婦に接觸し、其結果病毒に感染すれば公然醫師の手當を受ける、併し上流の者は之を恥て秘密に附し、病毒益々猖獗になる様な事ではあるまいか、現に先年物故した大政治家や、實業家などの中にも、新聞紙上では腎臟病とか、腦膜炎とか其他種々な病名を附けて居るが、實は頗る怪しいのがいくらもある。」

花柳病の傳染 は主

に男女の接觸に依る、其の病毒は今日社會の各方面に蔓延し、如何なる家庭にも侵入して、恐るべき害毒を胎して居るが、原因の主なるものは、矢張り花柳界が、その中心勢力となつてゐる、世の賣春婦の絶滅しない限り、この病毒の全滅は到底望むべからざることであらう。

花柳病の時期 とも

いふべき年齡があつて、色慾の旺盛なるに任せ、肉交を恣まにするが爲め、ツイ花柳病に罹され易いと云ふ譯である、即ち男子二十歲乃至三十歲の間と、女子十八歲乃至二十五歲の間が最も多いのである。

花柳病と男女 との

比較は、結婚の前後に依つて異なる、即ち

男子は結婚前に多く、結婚後に減少す
女子は結婚前に少く結婚後に增加す

これは未婚の男子は、多く賣春婦に接するから、その病毒を感染し而も治り切らない中に結婚して、其病毒を新婦にうつすから、こんな結果となるのである。

純潔なる處女 が結

婚後に花柳病に罹ることがあれば其の夫から傳染したものと推斷して誤りはない、されば、その夫たる者の罪科は、常に毆打若くは殺人罪に相當すべきものである。先づ其病毒の本源を探れば大要左の通りである。」

賣春婦	八一、二
女學生の類	九、二
酌婦女中の類	四、九
下婢	四、七

(百分比例)

かうして見ると、墮落女は、病毒の傳播者と見做してもよからう、斯かる女に關係した、男子の家庭には、花柳病が陰々として舞ひ込み、社會を攪亂して行くのである。

花柳病と季節 コレ

ラ、ペストの如くに、季節には關係ないとしても、矢張時候のよい時には、花柳界も繁昌するし、從つて病毒の蔓延も免れない、春秋二季には、他の時季よりも、疾患者が多いといふのは、或る統計家の實驗談である。」

花柳病が學生 及び

教員に蔓延して、教育界を腐敗しつゝあるのは事實である、尙初等學生よりも、中等若くは高等の學生に多いのも事實である、又教員に在つては中等以下で、比較的收入の少いものに著るしいのは、職業上の事情もある、此等の病毒を供給する者は、即ち賣春婦、之れに次いでは女學生である、獨逸の調査では伯林大學の學生百人中三十五人が、花柳病に罹つて居る割合であつた、そこで同國文部大臣は各大學へ花柳病撲滅に關し、文科醫科の各教授をして、公開講義を爲さしむることを、諭達したと云ふことがある、誠に已むを得ない譯である。

軍隊と花柳病 との

關係は重大なる問題である、軍隊の元氣を沮喪し、その戰鬪力を薄弱ならしむるものは、花柳病より甚だしいものはなからう、軍隊は常に、虎列拉、百斯篤、窒扶斯の如く一時的のものよりも、花柳病の方を恐怖して居る、而も各師團にて新兵患者が、年々百分の二乃至六の間を、昇降して居ると云ふのは、驚歎すべきことである。

入營者と病毒 壯丁

が合格より入營するまで僅の間に多數の徽毒患者を生ずるのは、如何なる理由に依るかと云ふと、蓋し二つの原因がある、其一つは入營を厭ふ者が合格して、自暴自棄となり酒色に溺れる、他の一は、入營を祝ふ爲めに、花柳界に誘はれて健康な身體に病毒を受くるに至るのである、動機は二者共に異つて居るけれど、結果は同じことで一時的肉慾の快樂を、恣にするが爲めである。

海上病毒、總て賣春婦に接近する、機會のある地點に駐屯する軍隊は、僻村な地方の軍隊よりも、花柳病に罹されることが多い、この理由から、陸軍と海軍とを比較すると、何んな結果になつて居るか、淋しい海上生活を續けた、彼等水兵が、港に着くや、直に其地の遊廓に繰込んで、酒色を貪るが爲め花柳病患者が、陸軍に比して多いのは尤もである。

花柳病は國力 の消

耗に一致するものであるから、之が軍隊に蔓延すれば、其の戰鬪力を阻害し、職工勞働者に傳染すれば、其の生產能力が減殺する、啻それのみでなく、この病氣は人種を退化させることは、識者の熟知する所であるが、各國の爲政者は、熱心に其豫防法に注意して居るが、少しも効果が無いのは、果して何んな理由があるのであらうか。

花柳病と豫防 には

困難な問題が二つある、卽ち國民が色慾に抵抗する力の薄弱なことと、花柳病に對する觀念の缺乏とであつて、之が爲めに、社會政策家は除去に苦しんで居る。

大分以前には、花柳病は男子が一度は罹るべきものとして、壯丁の如きも、却て此疾患を誇つた位であつたが、今日ではとんな馬鹿げた事はないが、併しこの病氣を輕んずる風があるのは、今でも事實だ。少くとも花柳病に關する、病理的知識を與へ、之に罹れば、學校も家庭も協同で子弟をして之を恐れ、之を忌ましむるやうに、盡力することが、最大の急務である、そこで先進國では、個人及び國家の各機關で、常にこの方針で、指導して居るのである。

貴婦人と病毒 現今

主に大都會の婦人間に花柳病の多いのに、注意することも必要である、その經路は簡單で、侍女を中心として、或は殊に貴婦人から感染するのも少くない、殊に貴婦人とも云はるゝ人が、深夜密に情夫に通ひをしたり、或は私宅に招いて、治療を受けて居るなど、實に言語道斷の沙汰である、此等は大抵浮氣な夫の病氣をうつされたか、さもなくば俳優等の結果、御主婦を頂戴したのに始まつて居る、貞淑であるべき婦人の身や、この醜穢な病氣に罹りて居るとは、さりとは餘りにも慘敵の恐るべきことではないか。

花柳病と病毒問題

こんな風が持續すれば、國民の豫防は、總て人間的に絶えず努力するで あらう、而も花柳病の防は、酒毒の豫防以上に困難で、あるが、何故ならば、花柳病の豫防は、或る意味に於て、色慾を絶つより外はないからである。

酒は好かぬ人もある、かゝる人には酒害を說く必要もないが、色慾の方は人間本能の一であるから、全然之を絶つといふことは、到底行はるべきことではない、唯道德心の力に依つて、之を抑制する許りである、彼の道德心の無い者や、意思の薄弱な者等は、之を抑制することが、出來ない許りか、日夕賣春婦の妖色に溺れ、良家の子女を誘惑して、劣情を充たすことを心得て居る許りであるから、こんな劣等人の棲息して居る社會では、當路も大いに警戒せねばなるまい

世に警察風 といふ

ものがあつて、時々待合料理屋、其他曖昧旅館等を吹廻つて居る、それも結構だが、徹底的に世の賣淫婦が根絕されやうとは思へない、この不都合な賣春婦が跋扈する根源は、矢張り劣情を滿足させる爲めである、此等人間の需要さへ無くば、賣春婦と云ふ特種の商品は賣れなくなる、かくて一種の危險物たる、賣春婦が賣れなくなつた日に、始めて社會が廓淸されることゝなるのである。

社會の頽廢 花柳病の

猖獗は、獨り賣春婦ばかりの罪でもない、之に觸るゝを唯一の樂しみとする劣等な人間の存在が、有力なる原因となつて居るのは事實である、そこで吾人は先づ、此等の人物を敎化する方法に就て、研究したいのである、その方法に二つある。

(イ)結婚を奬勵すること
(ロ)生活難を救濟すること

にしても、矢張り彼等の生活狀態を

賣春婦を改善 する

第一に救濟せねばなるまい、今茲に育に於ける彼等醜業婦に就て、その統計を示さんに

(原因)	(人員)
貧困の爲めに	五二五
好で墮落せし者	五一二
誘拐又は親に棄てられ	二五八
飲酒の爲めに	一八一
家族の虐待に堪え兼ね	六四
惡友の誘惑に依りて	八四
賣春婦の誘惑に依り	七一
懶惰の爲めに	二九
强迫されて	二七
移住の船中にて	一八
移住の際旅店にて	八
合計	一、八七七

と云ふことで、斯たる動機が貧困からであるといふのは實際である。(未完)

有田音松責任製劑

りん 麻病 びやう
ばい 梅毒 どく
請合藥

百圓進呈

帝國醫科大學病院

本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられ、當に於て賞揚配劑せられつゝあり且内務省衛生試驗所が檢查封緘せる配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す

麻病藥(別製八圓 特製四圓 並製三圓) 梅毒藥(別製四圓 特製三圓 並製二圓)

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ

關東發賣元 東京市日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話本局 三三八四番 一〇七七番

關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 一六一四番 二三四〇番

◎花柳病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 一六一四番 二三四〇番

關東發賣元 東京日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話本局 三三八四番 一〇七七番

京城南大門外 有田ドラッグ 專賣所

◎朝鮮 京城南大門外 同 黃金町電車通 同 鐘路四 龍山練兵町 木浦榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二 太田春日町一 全州高砂町 釜山辨天町 元山本町二 仁川宮町二 馬山都町一 羅南生駒町 新義州常盤町 群山東榮町 平壤郵便本局前 大邱弓町 晉州大安洞 甘浦港 慶南統營面 光州本町 兼二浦本町

◎滿州 安東縣四番通 大連岩代町 沙河口京町 奉天松島町 四平街北四條路 撫順高砂町 長春東一條通 哈爾賓傅家甸

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

有田ドラッグ全國及海外專賣所在地

◎大阪 三休橋北詰 心齋橋筋本町 道頓堀二井戶 千日前樂天地東 天神橋筋二 京町堀停留所 松島千代崎橋 船津橋北詰 日本橋筋五 阿部野橋筋 堺市[illegible] 岸和田[illegible]
◎近畿 京都三條京極 千本中立賣上 七條[illegible] 四條[illegible] 新道通丸太町 伏見平野町 大津丸屋町 彦根土橋 奈良下三條町 高田驛前 和歌山本町二 新宮馬町 田邊榮町
◎山陽 神戶生田筋切 宇治川停留所 永澤町停留所 兵庫御崎 御影停留所西 西宮東口 尼崎驛前 明石驛前通 姫路博勞町 [illegible] 相生海岸通 洲本外通五 岡山西川橋 倉敷驛前 玉島戎町 笠岡仁王堂 津山材木町 宇野新道 高梁町 廣島西横町 同天滿町 同宇品通 吳中通四 尾道十四日町 [illegible] 下關驛前 同取引所前 山口米屋町 三田尻驛前 宇部常盤通 德山野上町 小郡大正町 仙崎新町 岩國新町 柳井新市 室津港本町 小松開作町 下松町
◎山陰 [illegible]
◎四國 [illegible]
◎九州 [illegible]
◎中京 [illegible]
◎北陸 [illegible]
◎東海 [illegible]
◎信越 [illegible]
◎關東 [illegible]
◎東京 日本橋通四 [illegible]
◎奥羽 [illegible]
◎北海道 [illegible]
◎樺太 [illegible]
◎朝鮮 京城南大門外 同黃金町電車通 同鐘路四 龍山練兵町 木浦榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二 太田春日町一 全州高砂町 釜山辨天町 元山本町二 仁川宮町二 馬山都町一 羅南生駒町 新義州常盤町 群山東榮町 平壤郵便局前 大邱弓町 晉州大安洞 甘浦港 [illegible]
◎滿州 安東縣四番通 大連岩代町 沙河口京町 奉天松島町 [illegible]
◎臺灣 [illegible]
◎沖繩 [illegible]
◎支那 [illegible]
◎米國 布哇ホノルヽ [illegible]

にせドラッグあり有田ドラッグにて最寄の[illegible]